

# 石鉢小学校長寿命化改修等工事(14棟トイレ改修)

建築工事			電気設備工事		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-00	図面リスト	—	E-01	電気設備改修工事 特記仕様書(1)	—
A-01	改修特記仕様書(1)	—	E-02	電気設備改修工事 特記仕様書(2)	—
A-02	改修特記仕様書(2)	—	E-03	案内図 全体配置図	S=1:500
A-03	改修特記仕様書(3)	—	E-04	1階トイレ照明設備図(改修前)・(改修後)	S=1:50
A-04	改修特記仕様書(4)	—	E-05	2階トイレ照明設備図(改修前)・(改修後)	S=1:50
A-05	改修特記仕様書(5)	—	E-06	1階トイレコンセント設備図(改修前)・(改修後)	S=1:50
A-06	改修特記仕様書(6)	—	E-07	2階トイレコンセント設備図(改修前)・(改修後)	S=1:50
A-07	改修特記仕様書(7)	—			
A-08	案内図 全体配置図	S=1:500			
A-09	仕上表	—			
			機械設備工事		
A-10	1階平面図(改修前)	S=1:200	M-01	機械設備工事特記仕様書(1)	—
A-11	1階平面図(改修後)	S=1:200	M-02	機械設備工事特記仕様書(2)	—
A-12	2階平面図(改修前)	S=1:200	M-03	工事区分表	—
A-13	2階平面図(改修後)	S=1:200	M-04	案内図・配置図	S=1:500
A-14	R階平面図 屋根伏図(改修前)	S=1:200	M-05	衛生器具表・暖房・換気機器表	—
A-15	R階平面図 屋根伏図(改修後)	S=1:200	M-06	給排水衛生設備 1階平面図(改修前)	S=1:200
A-16	トイレ断面詳細図(改修前)・(改修後)	S=1:30	M-07	給排水衛生設備 2階平面図(改修前)	S=1:200
A-17	1階トイレ平面詳細図(改修前)・(改修後)	S=1:30	M-08	給排水衛生設備 1階平面図(改修後)	S=1:200
A-18	2階トイレ平面詳細図(改修前)・(改修後)	S=1:30	M-09	給排水衛生設備 2階平面図(改修後)	S=1:200
A-19	1階トイレ展開図(改修前)・(改修後)	S=1:40	M-10	給排水衛生設備 1階平面詳細図(改修前・改修後)	S=1:50
A-20	2階トイレ展開図(改修前)・(改修後)	S=1:40	M-11	給排水衛生設備 2階平面詳細図(改修前・改修後)	S=1:50
A-21	1・2階トイレ天井伏図	S=1:40	M-12	暖房設備 1階平面図(改修前)	S=1:200
A-22	1階トイレ建具表(改修前)・(改修後)	S=1:50	M-13	暖房設備 2階平面図(改修前)	S=1:200
A-23	2階トイレ建具表(改修前)・(改修後)	S=1:50	M-14	暖房設備 1階平面図(改修後)	S=1:200
A-24	部分詳細図(1)	S=1:3, 5, 10	M-15	暖房設備 2階平面図(改修後)	S=1:200
A-25	部分詳細図(2)	S=1:3, 10	M-16	換気設備 1階平面図(改修前)	S=1:200
			M-17	換気設備 2階平面図(改修前)	S=1:200
			M-18	換気設備 1階平面図(改修後)	S=1:200
			M-19	換気設備 2階平面図(改修後)	S=1:200
			M-20	14棟仮設計画図	S=1:200



・改質アスファルトシート防水

屋根露出防水（既存） [3.4.2、3]

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
				種類	使用量		
・M4AS	・AS-T1		断熱材	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・AS-T2						
	・AS-J2						
・M3AS	・AS-T3		断熱材	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・AS-T4						
	・AS-J1						
・POAS	・AS-T3		断熱材	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・AS-T4						
	・AS-J1						
・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1		改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない
	・AS1-J1						
	・AS1-J1						

改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書3.4.1から表3.4.3による  
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書3.4.1から表3.4.3による  
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書3.4.1から表3.4.3による  
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量  
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定

設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)

絶縁断熱工法の防湿シート  
・設置する  
・設置しない

・合成高分子系ルーフィングシート防水

新設防水層の種類 [3.5.2~4] [表3.5.1~3]

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
				種類	使用量		
・POS ・SAS	・S-F1		断熱材	ルーフィングシートの製造所の仕様	ルーフィングシートの製造所の仕様	適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・S-F2						
	・S-M1						
	・S-M2						
	・S-F1						
・S3S	・S-F1		断熱材	ルーフィングシートの製造所の仕様	ルーフィングシートの製造所の仕様	適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-F2						
・M4S	・S-M1		断熱材	ルーフィングシートの製造所の仕様	ルーフィングシートの製造所の仕様	適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-M2						

・遮膜防水

新設防水層の種類 [3.6.2、3]

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		高日射反射率防水	備考	
			種類	使用量			
・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・S1-F1		プレキャストコンクリート下地	改修標準仕様書3.5.2(3)(a)(b) (種類) (厚さ) (mm) ・25 ・50	ルーフィングシートの製造所の仕様	適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・S1-F2						
	・S1-M1						
・S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様 ※非歩行仕様 ※軽歩行仕様 S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルム ・設置する ・設置しない	・S1-M2		プレキャストコンクリート下地	改修標準仕様書3.5.2(3)(a) (種類) (厚さ) (mm) ・25 ・50	ルーフィングシートの製造所の仕様	適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・S1-M1						

屋内防水  
防水層の種類

種類	種類	施工箇所	保護層	
			平場の保護モルタル塗厚	立上り部の保護モルタル塗厚
・P1S	・S-G1			※7mm以下

平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類  
目地割  
※目地割2m程度、最大目地間隔3m程度  
目地の種類  
※押し目地

合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書3.5.1から表3.5.3による  
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ  
種類  
厚さ ( )mm以上

絶縁用シートの材質  
※発泡ポリエチレンシート

固定金具の材質、形状及び寸法  
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの

接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量  
種類  
※ルーフィングシートの製造所の仕様  
設置数量  
※ルーフィングシートの製造所の仕様 ( )個

接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理  
・行う (・図示による)

プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り (種類S-F1、S1-F1の場合)  
・行う (・図示による)  
・行わない

機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け  
1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法

・シリーング

新設防水層の種類 [3.1.4] [3.7.2、3、7、8]

改修工法	新設種別	施工箇所	工程数及び各工程の使用量		保護層
			種類	使用量	
・P1Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様		・設ける ・設けない
・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様		・設ける ・設けない

シリーング改修工法の種類  
○シリーング充填工法  
○シリーング再充填工法  
・幅幅シリーング再充填工法  
・ブリッジ工法  
ポンドブレーカー張り  
・適用する ・適用しない  
エッジング材張り  
・適用する ・適用しない

・アルミニウム製笠木

シリーング材の種類、施工箇所  
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.11による。

施工箇所	シリーング材の種類 (記号)	
	開口部廻り	変成シリコン系 (MS-2)
	変成シリコン系 (MS-2)	15×10

仕上げを行わない施工箇所  
・図示による  
シリーング材の目寸法  
※改修標準仕様書3.7.3(1)による  
・図示による

接着性試験  
※簡易接着性試験  
・引張接着性試験

といその他の材質  
・配管用鋼管  
・硬質ポリ塩化ビニル管  
・ルーフドレン  
・表面処理鋼板 (表面及び裏面の塗膜の種類 )

とい受金物  
材質  
※改修標準仕様書3.8.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの)  
形状  
※市販品 (とい径100以下)  
※25×4.5以上 (とい径100を超えるもの)  
取付け間隔  
※改修標準仕様書3.8.2による

足金物  
材質  
※改修標準仕様書3.8.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの)  
形状  
※市販品  
取付け間隔  
※改修標準仕様書3.8.2による

多雪地域  
・適用する ・適用しない  
防露材のホルムアルデヒド放散量  
※F☆☆☆☆  
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法  
・図示による  
鋼管製といの防露巻き  
※改修標準仕様書3.8.4による

ルーフドレンの種類及び呼び

種類	呼び	施工箇所
・ろく屋根用たて形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150	
・ろく屋根用機形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150	
・バルコニー中継用	※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100	
・バルコニー用	※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100	

たてどい受金物の取付け  
※図示による  
ルーフドレンの取付け  
※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する

・施工数量調査

調査範囲  
・外壁改修範囲  
・図示による

調査内容  
ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。  
モルタル塗仕上げ及びタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。  
コンクリート表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。  
塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規塗料との適合性を確認する。  
既存部分の破壊を行った場合の補修方法  
・図示による  
調査報告書 (提出部数 ・2部 )

4-1 外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁

・ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法 [4.1.4] [4.2.4、5、6、7]

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	延べ長さ (m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	・130	
・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	
	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	
	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	

注入状況の確認方法  
※コアの採取を行う  
採取り個数  
※長さ500mごと及びその端数につき1個  
採取り部の補修方法  
※図示による

・リカットシール材充填工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	延べ長さ (m)
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上~0.3 未満	
	0.3以上~0.5 未満	
	0.5以上~1.0 未満	
	1.0 超過	
・シリーング材	1.0超過~1.5 未満	
	1.5以上~2.0 未満 以上~未満	

・シリーング材  
充填材の種類  
※1成分形又は2成分形ポリウレタン系  
シリーング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填  
・行う ・行わない  
シリーング材の試験は改修標準仕様書3章 防水改修工事による。  
可とう性エポキシ樹脂  
シール工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	延べ長さ (m)
・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂	0.2未満	

・充填工法 [4.1.4] [4.2.4、7]

材料	平均深さ (mm)	平均広さ (㎡)	延べ箇所数 (-)
・ポリマーセメントモルタル	5~10未満		
	10~15未満		
	15~20未満		
	20~25未満		
	25~30未満		
・エポキシ樹脂モルタル	30~35未満		
	35~40未満		

4-2 外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁

・ひび割れ部改修工法

・樹脂注入工法 [4.1.4] [4.3.5、6、7、8]

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	延べ長さ (m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	・130	
・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40	
	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70	
	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130	

注入状況の確認方法  
※コアの採取を行う  
採取り個数  
※長さ500mごと及びその端数につき1個  
採取り部の補修方法  
※図示による

・リカットシール材充填工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	延べ長さ (m)
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上~0.3 未満	
	0.3以上~0.5 未満	
	0.5以上~1.0 未満	
	1.0 超過	
・シリーング材	1.0超過~1.5 未満	
	1.5以上~2.0 未満 以上~未満	



<p>・アルミニウム製建具</p> <p>性能値等 [5.2.2~5][表 5.2.2]</p> <p>耐風圧性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>気密性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>水密性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>外部に面する建具の種類 ・A種 (建具符号・建具表による ) ・B種 (建具符号・建具表による ) ・C種 (建具符号・建具表による )</p> <p>枠の見込み寸法 (・建具表による )</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・</p> <p>形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種類 ・BB-1 ・BB-2 (改修標準仕様書5.2.2)</p> <p>着色 ・標準色 ・特注色</p> <p>屋内の建具 種別 ・BC-1 ・BC-2 (改修標準仕様書5.2.2)</p> <p>着色 ・標準色 ・特注色</p> <p>結露水の処理方法 ・水貯め式 ・排水式</p> <p>工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示による</p> <p>・網戸等 [5.2.3, 5.3.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> </tr> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製</td> <td>※0.25mm以上 ・</td> <td>※16~18メッシュ ・</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>ステンレス (SUS304) 線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法15mm</td> </tr> </table> <p>・樹脂製建具 [5.2.2][5.3.2~5]</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.3.2~5]</p> <p>耐風圧性の等級 ( )</p> <p>気密性の等級 ( )</p> <p>水密性の等級 ( )</p> <p>外部に面する建具の種類 ・A種 (建具符号・建具表による ) ・B種 (建具符号・建具表による ) ・C種 (建具符号・建具表による )</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・T-1 ・T-2) (建具符号・建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 (・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8) (建具符号・建具表による )</p> <p>外部に面する建具の日射熱取得性の等級 ・</p> <p>枠の見込み寸法 ・建具表による ・</p> <p>材料 ガラス ※複層ガラス ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・</p> <p>形状及び仕上げ 表面色 ・標準色 ・特注色</p> <p>工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示による</p> <p>・鋼製建具 [5.2.2][5.4.2~4][表 5.4.2]</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.4.2~4][表 5.4.2]</p> <p>簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号・建具表による ) ・適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 ( )</p> <p>耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・</p> <p>形状及び仕上げ 表面仕上げ ※HL ・ 鏡面仕上げ</p> <p>工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 ・ 建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ ・</p> <p>○フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放数量等 ※改修標準仕様書5.7.2(2)(4)(a)による ・</p> <table border="1"> <tr> <th>合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>○普通合板 [G]</td> <td>表面の樹種 ○しな 板面の品質 (※広葉樹1等 ) 接着の程度 (・1類 ○2類 )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板 [G]</td> <td>樹種名 ( ) 接着の程度 (・1類 ・2類 )</td> <td></td> </tr> </table> <p>・鋼製軽量建具 [5.2.2][5.5.2~4]</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.5.2~4]</p> <p>簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号・建具表による ) ・適用しない</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板</p> <p>ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・</p> <p>召合わせ、縦小口包み板の性質 ※鋼板 ・</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・</p> <p>形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※改修標準仕様書5.5.11による ・ mm 使用箇所 ( )</p> <p>標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法 ※建具表による ・</p> <p>・ステンレス製建具 [5.2.2][5.4.2][5.6.2~5]</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.4.2][5.6.2~5]</p> <p>簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号・建具表による ) ・適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 ( )</p> <p>耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・</p> <p>形状及び仕上げ 表面仕上げ ※HL ・ 鏡面仕上げ</p> <p>工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 ・ 建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ ・</p> <p>○フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放数量等 ※改修標準仕様書5.7.2(2)(4)(a)による ・</p> <table border="1"> <tr> <th>合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>○普通合板 [G]</td> <td>表面の樹種 ○しな 板面の品質 (※広葉樹1等 ) 接着の程度 (・1類 ○2類 )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板 [G]</td> <td>樹種名 ( ) 接着の程度 (・1類 ・2類 )</td> <td></td> </tr> </table> <p>・木製建具 [5.7.2~4]</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.4.2~4][表 5.4.2]</p> <p>簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号・建具表による ) ・適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 ( ) (建具符号・建具表による )</p> <p>耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・</p> <p>形状及び仕上げ 表面仕上げ ※HL ・ 鏡面仕上げ</p> <p>工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 ・ 建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ ・</p> <p>○フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放数量等 ※改修標準仕様書5.7.2(2)(4)(a)による ・</p> <table border="1"> <tr> <th>合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>○普通合板 [G]</td> <td>表面の樹種 ○しな 板面の品質 (※広葉樹1等 ) 接着の程度 (・1類 ○2類 )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板 [G]</td> <td>樹種名 ( ) 接着の程度 (・1類 ・2類 )</td> <td></td> </tr> </table> <p>・木製建具 [5.7.2~4]</p> <p>・特殊加工化粧合板 [G] 化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 ・ 接着の程度 (・1類 ・2類 )</p> <p>・MDF [G] 表面板の厚さ ※改修標準仕様書5.7.6による ・</p> <p>引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用 ・適用しない ・適用する</p> <p>・かまち戸 かまち樹種 ( ) 鏡板樹種 ( )</p> <p>見込み寸法 ※30mm ・建具表による</p> <p>・ふすま 張りの種別 (・I型 ・II型) 上張り (押入等の裏側以外) ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度</p> <p>縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (赤地) ・生地縁 (ウレタンクリアー塗装)</p> <p>見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による</p> <p>・戸ふすま 表面板の仕上 ・建具表による</p> <p>見込み寸法 ※30mm ・建具表による</p> <p>・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による</p> <p>枠、くつずりの材料 ・建具表による</p> <p>・建具用金物 [5.8.1~3]</p> <p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書5.8.11により適用は建具表による ・</p> <p>金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書5.8.2による ・建具表による</p> <p>樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書5.8.3による ・建具表による</p> <p>木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書5.8.4による ・建具表による</p> <p>木製建具に使用する戸車及びレール ※改修標準仕様書5.8.5による ・建具表による</p> <p>握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ・建具表による ・</p> <p>・シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠 (品質・性能、試験方法は別表による) ・クローザ類 (品質・性能、試験方法は別表による)</p> <p>・鍵 [5.8.4]</p> <p>マスターキー ・製作する ・製作しない ・既存のマスターキーに合わせる</p> <p>その他の鍵の製作本数 ※各室3本1組 (室名札付き) ・</p> <p>鍵箱 ・無し ・有り</p> <p>・自動ドア開閉装置 [5.9.2.3]</p> <p>戸の開閉方式 ・建具表による ・引き戸駆動装置</p> <p>性能値 ※改修標準仕様書5.9.11による (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による</p> <table border="1"> <tr> <th>種類・開閉方式</th> <th>耐電圧</th> <th>温度上昇</th> <th>耐久性 (サイクル)</th> <th>防錆</th> <th>電源</th> </tr> <tr> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> </tr> </table> <p>・車椅子使用者用便房出入口引き戸駆動装置</p> <p>性能値 ※改修標準仕様書5.9.2による (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による</p> <table border="1"> <tr> <th>種類・開閉方式</th> <th>耐電圧</th> <th>温度上昇</th> <th>耐久性 (サイクル)</th> <th>防錆</th> <th>電源</th> </tr> <tr> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> </tr> </table> <p>引き戸用検出装置の種類及び必要性性能目 ・建具表による ・</p> <p>タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ</p> <p>・自閉式上吊り引戸装置 [5.10.3]</p> <p>性能値等 [5.10.3]</p> <p>※改修標準仕様書5.10.1 ・以下による</p> <table border="1"> <tr> <th>手動開き力</th> <th>手動閉じ力</th> <th>閉じ速度の調整</th> <th>制動区間</th> <th>開閉繰返し</th> <th>耐衝撃性</th> </tr> <tr> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> <td>( )</td> </tr> </table> <p>・重量シャッター [5.11.2.3]</p> <p>シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・防塵シャッター</p> <p>外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 ( ) Pa</p> <p>開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式</p> <p>安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による )</p> <p>電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による )</p> <p>屋内用防火シャッター若しくは防塵シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・建具表による )</p> <p>管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない</p> <p>スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12 ・</p> <p>ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・</p> <p>・軽量シャッター [5.12.2~4]</p> <p>開閉方式の種類 ※手動式 ・電動式 (手動併用)</p> <p>耐風圧強度 ( ) Pa</p> <p>安全装置 電動シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による )</p> <p>スラットの材質の種類 ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※Z06又はF06 ) ・JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※AZ90 )</p> <p>スラットの形状 ・インターロックキング形 ・オーバーラッピング形</p> <p>・オーバーヘッドドア [5.13.2.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>セクション材料による区分</th> <th>耐風圧性能区分</th> <th>開閉方式による区分</th> <th>収納形式による区分</th> <th>ガイドレールの材料</th> </tr> <tr> <td>※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ</td> <td>・50 ・75 ・100 ・125</td> <td>※バランス式 ・チェーン式 ・電動式</td> <td>・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーテカル形</td> <td>※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板</td> </tr> </table> <p>電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による )</p> <p>○ガラス [3.7][5.14.2~4]</p> <p>・フロートガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ・建具表による ・</p> <p>・型板ガラスの厚さによる種類 ・建具表による ・</p> <p>・網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状況及び厚さの呼びによる種類 ・建具表による ・</p> <p>・合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ ・建具表による ・</p> <p>・落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・I類 ・II-1類 ・II-2類 ・III類</p> <p>・強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 ・建具表による ・</p> <p>・破片の状況及びショットバック衝撃特性による種類 ・I類 ・III類</p> <p>・熱線吸収板ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ・建具表による ・</p> <p>・性能による種類 ・1種 ・2種</p>	種類	材質	線径	網目	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製	※0.25mm以上 ・	※16~18メッシュ ・	・防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法15mm	合板の種類	規格等	備考	○普通合板 [G]	表面の樹種 ○しな 板面の品質 (※広葉樹1等 ) 接着の程度 (・1類 ○2類 )		・天然木化粧合板 [G]	樹種名 ( ) 接着の程度 (・1類 ・2類 )		合板の種類	規格等	備考	○普通合板 [G]	表面の樹種 ○しな 板面の品質 (※広葉樹1等 ) 接着の程度 (・1類 ○2類 )		・天然木化粧合板 [G]	樹種名 ( ) 接着の程度 (・1類 ・2類 )		合板の種類	規格等	備考	○普通合板 [G]	表面の樹種 ○しな 板面の品質 (※広葉樹1等 ) 接着の程度 (・1類 ○2類 )		・天然木化粧合板 [G]	樹種名 ( ) 接着の程度 (・1類 ・2類 )		種類・開閉方式	耐電圧	温度上昇	耐久性 (サイクル)	防錆	電源	( )	( )	( )	( )	( )	( )	種類・開閉方式	耐電圧	温度上昇	耐久性 (サイクル)	防錆	電源	( )	( )	( )	( )	( )	( )	手動開き力	手動閉じ力	閉じ速度の調整	制動区間	開閉繰返し	耐衝撃性	( )	( )	( )	( )	( )	( )	セクション材料による区分	耐風圧性能区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・50 ・75 ・100 ・125	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーテカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板
種類	材質	線径	網目																																																																																		
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製	※0.25mm以上 ・	※16~18メッシュ ・																																																																																		
・防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																		
合板の種類	規格等	備考																																																																																			
○普通合板 [G]	表面の樹種 ○しな 板面の品質 (※広葉樹1等 ) 接着の程度 (・1類 ○2類 )																																																																																				
・天然木化粧合板 [G]	樹種名 ( ) 接着の程度 (・1類 ・2類 )																																																																																				
合板の種類	規格等	備考																																																																																			
○普通合板 [G]	表面の樹種 ○しな 板面の品質 (※広葉樹1等 ) 接着の程度 (・1類 ○2類 )																																																																																				
・天然木化粧合板 [G]	樹種名 ( ) 接着の程度 (・1類 ・2類 )																																																																																				
合板の種類	規格等	備考																																																																																			
○普通合板 [G]	表面の樹種 ○しな 板面の品質 (※広葉樹1等 ) 接着の程度 (・1類 ○2類 )																																																																																				
・天然木化粧合板 [G]	樹種名 ( ) 接着の程度 (・1類 ・2類 )																																																																																				
種類・開閉方式	耐電圧	温度上昇	耐久性 (サイクル)	防錆	電源																																																																																
( )	( )	( )	( )	( )	( )																																																																																
種類・開閉方式	耐電圧	温度上昇	耐久性 (サイクル)	防錆	電源																																																																																
( )	( )	( )	( )	( )	( )																																																																																
手動開き力	手動閉じ力	閉じ速度の調整	制動区間	開閉繰返し	耐衝撃性																																																																																
( )	( )	( )	( )	( )	( )																																																																																
セクション材料による区分	耐風圧性能区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料																																																																																	
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・50 ・75 ・100 ・125	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーテカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板																																																																																	
<p>1 級 建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号</p> <p>有限会社 津内口設計</p> <p>青森県八戸市内2丁目1-16 TEL. 0178-70-5670 FAX. 0178-70-5671</p>	<p>特記</p>	<p>凡例</p>	<p>管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡 勝彦</p> <p>石鉢小学校長寿命化改修等工事 (14棟トイレ改修)</p> <p>改修特記仕様書 (4)</p> <p>建築(総合) A-04</p>																																																																																		

<p>6 内装 改修 工事</p>	<p>○換層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに換層ガラスの厚さ ○建具表による ・ 断熱性による区分 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性・日射遮蔽性による区分 ・G ・S 乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン ・熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ○建具表による ・ 日射熱遮へい性による区分 ・1種 ・2種 ・3種 耐久性による区分（日射熱遮へい性が2種の場合） ・A類 ・B類 ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ・建具表による ・</p>	<p>○改修範囲 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 [6.1.3] ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による 既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示による</p>																																																																																					
	<p>ガラスの留め材及び溝の大きさ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建具の種類</th> <th>ガラス留め材</th> <th>ガラス溝の大きさ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>○シーリング材 ・グレイジングチャンネル ・</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示による ・</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>・シーリング材 ・</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示による ・</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>・シーリング材 ・</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示による ・</td> </tr> <tr> <td>樹脂製</td> <td>・グレイジングガスケット ・</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示による ・</td> </tr> </tbody> </table> <p>[5.14.5]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>色調</th> <th>目地幅 (mm)</th> <th>伸縮調整目地位置 (mm)</th> <th>防火性能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・160×160</td> <td>・95 ・</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・200×200</td> <td>・95 ・</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>壁用金属枠及び補強材 ※図示による 力骨 材質 ※ステンレス鋼(SUS304) ・ 寸法 ※径 5.5mm 形状 ※はしご形状複筋及び単筋 ・ 化粧目地モルタルの色（・白 ・グレー） シーリングの種類（・SR-1 ・PS-1） 金属製化粧カバー 材質 ・ステンレス製 ・アルミニウム製 寸法 ※図示による 形状 ※図示による 目地部の横力骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による ・図示による ・ 工法 1章 適用区分による風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法</p>		建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	○シーリング材 ・グレイジングチャンネル ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・	鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・	ステンレス製	・シーリング材 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・	樹脂製	・グレイジングガスケット ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整目地位置 (mm)	防火性能	・160×160	・95 ・					・200×200	・95 ・					<p>○既存床の撤去及び下地補修</p> <p>・既存壁の撤去及び下地補修</p> <p>○施工一般</p> <p>・製材 [6.5.2]</p>																																																			
	建具の種類		ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)																																																																																			
アルミニウム製	○シーリング材 ・グレイジングチャンネル ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・																																																																																					
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・																																																																																					
ステンレス製	・シーリング材 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・																																																																																					
樹脂製	・グレイジングガスケット ・	※建具の製造所の仕様による ・図示による ・																																																																																					
呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整目地位置 (mm)	防火性能																																																																																		
・160×160	・95 ・																																																																																						
・200×200	・95 ・																																																																																						
<p>○ガラス用フィルム</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th colspan="2">記号</th> <th rowspan="2">その他性能等</th> </tr> <tr> <th>内貼り用</th> <th>外貼り用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・日射調整フィルム [6.5.2]</td> <td>・SC-1</td> <td>・SC-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・低放射フィルム</td> <td>・LE</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>・G1-1</td> <td>・G1-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>・GD-1</td> <td>・GD-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ガラス貫通防止フィルム</td> <td>・SF</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>品質は、JIS A 5759による。 ○プライバシーフィルム</p>	種類	記号		その他性能等	内貼り用	外貼り用	・日射調整フィルム [6.5.2]	・SC-1	・SC-2		・低放射フィルム	・LE			・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・G1-1	・G1-2		・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD-1	・GD-1		・ガラス貫通防止フィルム	・SF			<p>○造作用集材材 [6.5.2]</p> <p>「集材材の日本農林規格」による造作用集材材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等 ・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等 ・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用						※1等・2等 ・	・						※1等・2等 ・	・						※1等・2等 ・	・	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用							※1等・2等 ・	・							※1等・2等 ・	・							※1等・2等 ・	・
種類		記号			その他性能等																																																																																		
	内貼り用	外貼り用																																																																																					
・日射調整フィルム [6.5.2]	・SC-1	・SC-2																																																																																					
・低放射フィルム	・LE																																																																																						
・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・G1-1	・G1-2																																																																																					
・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD-1	・GD-1																																																																																					
・ガラス貫通防止フィルム	・SF																																																																																						
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																	
					※1等・2等 ・	・																																																																																	
					※1等・2等 ・	・																																																																																	
					※1等・2等 ・	・																																																																																	
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																
						※1等・2等 ・	・																																																																																
						※1等・2等 ・	・																																																																																
						※1等・2等 ・	・																																																																																

<p>○ガラスブロック積み</p>	<p>○合板等</p>	<p>○合板等</p>	<p>○合板等</p>
-------------------	-------------	-------------	-------------

<p>「集成材の日本農林規格」以外の造作用集材材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集材材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下 ・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集材材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>「集成材の日本農林規格」による普通合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接合の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トイレ(床)</td> <td>◎5.5</td> <td rowspan="2">ラワン</td> <td rowspan="2">◎1類 ・2類</td> <td rowspan="2">広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・0</td> <td rowspan="2">・適用する ◎適用しない</td> <td rowspan="2">・</td> </tr> <tr> <td>トイレ(壁)</td> <td>◎12.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>「合板の日本農林規格」による構造用合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接合の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※2級以上 ・1級</td> <td></td> <td>※1類 ・特類</td> <td>※C-D以上 ・</td> <td>※12 ・</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>（ ） ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接合の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・特類 ・1類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接合の程度</th> <th>防虫処理の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接合の程度</th> <th>単板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用					※15%以下 ・	・					※15%以下 ・	・					※15%以下 ・	・	施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用						※15%以下 ・	・						※15%以下 ・	・						※15%以下 ・	・	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用					・適用する ・適用しない	・					・適用する ・適用しない	・					・適用する ・適用しない	・	施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用	トイレ(床)	◎5.5	ラワン	◎1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・0	・適用する ◎適用しない	・	トイレ(壁)	◎12.15	施工箇所	等級	単板の樹種名	接合の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用		※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	※12 ・	・適用する ・適用しない	（ ） ・	・							・適用する ・適用しない		・							・適用する ・適用しない		・	施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接合の程度	防虫処理	間伐材等の適用				・特類 ・1類	・適用する ・適用しない	・													施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接合の程度	防虫処理の適用				・1類 ・2類	・適用する ・適用しない											施工箇所	厚さ (mm)	接合の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用			・1類 ・2類			・適用する ・適用しない												
施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																															
				※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																															
				※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																															
				※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																															
施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																														
					※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																														
					※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																														
					※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																														
施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																															
				・適用する ・適用しない	・																																																																																																																																																																																															
				・適用する ・適用しない	・																																																																																																																																																																																															
				・適用する ・適用しない	・																																																																																																																																																																																															
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																														
トイレ(床)	◎5.5	ラワン	◎1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・0	・適用する ◎適用しない	・																																																																																																																																																																																														
トイレ(壁)	◎12.15																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	等級	単板の樹種名	接合の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																												
	※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	※12 ・	・適用する ・適用しない	（ ） ・	・																																																																																																																																																																																												
						・適用する ・適用しない		・																																																																																																																																																																																												
						・適用する ・適用しない		・																																																																																																																																																																																												
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接合の程度	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																															
			・特類 ・1類	・適用する ・適用しない	・																																																																																																																																																																																															
施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接合の程度	防虫処理の適用																																																																																																																																																																																																
			・1類 ・2類	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																
施工箇所	厚さ (mm)	接合の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用																																																																																																																																																																																															
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																															

<p>・接合員等</p>	<p>○接着剤</p>	<p>・防腐・防蟻処理</p>	<p>・内部間仕切軸組及び床組み</p>	<p>○窓、出入口その他</p>	<p>○軽量鉄骨天井下地</p>
--------------	-------------	-----------------	----------------------	------------------	------------------

<p>「パーティクルボード」 [6.5.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※13タイプ ・</td> <td>※P又はM ・</td> <td></td> <td>※15 ・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0360 に基づく構造用パネル</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・MDF [6.5.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>造作材の化粧面の釘打ち [6.5.3] ※隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し 諸金物 ※かすがい、産金、箱金物、短冊金物 (改修標準仕様書表6.5.3~5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度) ・ (形状: 寸法: 材質: )</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量 [6.5.3.4] ※F☆☆☆☆ ・</p> <p>・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 [6.5.5]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用部材</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・K2 ・K3 ・K4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>薬剤の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※薬剤の製造所の仕様による ・</td> <td>※JIS K 15711に適合又は同等品 ・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・薬剤の接着材への混入による防腐・防蟻処理 適用部位 ( ) ・合板等の加圧注入処理等の適用 適用部位 ( )</p> <p>・間仕切軸組に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) [6.5.6] ※杉又は松 ・ ・床組に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) ※杉又は松 ・</p> <p>・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) [6.5.7] ※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉 ○既存枠再利用(キズ、凹み部は補修)</p> <p>野縁等の種類 [6.6.2~4] 屋外 ※25形 ・19形 屋内 ※19形 ・25形 屋外の形式及び寸法 野縁受、つりボルト及びびん挿入の間隔 ・図示による 周辺部の端からの間隔 ・図示による 野縁の間隔 ・図示による 既存の埋込みインサート ○使用する ・使用しない あと施工アンカーの施工後の確認試験 ○行う 試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 ・ ( )箇所 引張試験にて確認する強度 ※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m<sup>2</sup>以内の天井の場合は400mm程度 ・ ( )N ・行わない ・つりボルトの間隔が900mmを超える場合(補強方法 ※図示による ) ・天井のふところ高が3.0mを超える場合(補強方法 ※図示による ) ・天井下地材における耐震性を考慮した補強(補強箇所 ※図示による ) (補強方法 ※図示による )</p>	施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)			※13タイプ ・	※P又はM ・		※15 ・													施工箇所	寸法 (mm)							施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																			適用部材	保存処理性能区分		・K2 ・K3 ・K4					適用部材	処理の方法	薬剤の種類		※薬剤の製造所の仕様による ・	※JIS K 15711に適合又は同等品 ・						
施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)																																																																							
		※13タイプ ・	※P又はM ・		※15 ・																																																																							
施工箇所	寸法 (mm)																																																																											
施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																																																																							
適用部材	保存処理性能区分																																																																											
	・K2 ・K3 ・K4																																																																											
適用部材	処理の方法	薬剤の種類																																																																										
	※薬剤の製造所の仕様による ・	※JIS K 15711に適合又は同等品 ・																																																																										

○ 軽量鉄骨壁下地	<p>スタッド、ランナの種類 [6.7.3.4] [表6.7.1]</p> <p>◎改修標準仕様書6.7.11によるスタッドの高さによる区分に応じた種類</p> <p>◎図示による</p> <p>スタッドの高さが5.0mを超える場合</p> <p>※図示による</p> <p>出入口及びこれに準ずる開口部の補強</p> <p>※改修標準仕様書6.7.4(5)による</p>																														
	<p>○ ビニル床シート [6.8.2.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※FS (複層ビニル床シート)</td> <td>○無地 ・マーブル柄 ・柄物</td> <td>※2.0 ○2.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>接合部の処理</p> <p>※熱溶接工法</p>	種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考	※FS (複層ビニル床シート)	○無地 ・マーブル柄 ・柄物	※2.0 ○2.5																							
種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考																												
※FS (複層ビニル床シート)	○無地 ・マーブル柄 ・柄物	※2.0 ○2.5																													
・ ビニル床タイル [6.8.2]	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※KT (コンクリート系床タイル)</td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・300×300 ・450×450</td> <td>※2.0 ・3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・TT (単層ビニル床タイル)</td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・300×300 ・450×450</td> <td>・2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FT (複層ビニル床タイル)</td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・300×300 ・450×450</td> <td>・2.0 ・2.5 ・3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOA (置敷きビニル床タイル)</td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・500×500</td> <td>・4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOB (薄型置敷きビニル床タイル)</td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考	※KT (コンクリート系床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	※2.0 ・3.0		・TT (単層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・2.0		・FT (複層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・2.0 ・2.5 ・3.0		・FOA (置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・500×500	・4.0		・FOB (薄型置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・	・	
種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考																											
※KT (コンクリート系床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	※2.0 ・3.0																												
・TT (単層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・2.0																												
・FT (複層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・2.0 ・2.5 ・3.0																												
・FOA (置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・500×500	・4.0																												
・FOB (薄型置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・	・																												
・ 特殊機能床材 [6.8.2]	<p>・帯電防止床シート</p> <p>種類 ( )</p> <p>性能 ( )</p> <p>厚さ (mm) ( )</p> <p>・帯電防止床タイル</p> <p>種類 ( )</p> <p>性能 ( )</p> <p>寸法 (mm) ( ) × ( )</p> <p>厚さ (mm) ( )</p> <p>・視覚障害者用床タイル</p> <p>視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。</p> <p>種類 ( )</p> <p>形状 ( )</p> <p>・耐動荷重性床シート</p> <p>種類 ( )</p> <p>厚さ (mm) ( )</p> <p>・防滑性床シート</p> <p>種類 ( )</p> <p>厚さ (mm) ( )</p> <p>・防滑性床タイル</p> <p>種類 ( )</p> <p>寸法 (mm) ( ) × ( )</p> <p>厚さ (mm) ( )</p>																														
○ ビニル幅木 [6.8.2]	<p>材質の種類</p> <p>○軟質 ・硬質</p> <p>高さ (mm)</p> <p>◎60 ・75 ・100</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>※1.5以上</p>																														
・ ゴム床タイル [6.8.2]	<p>種類</p> <p>・単層品 ・積層品</p> <p>色柄 ( )</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0</p> <p>寸法 (mm) ( ) × ( )</p>																														
・ カーベット敷き [6.9.2, 3] [表6.9.1]	<p>・織じゅうたん [6.9.2, 3] [表6.9.1]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>織り方</th> <th>バイル形状</th> <th>備考 (参考価格)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ウィルトンカーベット</td> <td>・カットバイル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ダブルフェースカーベット</td> <td>・ループバイル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アキスミンスターカーベット</td> <td>・カットループバイル</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>色柄</p> <p>※模様のない無地</p> <p>バイル系の繊維種等</p> <p>※無地の織りじゅうたんの種類 (・A種 ・B種 ・C種)</p> <p>帯電性</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>織じゅうたんの接合方法</p> <p>※ヒートボンド工法</p> <p>・つづり縫い</p> <p>下敷き材</p> <p>※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm</p>	織り方	バイル形状	備考 (参考価格)	・ウィルトンカーベット	・カットバイル		・ダブルフェースカーベット	・ループバイル		・アキスミンスターカーベット	・カットループバイル																			
織り方	バイル形状	備考 (参考価格)																													
・ウィルトンカーベット	・カットバイル																														
・ダブルフェースカーベット	・ループバイル																														
・アキスミンスターカーベット	・カットループバイル																														

<p>・タフテッドカーベット</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>バイル形状</th> <th>バイル長さ (mm)</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・カットバイル</td> <td>・5~7</td> <td>・全面接着工法</td> <td>・適用する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ループバイル</td> <td>・4~6</td> <td>・グリッド工法</td> <td>・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カット・ループ併用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>下敷き材 (グリッター工法の場合)</p> <p>※反毛フェルト (JIS L 3204) の第212号 呼び厚さ 8mm</p> <p>タフテッドカーベット用接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>・タイルカーベット</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>バイルの形状</th> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>総厚さ (mm)</th> <th>備考 (参考価格)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ループバイル</td> <td>※第一種 ・第二種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カットバイル</td> <td>・第一種 ・第二種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カット・ループ併用</td> <td>・第一種 ・第二種</td> <td></td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>タイルカーベット用接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>タイルカーベットの敷き方</p> <p>平場</p> <p>※市松敷き</p> <p>・模様流し</p> <p>階段部分</p> <p>※模様流し</p> <p>・市松敷き</p> <p>見切り、押え金物</p> <p>材質 ( )</p> <p>種類 ( )</p> <p>形状等</p> <p>※図示による</p>	バイル形状	バイル長さ (mm)	工法	帯電性	備考	・カットバイル	・5~7	・全面接着工法	・適用する		・ループバイル	・4~6	・グリッド工法	・適用しない		・カット・ループ併用	・	・	・		バイルの形状	種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考 (参考価格)	※ループバイル	※第一種 ・第二種		※500×500	※6.5		・カットバイル	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5		・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5		<p>・タイルカーベットの敷き方</p> <p>平場</p> <p>※市松敷き</p> <p>・模様流し</p> <p>階段部分</p> <p>※模様流し</p> <p>・市松敷き</p> <p>見切り、押え金物</p> <p>材質 ( )</p> <p>種類 ( )</p> <p>形状等</p> <p>※図示による</p>
バイル形状	バイル長さ (mm)	工法	帯電性	備考																																									
・カットバイル	・5~7	・全面接着工法	・適用する																																										
・ループバイル	・4~6	・グリッド工法	・適用しない																																										
・カット・ループ併用	・	・	・																																										
バイルの形状	種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考 (参考価格)																																								
※ループバイル	※第一種 ・第二種		※500×500	※6.5																																									
・カットバイル	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5																																									
・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500	※6.5																																									
・ 合成樹脂塗床 [6.10.2.3]	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・弾性軟質樹脂系塗床</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td></td> <td>・薄膜流しのべ工法</td> <td>・平滑仕上げ ・防滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・杉樹脂系塗床</td> <td></td> <td>・厚膜流しのべ工法</td> <td>・平滑仕上げ ・防滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・薄膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> </tbody> </table>	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ	・弾性軟質樹脂系塗床				・厚膜型塗床材		・薄膜流しのべ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ	・杉樹脂系塗床		・厚膜流しのべ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ	・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ																				
種別	施工箇所	工法	仕上げの種類																																										
・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ																																										
・弾性軟質樹脂系塗床																																													
・厚膜型塗床材		・薄膜流しのべ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ																																										
・杉樹脂系塗床		・厚膜流しのべ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ																																										
・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ																																										
・ フローリング張り [6.11.2~6]	<p>フローリングのホルムアルデヒドの放散量等</p> <p>※改修標準仕様書6.11.2(2)による</p> <p>各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>・単層フローリング (フローリングボード1等)</p> <p>工法</p> <p>・釘留め工法 (・根太張り ・直張り)</p> <p>・接着工法</p> <p>樹種</p> <p>※なら</p> <p>間伐材等の適用</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>・単層フローリング (フローリングブロック1等)</p> <p>樹種</p> <p>・</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>・</p> <p>大きさ</p> <p>・</p> <p>間伐材等の適用</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>・複合フローリング</p> <p>工法</p> <p>・釘留め工法 (・根太張り ・直張り)</p> <p>・接着工法</p> <p>樹種</p> <p>※なら</p> <p>種類</p> <p>・A種 ・B種 ・C種</p> <p>間伐材等の適用</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>接着工法の場合の不陸緩和材</p> <p>※合成樹脂発泡シート</p> <p>・</p> <p>・現場塗装仕上げ</p> <p>※ウレタン樹脂ワニス塗り</p> <p>・オイルステインの上、ワックス塗り</p> <p>・生地そのままワックス塗り</p>																																												
・ 畳敷き [6.12.2]	<p>種別</p> <p>A種 ・B種 ・C種 ・D種 (畳床: ・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N)</p> <p>下地の種類</p> <p>・標準仕様書表12.6.1による床組</p> <p>・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロロ [6])</p> <p>畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びビスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。</p> <p>衝撃緩和型畳 (畳表: ・C1 ・C2)</p>																																												

○ セっこうボード、その他のボード及び合板張り [6.13.2.3]	<p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>合板のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※改修標準仕様書6.13.2(2) (イ)の(a)~(d)のいずれか</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>表面への化粧張り等の加工</p> <p>※図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類等</th> <th>厚さ (mm)、規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木質系セメント板 [6]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・木毛セメント板</td> <td>※図示による ・15 ・20 ・25</td> </tr> <tr> <td>・硬質 (H) ・中質 (M) ・普通 (N)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・木片セメント板</td> <td>※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td> </tr> <tr> <td>・硬質 (HF) ・普通 (NF)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>繊維強化セメント板</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板 (タイプ2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通ボード 0.8FK</td> <td>※図示による ・6 ・8</td> </tr> <tr> <td>火山性ガラス質複層板</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・火山性ガラス質複層板</td> <td>※図示による</td> </tr> <tr> <td>種類 ※図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>繊維板 [6]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・MDF (MDF)</td> <td>※図示による ・3 ・7 ・9 ・12</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・スリットボード (無処理)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・素地ハードボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・未研磨板 (RN)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・研磨板 (RS)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・内装用化粧ハードボード (DI)</td> <td>※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td> </tr> <tr> <td>・フェニックスボード (処理)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・素地ハードボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・未研磨板 (RN)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・研磨板 (RS)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外装用化粧ハードボード (DE)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インサレーションボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A級インサレーションボード (A-1B)</td> <td>※図示による ・9 ・12 ・15 ・18</td> </tr> <tr> <td>・天井仕上げ材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・内装仕上げ材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パーティクルボード [6]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・単板張りパーティクルボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・無研磨板 (VN)</td> <td>※図示による ・10 ・12 ・15 ・18</td> </tr> <tr> <td>・研磨板 (VS)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧パーティクルボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・単板パーティクルボード (DV)</td> <td>※図示による ・10 (難燃) ・12 (難燃)</td> </tr> <tr> <td>・パーティクルボード (DO)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・塗装 (DC)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>吸音材料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール化粧吸音板 (DR)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フラットタイプ</td> <td>・9 (不燃) ・12 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・凹凸タイプ</td> <td>・12 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード (1号)</td> <td>※図示による ・25</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード (32K)</td> <td>・25 (ガラスウール包み)</td> </tr> <tr> <td>セっこうボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・セっこうボード (GB-R)</td> <td>※12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・セクションセっこうボード (GB-S)</td> <td>・12.5 (不燃 ・準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化セっこうボード (GB-F)</td> <td>・12.5 (不燃) ・15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>○化粧セっこうボード (GB-D)</td> <td>・9.5</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層セっこうボード (GB-NC)</td> <td>・9.5 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・化粧無し (下地張り用)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧有り (1.5mm・杉模様)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合板類</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○普通合板 [6]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>表板の樹種名: ラワン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>板面品質: 2等以上</td> <td>※図示による</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・行う ○行わない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板 [6]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧板の樹種名:</td> <td>※図示による</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・行う ○行わない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板 [6]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧加工の方法</td> <td>※図示による</td> </tr> <tr> <td>・オーバーレイ ・プリント ・塗装</td> <td></td> </tr> <tr> <td>表面性能</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>防虫処理</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・行う ○行わない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天井のボード類 (ロックウール吸音板を除く) の重ね張りを行う場合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合板類の張付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A種 ・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セっこうボードの目地工法等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目地工法の種類</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※仕上表による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>突付け工法及び目造し工法のエッジの種類</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ペベルエッジ ・スクエアエッジ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・)</td> <td></td> </tr> </tbody></table>	種類等	厚さ (mm)、規格等	木質系セメント板 [6]		・木毛セメント板	※図示による ・15 ・20 ・25	・硬質 (H) ・中質 (M) ・普通 (N)		・木片セメント板	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30	・硬質 (HF) ・普通 (NF)		繊維強化セメント板		・けい酸カルシウム板 (タイプ2)		普通ボード 0.8FK	※図示による ・6 ・8	火山性ガラス質複層板		・火山性ガラス質複層板	※図示による	種類 ※図示による		繊維板 [6]		・MDF (MDF)	※図示による ・3 ・7 ・9 ・12	・ハードボード		・スリットボード (無処理)		・素地ハードボード		・未研磨板 (RN)		・研磨板 (RS)		・内装用化粧ハードボード (DI)	※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7	・フェニックスボード (処理)		・素地ハードボード		・未研磨板 (RN)		・研磨板 (RS)		・外装用化粧ハードボード (DE)		・インサレーションボード		・A級インサレーションボード (A-1B)	※図示による ・9 ・12 ・15 ・18	・天井仕上げ材		・内装仕上げ材		パーティクルボード [6]		・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 (VN)	※図示による ・10 ・12 ・15 ・18	・研磨板 (VS)		・化粧パーティクルボード		・単板パーティクルボード (DV)	※図示による ・10 (難燃) ・12 (難燃)	・パーティクルボード (DO)		・塗装 (DC)		吸音材料		・ロックウール化粧吸音板 (DR)		・フラットタイプ	・9 (不燃) ・12 (不燃)	・凹凸タイプ	・12 (不燃) ・15 (不燃)	・ロックウール吸音ボード (1号)	※図示による ・25	・グラスウール吸音ボード (32K)	・25 (ガラスウール包み)	セっこうボード		・セっこうボード (GB-R)	※12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・セクションセっこうボード (GB-S)	・12.5 (不燃 ・準不燃)	・強化セっこうボード (GB-F)	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)	○化粧セっこうボード (GB-D)	・9.5	・不燃積層セっこうボード (GB-NC)	・9.5 (不燃)	・化粧無し (下地張り用)		・化粧有り (1.5mm・杉模様)		合板類		○普通合板 [6]		表板の樹種名: ラワン		板面品質: 2等以上	※図示による	防虫処理	・	・行う ○行わない		・天然木化粧合板 [6]		化粧板の樹種名:	※図示による	防虫処理	・	・行う ○行わない		・特殊加工化粧合板 [6]		化粧加工の方法	※図示による	・オーバーレイ ・プリント ・塗装		表面性能	・	防虫処理	・	・行う ○行わない		天井のボード類 (ロックウール吸音板を除く) の重ね張りを行う場合		※図示による		合板類の張付け		・A種 ・B種		セっこうボードの目地工法等		目地工法の種類		※仕上表による		突付け工法及び目造し工法のエッジの種類		・ペベルエッジ ・スクエアエッジ		化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・)	
種類等	厚さ (mm)、規格等																																																																																																																																																										
木質系セメント板 [6]																																																																																																																																																											
・木毛セメント板	※図示による ・15 ・20 ・25																																																																																																																																																										
・硬質 (H) ・中質 (M) ・普通 (N)																																																																																																																																																											
・木片セメント板	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30																																																																																																																																																										
・硬質 (HF) ・普通 (NF)																																																																																																																																																											
繊維強化セメント板																																																																																																																																																											
・けい酸カルシウム板 (タイプ2)																																																																																																																																																											
普通ボード 0.8FK	※図示による ・6 ・8																																																																																																																																																										
火山性ガラス質複層板																																																																																																																																																											
・火山性ガラス質複層板	※図示による																																																																																																																																																										
種類 ※図示による																																																																																																																																																											
繊維板 [6]																																																																																																																																																											
・MDF (MDF)	※図示による ・3 ・7 ・9 ・12																																																																																																																																																										
・ハードボード																																																																																																																																																											
・スリットボード (無処理)																																																																																																																																																											
・素地ハードボード																																																																																																																																																											
・未研磨板 (RN)																																																																																																																																																											
・研磨板 (RS)																																																																																																																																																											
・内装用化粧ハードボード (DI)	※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																																										
・フェニックスボード (処理)																																																																																																																																																											
・素地ハードボード																																																																																																																																																											
・未研磨板 (RN)																																																																																																																																																											
・研磨板 (RS)																																																																																																																																																											
・外装用化粧ハードボード (DE)																																																																																																																																																											
・インサレーションボード																																																																																																																																																											
・A級インサレーションボード (A-1B)	※図示による ・9 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																										
・天井仕上げ材																																																																																																																																																											
・内装仕上げ材																																																																																																																																																											
パーティクルボード [6]																																																																																																																																																											
・単板張りパーティクルボード																																																																																																																																																											
・無研磨板 (VN)	※図示による ・10 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																										
・研磨板 (VS)																																																																																																																																																											
・化粧パーティクルボード																																																																																																																																																											
・単板パーティクルボード (DV)	※図示による ・10 (難燃) ・12 (難燃)																																																																																																																																																										
・パーティクルボード (DO)																																																																																																																																																											
・塗装 (DC)																																																																																																																																																											
吸音材料																																																																																																																																																											
・ロックウール化粧吸音板 (DR)																																																																																																																																																											
・フラットタイプ	・9 (不燃) ・12 (不燃)																																																																																																																																																										
・凹凸タイプ	・12 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																																																																																										
・ロックウール吸音ボード (1号)	※図示による ・25																																																																																																																																																										
・グラスウール吸音ボード (32K)	・25 (ガラスウール包み)																																																																																																																																																										
セっこうボード																																																																																																																																																											
・セっこうボード (GB-R)	※12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																																																																																										
・セクションセっこうボード (GB-S)	・12.5 (不燃 ・準不燃)																																																																																																																																																										
・強化セっこうボード (GB-F)	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)																																																																																																																																																										
○化粧セっこうボード (GB-D)	・9.5																																																																																																																																																										
・不燃積層セっこうボード (GB-NC)	・9.5 (不燃)																																																																																																																																																										
・化粧無し (下地張り用)																																																																																																																																																											
・化粧有り (1.5mm・杉模様)																																																																																																																																																											
合板類																																																																																																																																																											
○普通合板 [6]																																																																																																																																																											
表板の樹種名: ラワン																																																																																																																																																											
板面品質: 2等以上	※図示による																																																																																																																																																										
防虫処理	・																																																																																																																																																										
・行う ○行わない																																																																																																																																																											
・天然木化粧合板 [6]																																																																																																																																																											
化粧板の樹種名:	※図示による																																																																																																																																																										
防虫処理	・																																																																																																																																																										
・行う ○行わない																																																																																																																																																											
・特殊加工化粧合板 [6]																																																																																																																																																											
化粧加工の方法	※図示による																																																																																																																																																										
・オーバーレイ ・プリント ・塗装																																																																																																																																																											
表面性能	・																																																																																																																																																										
防虫処理	・																																																																																																																																																										
・行う ○行わない																																																																																																																																																											
天井のボード類 (ロックウール吸音板を除く) の重ね張りを行う場合																																																																																																																																																											
※図示による																																																																																																																																																											
合板類の張付け																																																																																																																																																											
・A種 ・B種																																																																																																																																																											
セっこうボードの目地工法等																																																																																																																																																											
目地工法の種類																																																																																																																																																											
※仕上表による																																																																																																																																																											
突付け工法及び目造し工法のエッジの種類																																																																																																																																																											
・ペベルエッジ ・スクエアエッジ																																																																																																																																																											
化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・)																																																																																																																																																											

・ 壁紙張り	<p>ホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="6">壁紙の種類</th> <th rowspan="2">防火性能</th> <th rowspan="2">備考 (参考価格)</th> </tr> <tr> <th>紙</th> <th>繊維</th> <th>塩化ビニル</th> <th>アクリル</th> <th>無機質</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>モルタル及びセッコウプラスター面の素地ごしえの種別</p> <p>※B種 ・A種</p> <p>コンクリート面の素地ごしえの種別</p> <p>※B種 ・A種</p> <p>セッコウボード面及びその他のボード面の素地ごしえの種別</p> <p>※B種 ・A種</p>	施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考 (参考価格)	紙	繊維	塩化ビニル	アクリル	無機質	その他		・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																												
施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考 (参考価格)																																																																							
	紙	繊維	塩化ビニル	アクリル	無機質	その他																																																																									
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																								
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																								
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																								
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																								
○ モルタル塗り [6.15.3, 5, 6]	<p>モルタル</p> <p>・現場調合材料</p> <p>・既調合材料</p> <p>既製目地材</p> <p>・設ける</p> <p>施工箇所 ( ) 形状 (※図示による )</p> <p>・設けない</p> <p>床の目地</p> <p>・設ける</p> <p>目地割り</p> <p>※2㎡程度 (最大目地間隔3m程度)</p> <p>目地の種類</p> <p>※押し目地</p> <p>・設けない</p> <p>壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理</p> <p>・図示による</p>																																																																														
・ タイル張り [6.16.2~4]	<p>伸縮目地の位置</p> <p>床タイル</p> <p>※縦、横とも4m以内ごと</p> <p>・図示による</p> <p>床タイル以外</p> <p>・図示による</p> <p>伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による</p> <p>見本焼き</p> <p>・行う (施工箇所: ) ・行わない</p> <p>試験張り</p> <p>・行う (範囲、仕様等は図示による) ・行わない</p> <p>・セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り</p> <p>タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状/寸法 (mm)</th> <th>再生材料の適用 [6]</th> <th>吸水性による区分</th> <th>I類</th> <th>II類</th> <th>III類</th> <th>IV類</th> <th>UV類</th> <th>UV類</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>標準</th> <th>特注</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>り性</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考欄: 参照タイルシリーズ</p> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>既調合モルタル (品質・性能、試験方法は別表による)</p> <p>モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。</p> <p>既調合目地材 (品質・性能、試験方法は別表による)</p> <p>壁タイル張りの工法</p> <p>内装タイル</p> <p>・密着張り ・改良圧着張</p> <p>内装タイル以外のユニットタイル</p> <p>・マスク張り ・モザイクタイル張り</p> <p>・有機系接着剤によるタイル (セラミックタイル) 張り</p> <p>タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>形状/寸法 (mm)</th> <th>再生材料の適用 [6]</th> <th>吸水性による区分</th> <th>I類</th> <th>II類</th> <th>III類</th> <th>IV類</th> <th>UV類</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>標準</th> <th>特注</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>り性</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考欄: 参照タイルシリーズ</p> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p>	施工箇所	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用 [6]	吸水性による区分	I類	II類	III類	IV類	UV類	UV類	有	無	標準	特注	有	無	り性	耐凍害性	耐滑					・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用 [6]	吸水性による区分	I類	II類	III類	IV類	UV類	有	無	標準	特注	有	無	り性	耐凍害性	耐滑						・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
施工箇所	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用 [6]	吸水性による区分	I類	II類	III類	IV類	UV類	UV類	有	無	標準	特注	有	無	り性	耐凍害性	耐滑																																																													
				・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																												
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用 [6]	吸水性による区分	I類	II類	III類	IV類	UV類	有	無	標準	特注	有	無	り性	耐凍害性	耐滑																																																													
					・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																												
○ セルフレベリング材塗り [6.17.2, 3]	<p>塗厚 (mm)</p> <p>○15 (セメント系)</p>																																																																														

7 塗装改修工事

○ 材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ※次の箇所を除き防火材料とする。(箇所: )

○ 下地調整

塗替えR種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・ 図示による

既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・ 行う (箇所) ・ 行わない

下地調整

下地面の種類	下地調整の種別	ひび割れ部の補修
木部	※不透明塗料塗りの場合はR種	—
鉄鋼面	※R種	—
重鉛めっき鋼面	※R種	—
重鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※R種	—
モルタル面及びせっこうプaster面	※R種	・ 行う ・ 行わない
コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※R種	・ 行う ・ 行わない
押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う ・ 行わない
コンクリート面 (DP)	・ RB種 ・ RC種	・ 行う ・ 行わない
せっこうボード面及びその他ボード面	※R種	—

○ 素地ごしらえ (7.3.2~7)

下地面等	種別
木部	不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・ B種 透明塗料塗りの場合 ※C種 ・ A種
鉄鋼面 (DP以外)	※C種 ・ A種 ・ B種
鉄鋼面 (DP)	※B種 ・ A種 ・ C種
重鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種
モルタル面及びせっこうプaster面	※B種 ・ A種
コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面	※B種 ・ A種
押出成形セメント板面及びコンクリート面 (DP)	・ A種 ・ B種
コンクリート面 (DPのみ)	※B種 ・ A種
せっこうボード面及びその他ボード面	※A種 ・ B種 ※B種 ・ A種

・ 錆止め塗料塗り (7.4.2、3)

錆止め塗料塗りの種別

素地面	塗装の種類	塗料の種別	工程の種別
鉄鋼面	SOP (工程の種別は表7.4.3)	塗替え A種 新規見え掛り A種 新規見え隠れ A種	※C種 ※A種 ※B種
	EP-G (工程の種別は表7.4.3)	塗替え ※B種 ・ A種 新規見え掛り ※B種 ・ A種 新規見え隠れ ※B種	※C種 ※A種 ※B種
	DP (工程の種別は表7.4.4)	塗替え 7.4.2(1)(イ)(b)による。 新規 7.4.2(1)(イ)(a)による。	・ B種 (下地調整R種) ・ C種 (下地調整RC種) ・ A種
	SOP (工程の種別は表7.4.5)	塗替え ※A種 ・ B種 新 鋼製建具等 ※A種 ・ B種 規 その他 ※B種	※C種 ※A種 ※B種
重鉛めっき鋼面	EP-G (工程の種別は表7.4.5)	塗替え C種 新 鋼製建具等 C種 規 その他 C種	※C種 ※A種 ※B種
	DP (工程の種別は表7.4.6)	塗替え B種 新規 B種	— —

○ 塗装 (7.5.2~7.12.2)

塗装の種類	塗装面	工程
○合成樹脂調合ベイント塗り (SOP)	木部屋外	塗替え ※B種 新規 ※A種
	木部屋内	※B種 ※B種
塗装の種類 ※1種	鉄鋼面	※B種 ※B種 ・ A種
	重鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※A種 ※B種
・2種	重鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種 ※B種
	・クリヤラッカー塗り (CL)	※B種 ・ A種 (着色塗料の種類: )
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	※B種 ・ A種	※B種 ・ A種
・耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	—
	上塗り等級 ( ) 級	—
・つや有合成樹脂エマルジョンベイント塗り (EP-0)	重鉛めっき鋼面	—
	上塗り等級 ( ) 級	—
・つや有合成樹脂エマルジョンベイント塗り (EP-0)	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・ A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種
	コンクリート面等	※B種 ※B種 ・ A種
・合成樹脂エマルジョンベイント塗り (EP)	屋内の木部	※B種 ※A種
	屋内の鉄鋼面	※B種 ※B種 ・ A種
・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)	屋内の重鉛めっき面	※A種 ※A種 ・ B種
	・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	※B種
・ステイン塗り	・ ビグメントステイン塗り ・ オイルステイン塗り (OS)	—
○木材保護塗料塗り (WP)	※B種 ・ A種	※B種 ・ A種

8 耐震改修工事

改修特記仕様書 (その8) (その9) による

9 環境配慮改修工事

○ 石綿含有建材の除去工事 (9.1.1、3~6)

調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貸与資料 ( ) ・分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイト、クロシドライト、トシモライト 分析方法

材料名	定性分析方法 (JIS A 1481-1) または (JIS A 1481-2)	定量分析方法 (JIS A 1481-3) 、 (JIS A 1481-4) または (JIS A 1481-5)
・ (箇所)	・ (箇所)	・ (箇所)
・ (箇所)	・ (箇所)	・ (箇所)
・ (箇所)	・ (箇所)	・ (箇所)

サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・ 図示による

・石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・ 計 点
	測定 2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・ 計 点
	測定 3	処理作業中	処理作業室内	・ 計 点
	測定 4	処理作業中	セキュリティゾーン入口	・ 計 点
・	測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・ 計 点
	測定 6	処理作業中	処理作業室内 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界	・ 計 点
・	測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	・ 計 点
	測定 8	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	・ 計 点
	測定 9	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	調査対象室外部の付近	・ 計 点

測定方法 ・ 自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・ 測定 4	粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定
・ 測定 5	同上

・ JIS K 3850-11に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)
・ 測定 4	25	5	30
・ 測定 5	47	10	120
・ 測定 6	47	10	240

石綿含有建材の処理

・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ・ 図示による

除去工法 ※改修標準仕様書9.1.3 (2) (7) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分 ○埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有保温材等 (石綿含有けい酸カルシウム板第二種含む) の除去 除去対象範囲 ・ 図示による

除去工法 ・ 破砕して除去 ・ 手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第一種) の除去 除去対象範囲 ・ 図示による

隔離養生 (負圧不要) 方法 ・ 図示による

足場 ・ 図示による

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第一種の処分 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第一種以外) の除去 除去対象範囲 ・ 図示による

除去した石綿含有成形板の処分 ・ 石綿含有せっこうボード ※埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去 除去対象範囲 ・ 図示による

除去工法 ・ 養生方法 ・ 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ○図示による

・ 外断熱改修工事 (9.2.1~4)

断熱材 断熱材の種類 ・ 断熱材の厚さ (mm) ・ 施工箇所 ・ 図示による

ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

外装材

種類	防火性能	備考
・		

鋼材 改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・ 鋼材による。

笠木 改修特記仕様書第3章 ・ アルミニウム製笠木による。

既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 ・ 行う ・ 行わない

下地面の清掃 ・ 行う ・ 行わない

欠損部の改修工法 ・ 改修特記仕様書第4章 外壁改修工事による

工法 1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整

断熱材の施工 ・ 断熱材製造所の仕様による

外装材の施工 ・ 外装材製造所の仕様による

通気層の有無 ・ 有 ( mm) ・ 無

外装材の外壁への取付け ・ 図示による

笠木の施工 ・ 改修特記仕様書第3章 アルミニウム製笠木による

・ 断熱・防露改修工事 (9.3.2~4)

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

工法 ・ 断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 厚さ (mm) 施工場所

・ 屋上緑化改修工事 (9.4.2~4)

植栽基盤及び材料 ・ 屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等 ※図示による

見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示による (品質・性能、試験方法は別表による)

工法 1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 かん水装置 ・ 設置する (種類、 )

既存保護層の撤去 ・ 行う ・ 行わない

新植した芝及び地被類の枯補償の期間 ※引渡しの日から1年

・ 透水性アスファルト舗装改修工事 (9.5.2~5、9)

適用範囲: 歩道 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示による

路床 路床の材料

種別	材料	厚さ (mm)
・ 盛土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 (9)	・ 図示による ・
・ 凍上抑制層	・ 再生クラッシュラン (9) ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 ・ 砂 ・	・ 図示による ・
・ フィルター層	・ 砂 ・	・ 図示による ・

(凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験)

・ 行う ・ 行わない

・ 路床安定処理 ・ 適用する ・ 適用しない

安定処理の方法 ・ 置き換え工法 ・ 安定処理工法

路床安定処理用添加材料の種類

- 普通ポルトランドセメント
- 高炉セメントB種 (9)
- フライアッシュセメントB種
- 生石灰 (・特号 ・1号)
- 消石灰 (・特号 ・1号)

添加量 ・ kg/? (目標CBR ・3以上、 )

目標CBRを満足する添加量の確認方法 ・ 安定処理土のCBR試験

・ ジオテキスタイル 単位面積質量 ・ 60g/m<sup>2</sup>以上 厚さ (mm) ・ 0.5~1.0 引張強さ ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 ・ 1.5 × 10<sup>-6</sup> cm/sec 以上

試験 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行う ・ 行わない

路床締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない

現場CBR試験 ・ 行う ・ 行わない

路盤 路盤の厚さ ・ 図示による

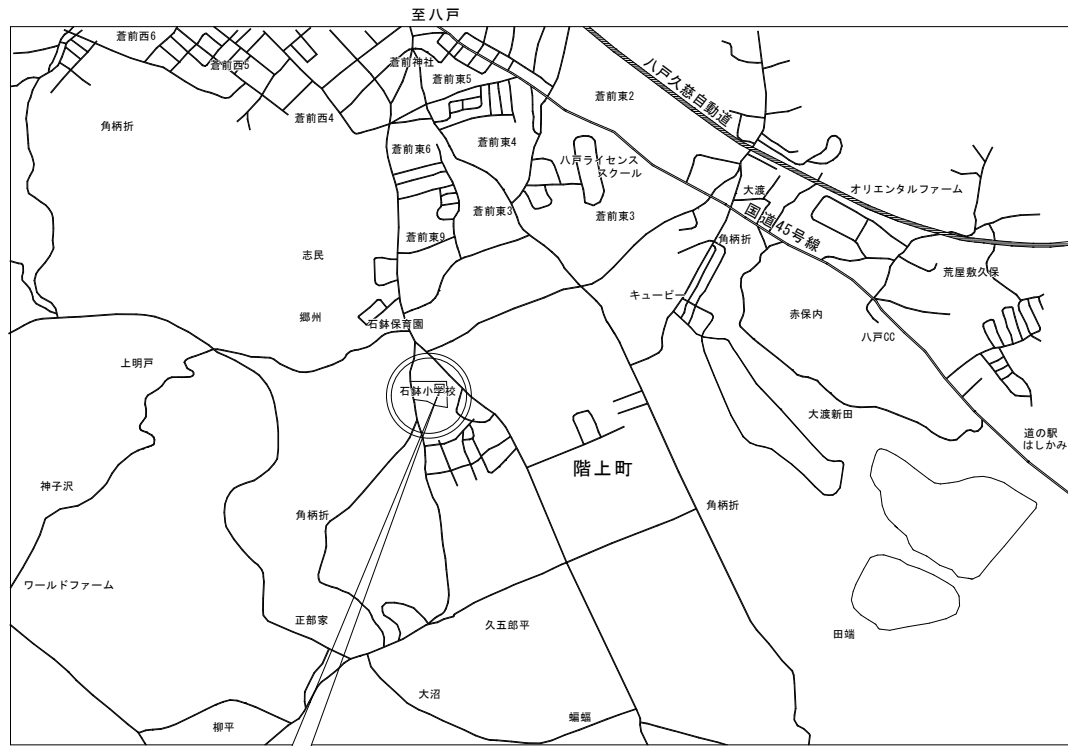
路盤材料 (改修標準仕様書9.7.3による種別)

- クラッシュラン
- 粒度調整砕石
- 再生クラッシュラン (9)
- 再生粒度調整砕石 (9)
- クラッシュラン鉄鋼スラグ (9)
- 粒度調整鉄鋼スラグ (9)
- 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ (9)

舗装の構成 ・ 図示による

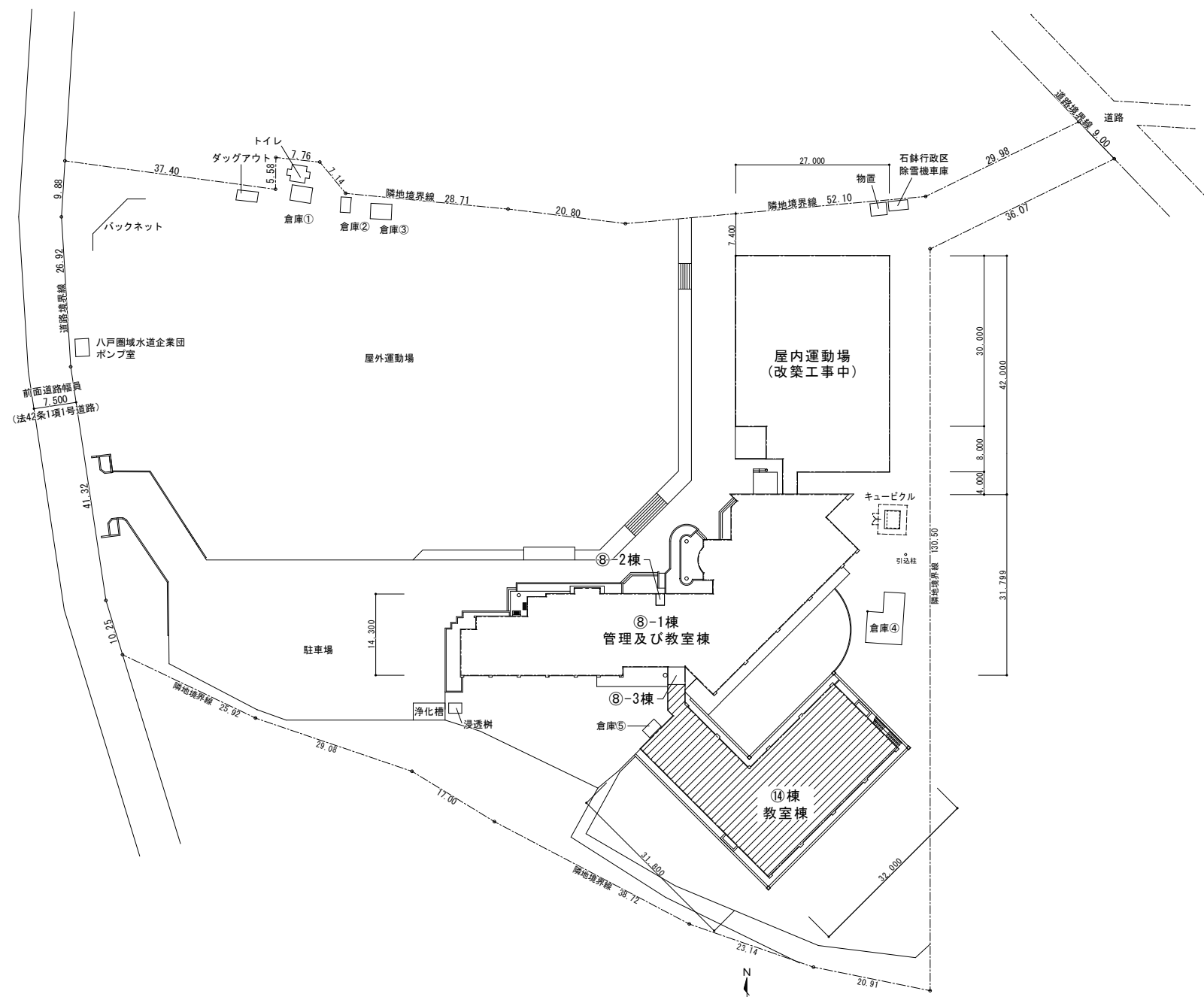
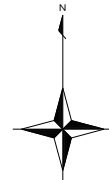
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない

舗装の平坦性 ※著しい不陸がないもの

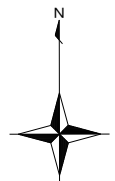


工事場所：青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

案内図 S=NON SCALE







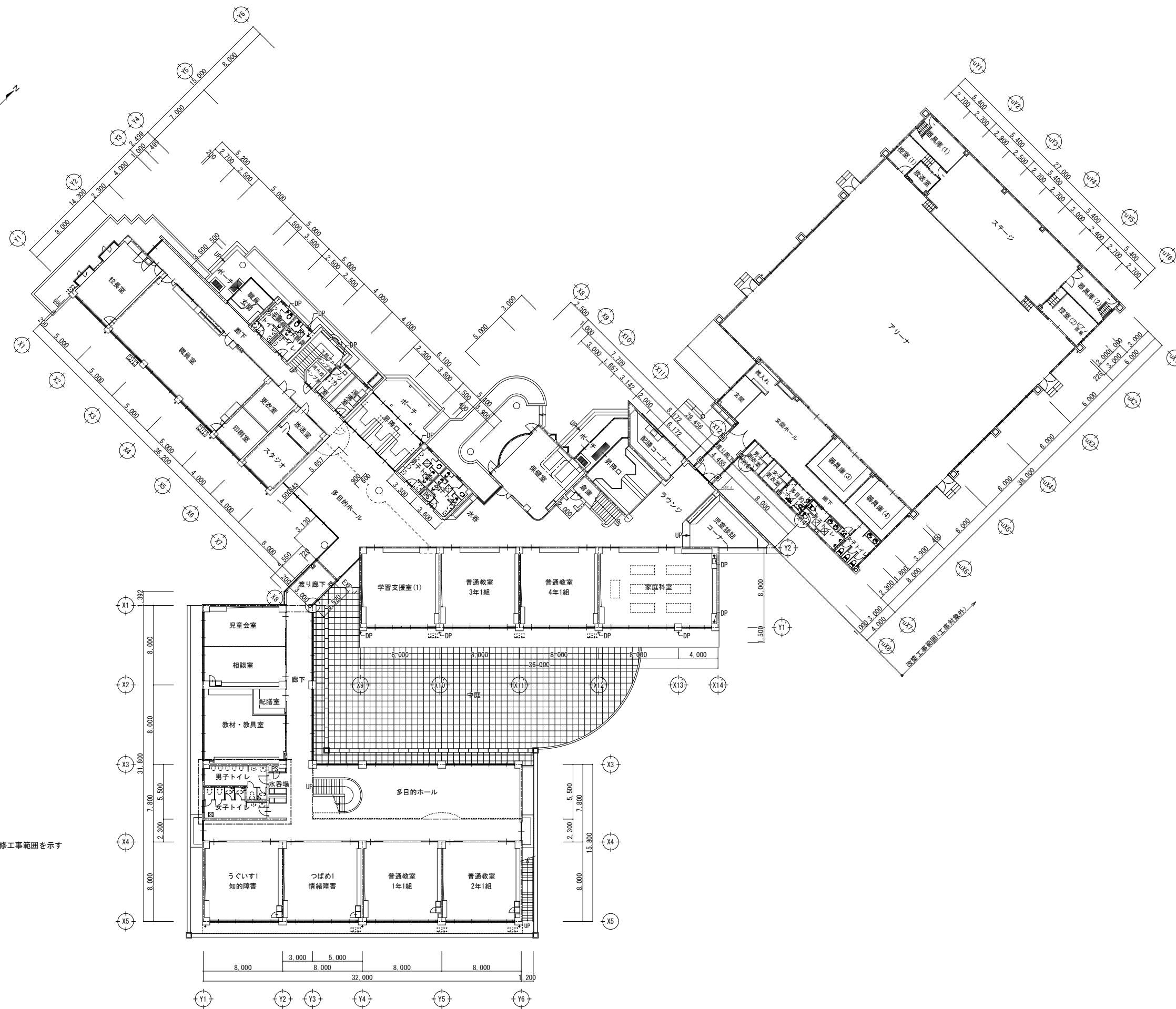
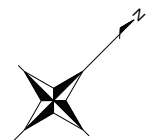
配置図 S=1/500



: 改修工事範囲を示す

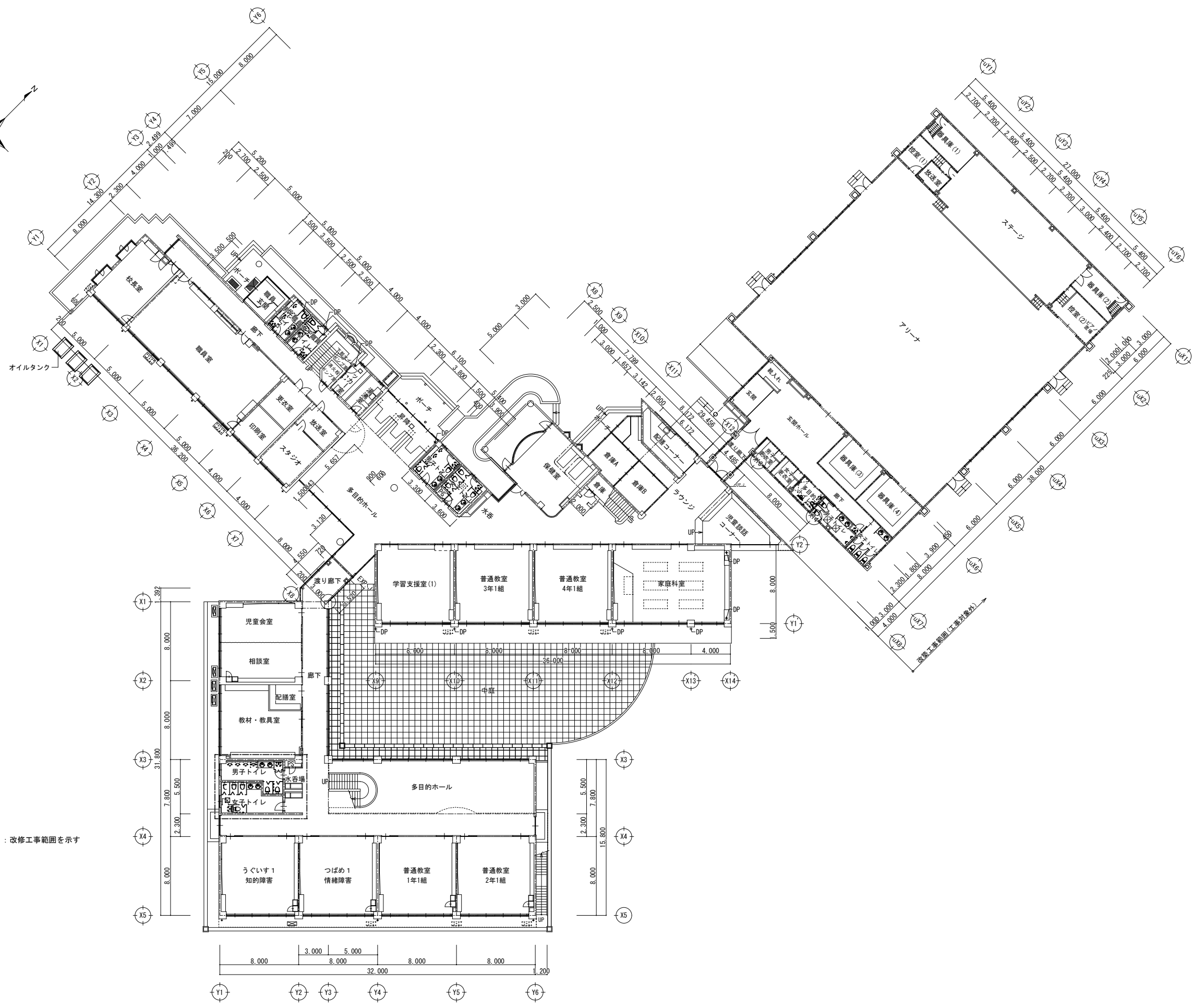
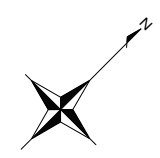
内 部 仕 上 表									
階	部 位	改修前/後	床	幅 木	壁	天 井	天井廻縁	天 井 高	備 考
1階	男子トイレ	改修前	豆砂利コンクリートt=40 既存のまま アスファルト防水下地 既存のまま(シ) 50角モザイクタイル張り(粗面) 既存のまま	半磁器質100角タイル H=100 撤去	コンクリート下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 現場発泡ウレタンt=20既存のまま 防水石膏ボードt=12 撤去(シ) ライニング：コンクリートブロックt=100の上半磁器質100角タイル貼り 撤去 テラゾーブロックt=30 撤去	LGS下地 撤去 (インサート再利用) 化粧石膏ボードt=9 撤去	塩ビ製 撤去	CH=2.500	トイレブース、トイレパネル、ピクトサイン 撤去 木製枠・ステンレス製浴槽 既存のまま、木製ドア、木製額縁(窓部分) 撤去 和風便器 撤去に伴う床コンクリート孔埋め補修(建築工事) 手洗い器、SK、洋風便器 撤去に伴う床コンクリート孔埋め補修(機械設備工事) 化粧鏡 撤去(機械設備工事)
		改修後	既存清掃の上、セルフペービングt=15、ラワン合板(1類)t=12.5.5下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木 H=60 新設	ケレン清掃後、LGS50形下地、ラワン合板(1類)t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	LGS下地 新設 化粧石膏ボードt=9.5 新設	塩ビ製 新設	CH=2.470	アルミ製ライニング甲板W=100 新設 木製枠、木製ドア、木製額縁(窓部分)、トイレブース 新設 棚板(ポリ合板t=20)、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン(樹脂製 200×200) 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(機械設備工事)
	女子トイレ	改修前	豆砂利コンクリートt=40 既存のまま アスファルト防水下地 既存のまま(シ) 50角モザイクタイル張り(粗面) 既存のまま	半磁器質100角タイル H=100 撤去	コンクリート下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 現場発泡ウレタンt=20既存のまま 防水石膏ボードt=12 撤去(シ) ライニング：コンクリートブロックt=100の上半磁器質100角タイル貼り 撤去 テラゾーブロックt=30 撤去	LGS下地 撤去 (インサート再利用) 化粧石膏ボードt=9 撤去	塩ビ製 撤去	CH=2.500	トイレブース、トイレパネル、ピクトサイン、床下点検口450×450 撤去 木製枠・ステンレス製浴槽 既存のまま、木製ドア、木製額縁(窓部分) 撤去 和風便器 撤去に伴う床コンクリート孔埋め補修(建築工事) 手洗い器、SK、洋風便器 撤去に伴う床コンクリート孔埋め補修(機械設備工事) 化粧鏡 撤去(機械設備工事)
		改修後	既存清掃の上、セルフペービングt=15、ラワン合板(1類)t=12.5.5下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木 H=60 新設	ケレン清掃後、LGS50形下地、ラワン合板(1類)t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	LGS下地 新設 化粧石膏ボードt=9.5 新設	塩ビ製 新設	CH=2.470	アルミ製ライニング甲板W=100 新設 木製枠、木製ドア、木製額縁(窓部分)、トイレブース、床下点検口450×450 新設 棚板(ポリ合板t=20)、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン(樹脂製 200×200) 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(機械設備工事)
2階	男子トイレ	改修前	豆砂利コンクリートt=40 既存のまま アスファルト防水下地 既存のまま(シ) 50角モザイクタイル張り(粗面) 既存のまま	半磁器質100角タイル H=100 撤去	コンクリート下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 現場発泡ウレタンt=20既存のまま 防水石膏ボードt=12 撤去(シ) ライニング：コンクリートブロックt=100の上半磁器質100角タイル貼り 撤去 テラゾーブロックt=30 撤去	LGS下地 既存のまま 化粧石膏ボードt=9 撤去	塩ビ製 撤去	CH=2.500	トイレブース、トイレパネル、ピクトサイン 撤去 木製枠・ステンレス製浴槽 既存のまま、木製ドア、木製額縁(窓部分) 撤去 和風便器 撤去に伴う床コンクリート孔埋め補修(建築工事) 手洗い器、SK、洋風便器 撤去に伴う床コンクリート孔埋め補修(機械設備工事) 化粧鏡 撤去(機械設備工事)
		改修後	既存清掃の上、セルフペービングt=15、ラワン合板(1類)t=12.15下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木 H=60 新設	ケレン清掃後、LGS50形下地、ラワン合板(1類)t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	LGS下地 既存のまま 化粧石膏ボードt=9.5 新設	塩ビ製 新設	CH=2.480	アルミ製ライニング甲板W=100 新設 木製枠、木製ドア、木製額縁(窓部分)、トイレブース 新設 棚板(ポリ合板t=20)、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン(樹脂製板 200×200) 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(機械設備工事)
	女子トイレ	改修前	豆砂利コンクリートt=40 既存のまま アスファルト防水下地 既存のまま(シ) 50角モザイクタイル張り(粗面) 既存のまま	半磁器質100角タイル H=100 撤去	コンクリート下地 半磁器質100角タイル貼り 撤去 現場発泡ウレタンt=20既存のまま 防水石膏ボードt=12 撤去(シ) ライニング：コンクリートブロックt=100の上半磁器質100角タイル貼り 撤去 テラゾーブロックt=30 撤去	LGS下地 既存のまま 化粧石膏ボードt=9 撤去	塩ビ製 撤去	CH=2.500	トイレブース、トイレパネル、ピクトサイン 撤去 木製枠・ステンレス製浴槽 既存のまま、木製ドア、木製額縁(窓部分) 撤去 和風便器 撤去に伴う床コンクリート孔埋め補修(建築工事) 手洗い器、SK、洋風便器 撤去に伴う床コンクリート孔埋め補修(機械設備工事) 化粧鏡 撤去(機械設備工事)
		改修後	既存清掃の上、セルフペービングt=15、ラワン合板(1類)t=12.15下地 トイレ用防滑性ビニル床シートt=2.5 新設	ソフト幅木 H=60 新設	ケレン清掃後、LGS50形下地、ラワン合板(1類)t=12捨張 化粧けい酸カルシウム板t=6.0 アルミジョイナー共 新設	LGS下地 既存のまま 化粧石膏ボードt=9.5 新設	塩ビ製 新設	CH=2.480	アルミ製ライニング甲板W=100 新設 木製枠、木製ドア、木製額縁(窓部分)、トイレブース 新設 棚板(ポリ合板t=20)、雑巾掛け、モップ掛け、ピクトサイン(樹脂製板 200×200) 新設 手洗い器、化粧鏡、手すり、SK、便器 新設(機械設備工事)

 1 級建築士事務所 青森県知事登録 第A1-761号 <b>有限会社 津内口設計</b> <small>青森県八戸市内丸2丁目1-16 TEL. 0178-70-5670 FAX. 0178-70-5671</small>	特 記  	凡 例 1. 仕上表記後の(〇)はアスベスト含有、(〇)はアスベスト含有みなし(含有と同量)として撤去・処分を行うこと。	  	石小小学校長寿命化改修等工事 (14棟トイレ改修) 仕上表	管理建築士 1級建築士 第213191号 長岡 勝彦



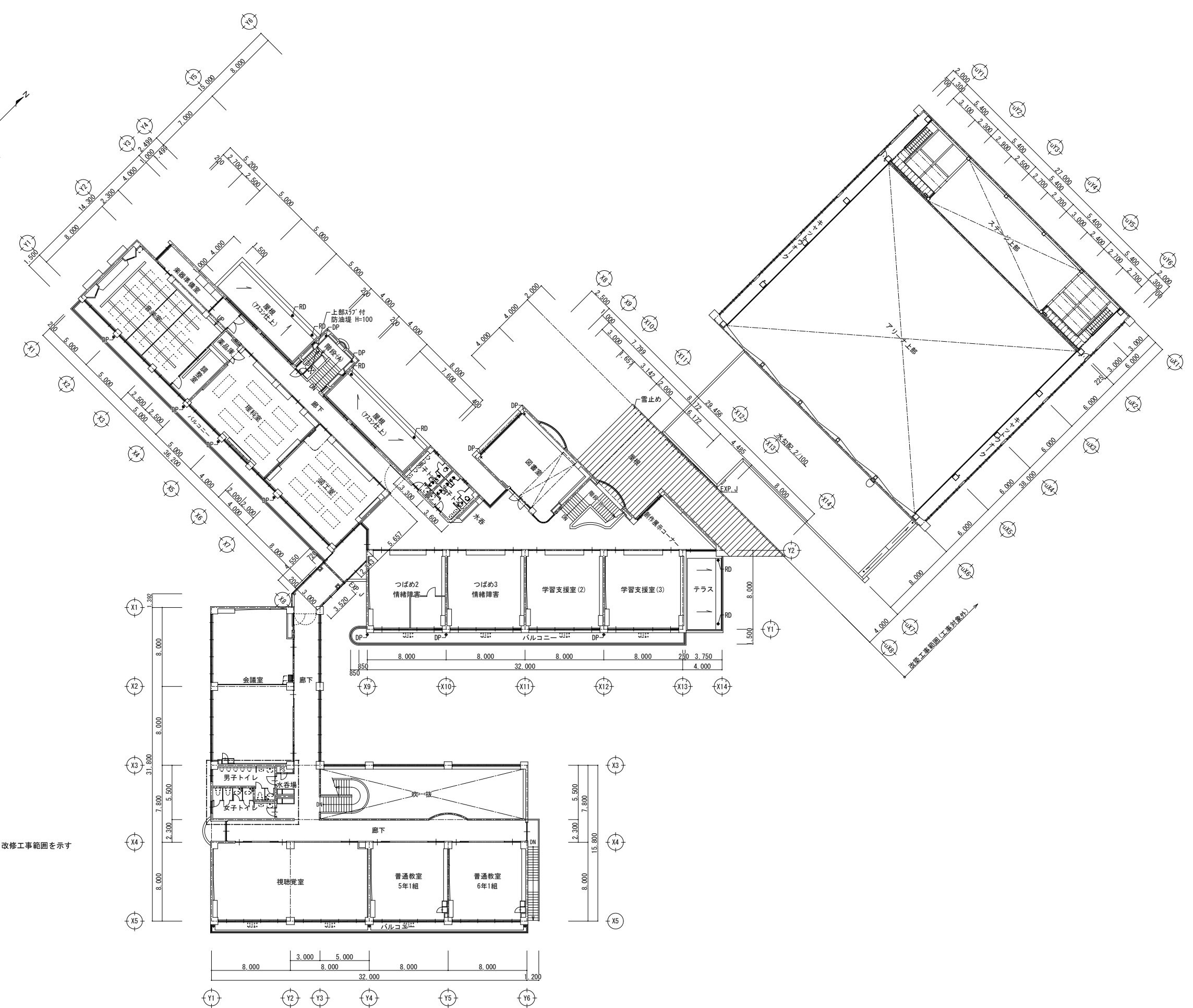
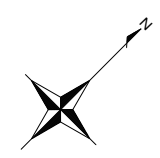
1階平面図 S=1/200



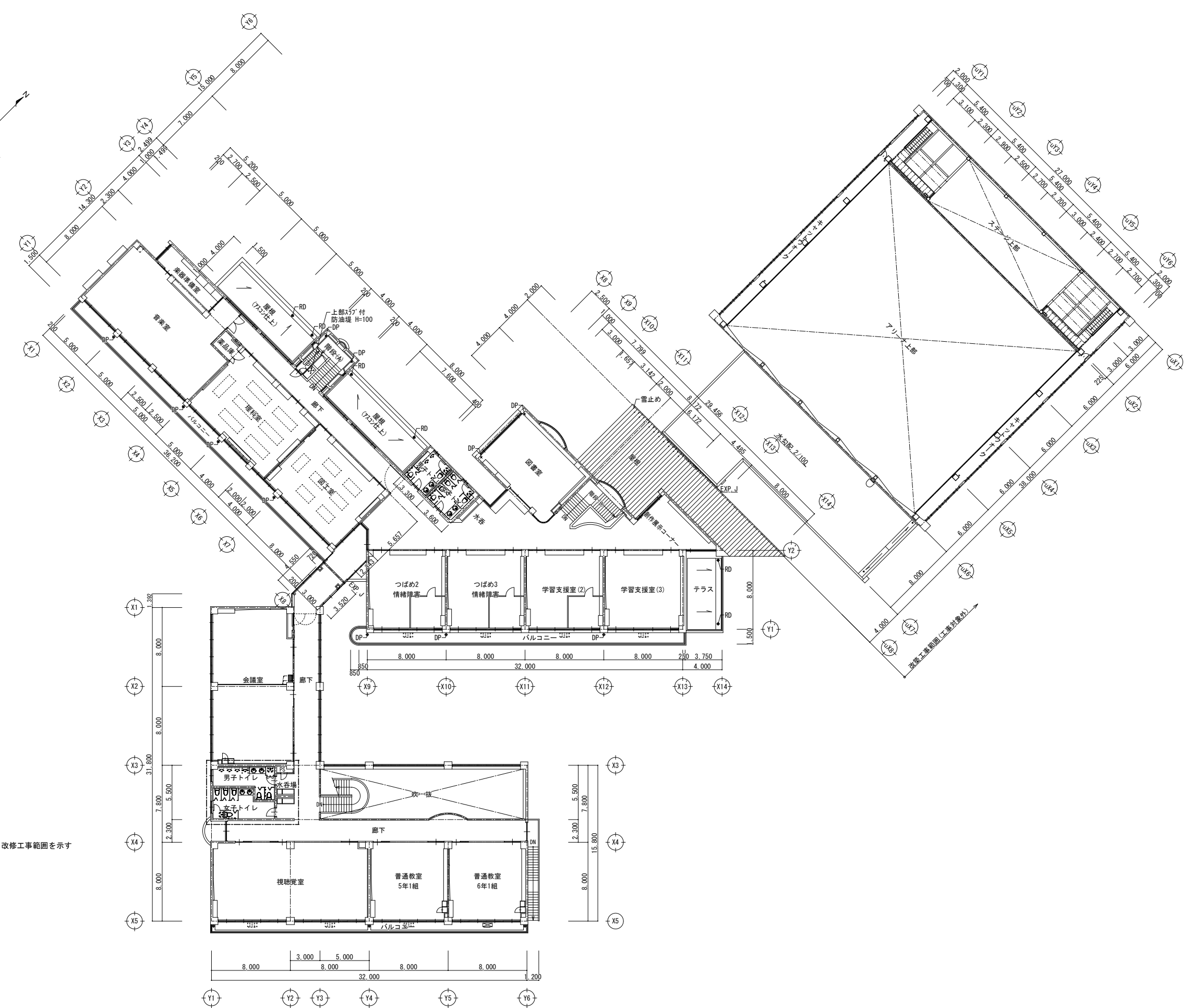
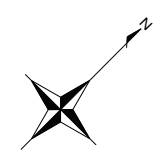


：改修工事範囲を示す

1階平面図 S=1/200

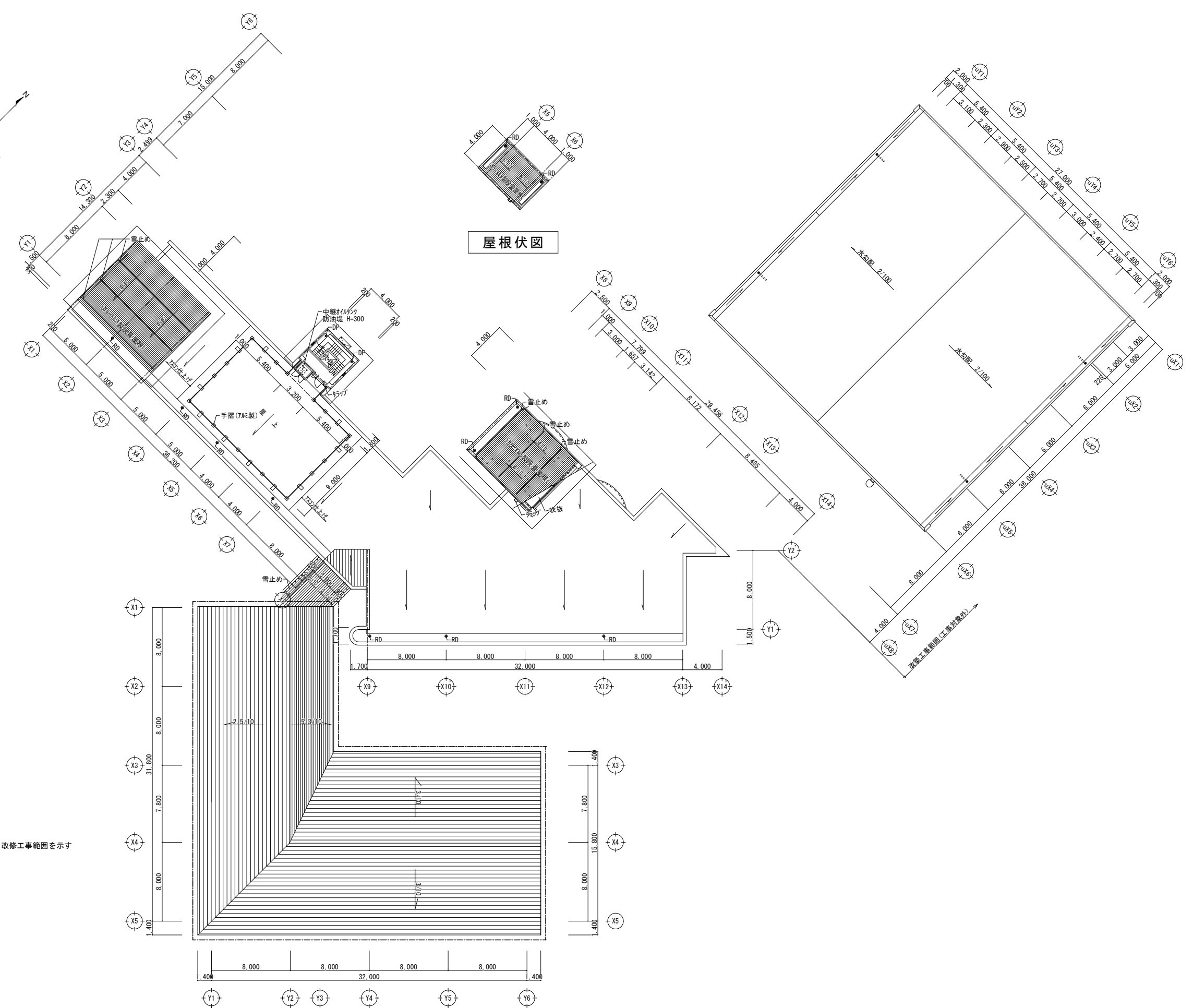
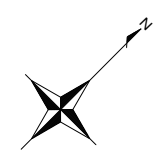


2階平面図 S=1/200

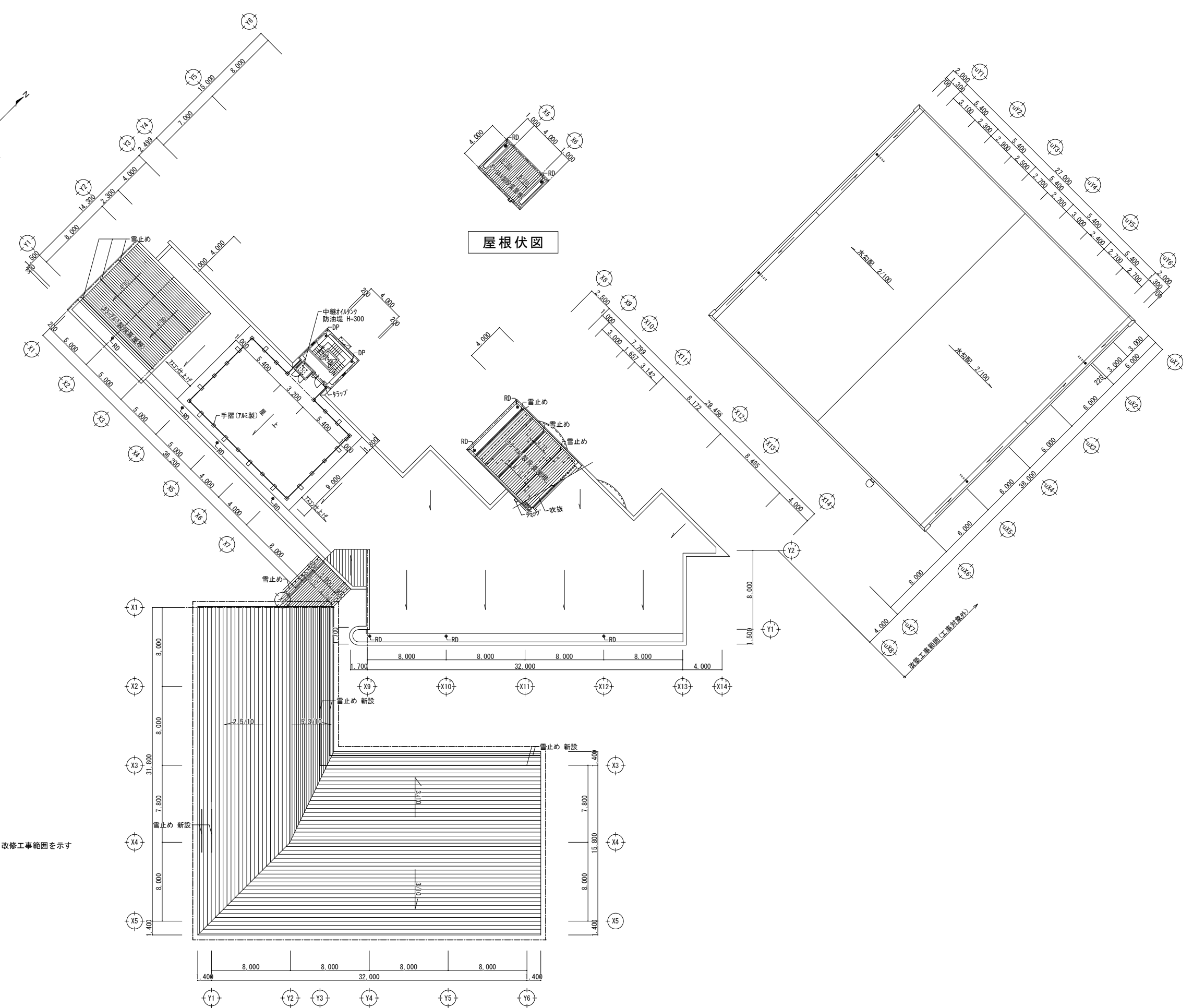
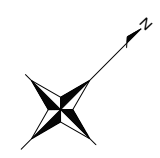


：改修工事範囲を示す

2階平面図 S=1/200



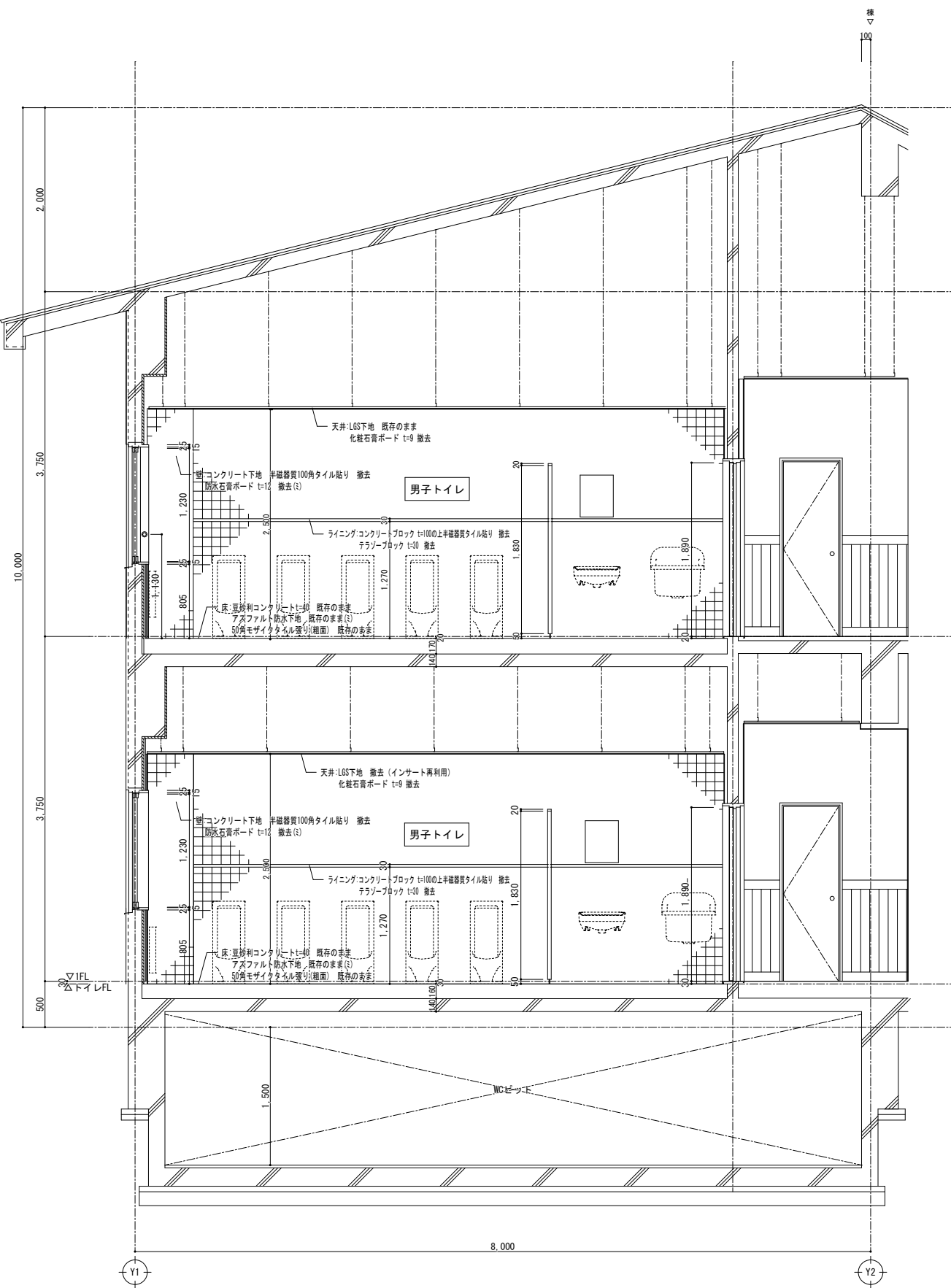
R階平面図 屋根伏図 S=1/200



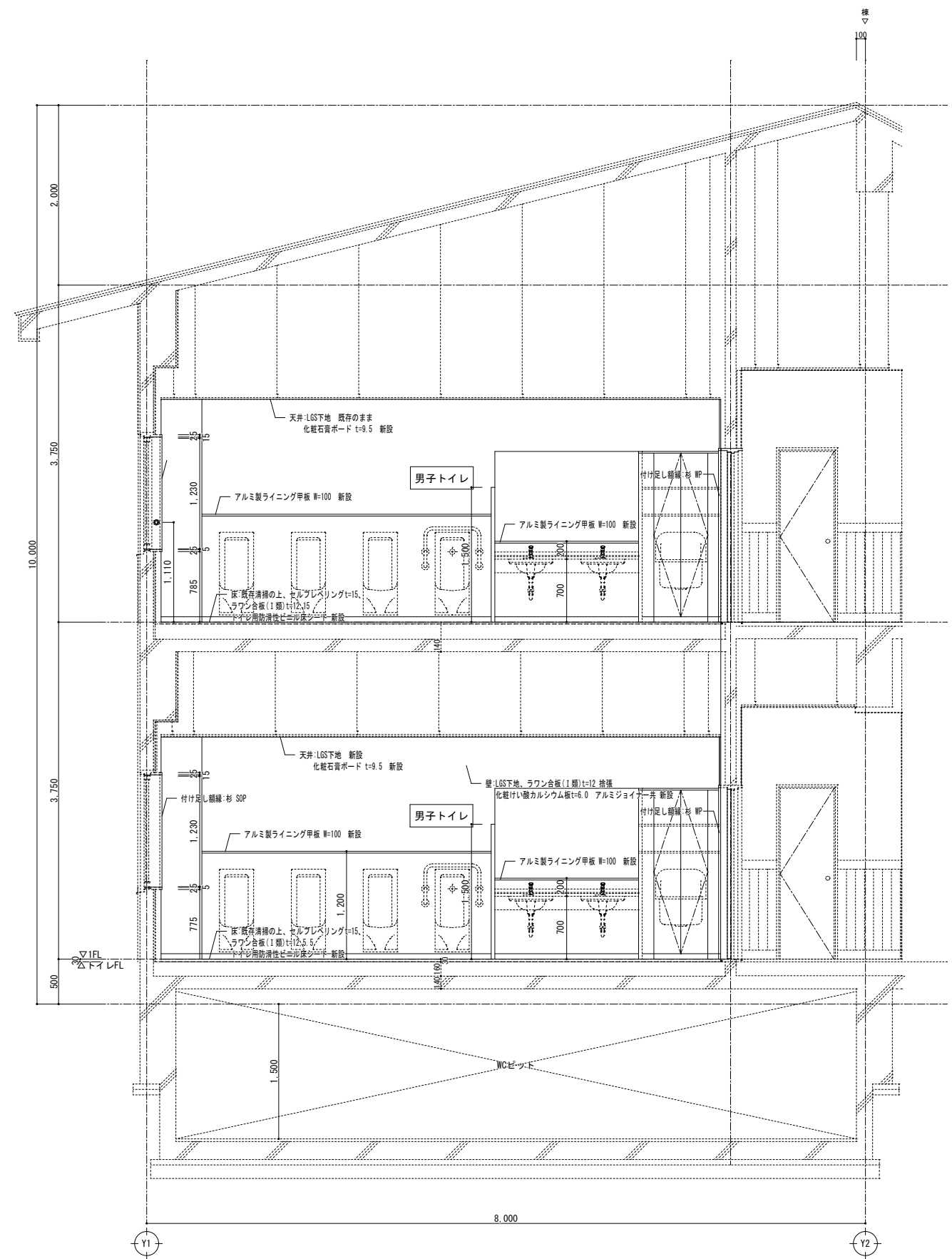
屋根伏図

R階平面図 屋根伏図 S=1/200

：改修工事範囲を示す

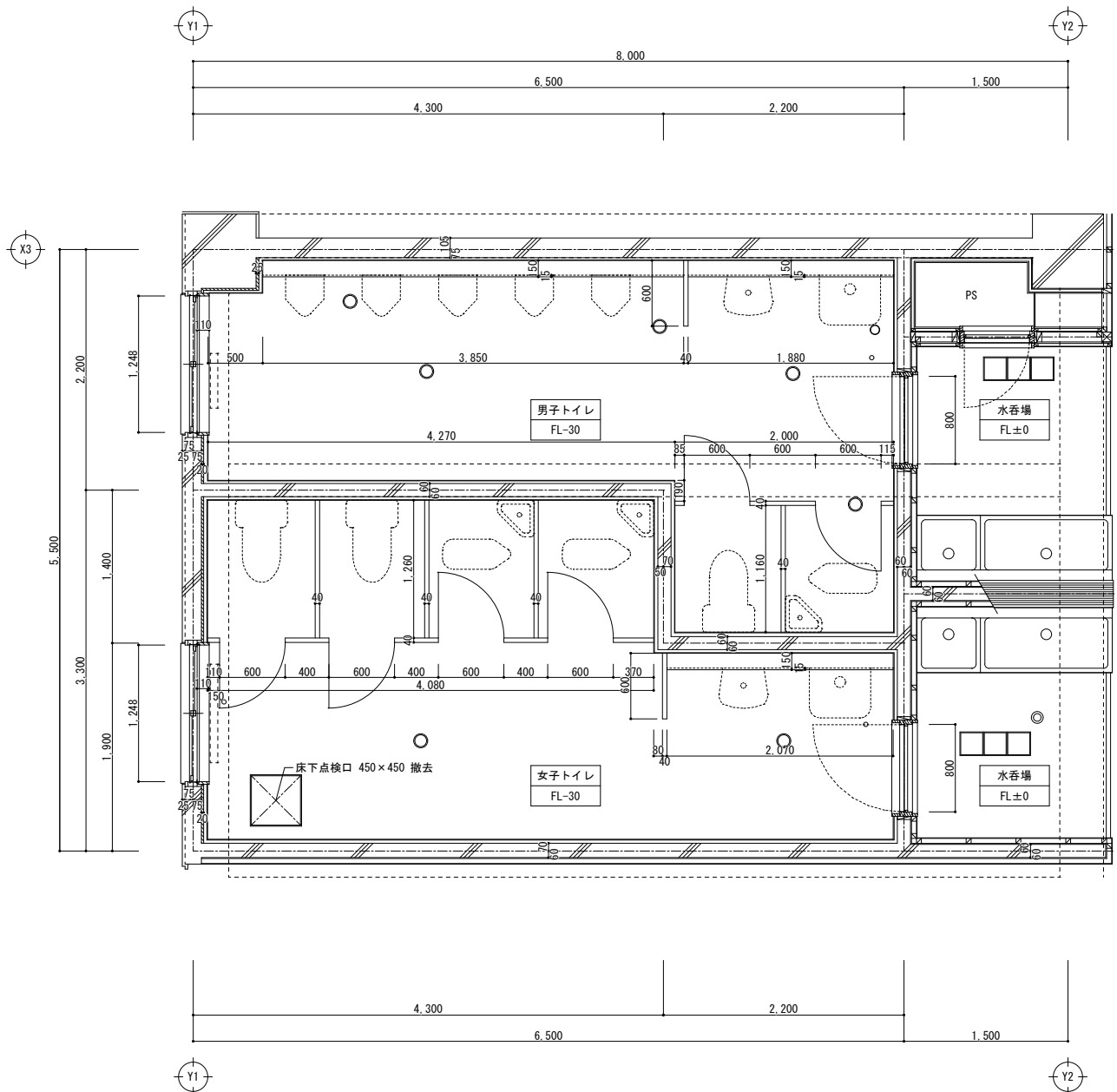


トイレ断面詳細図 (改修前) S=1/30

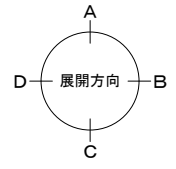


トイレ断面詳細図 (改修後) S=1/30

改修前

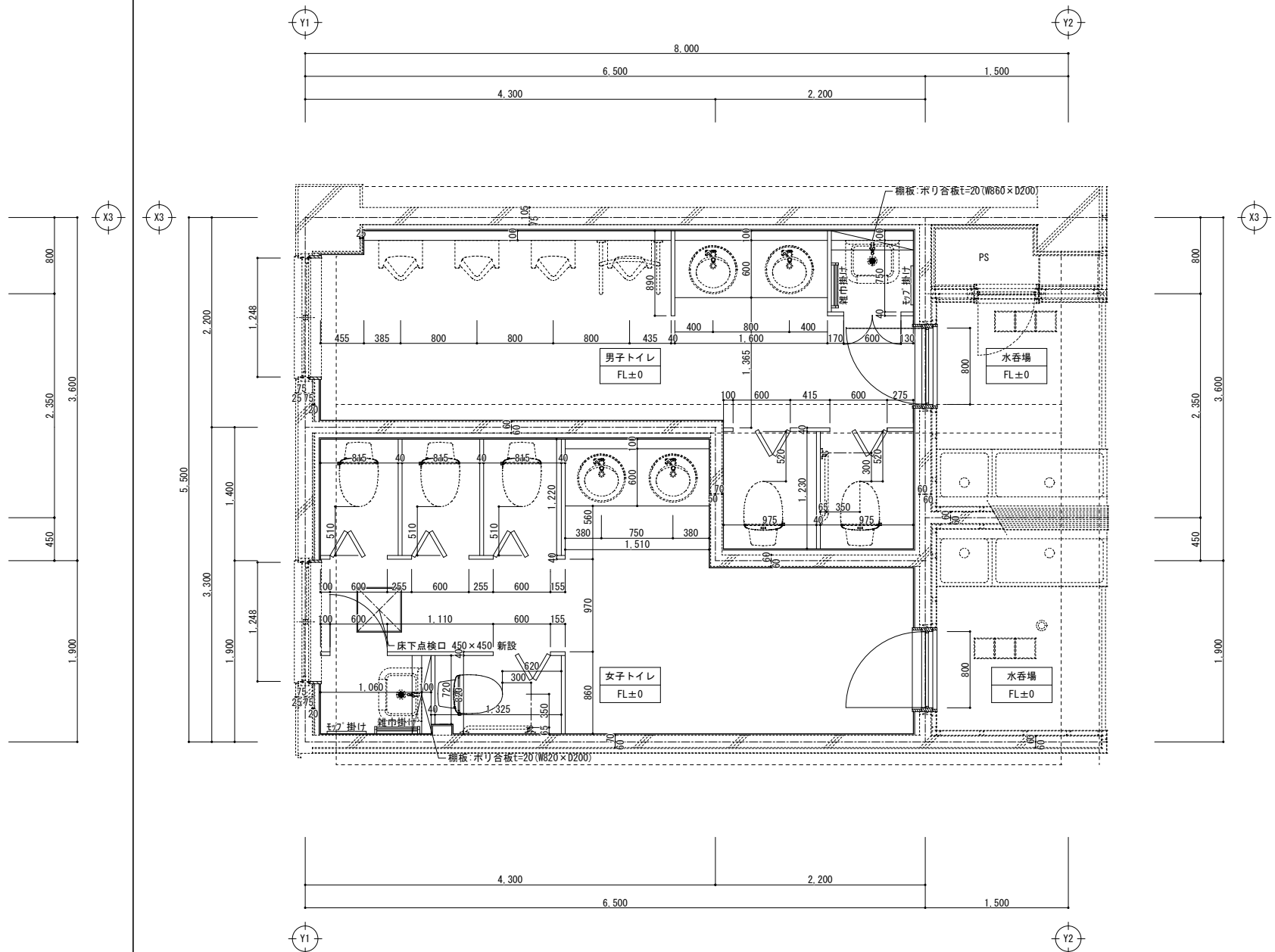


----- 既存梁の位置を示す

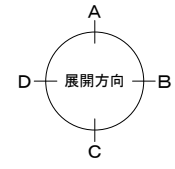


1階トイレ平面詳細図 (改修前) S=1/30

改修後

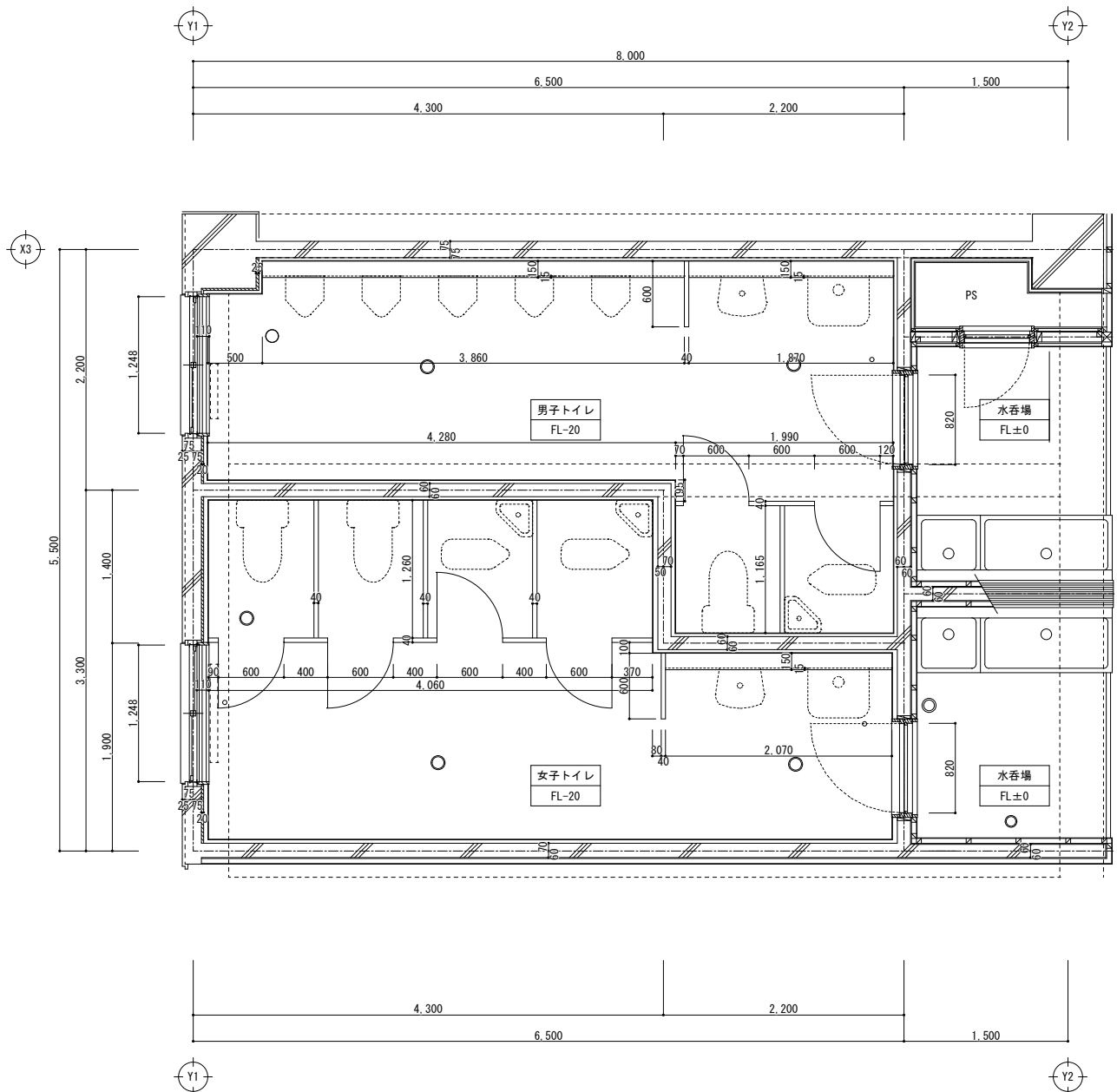


----- 既存梁の位置を示す

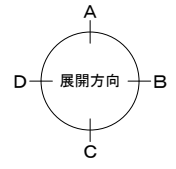


1階トイレ平面詳細図 (改修後) S=1/30

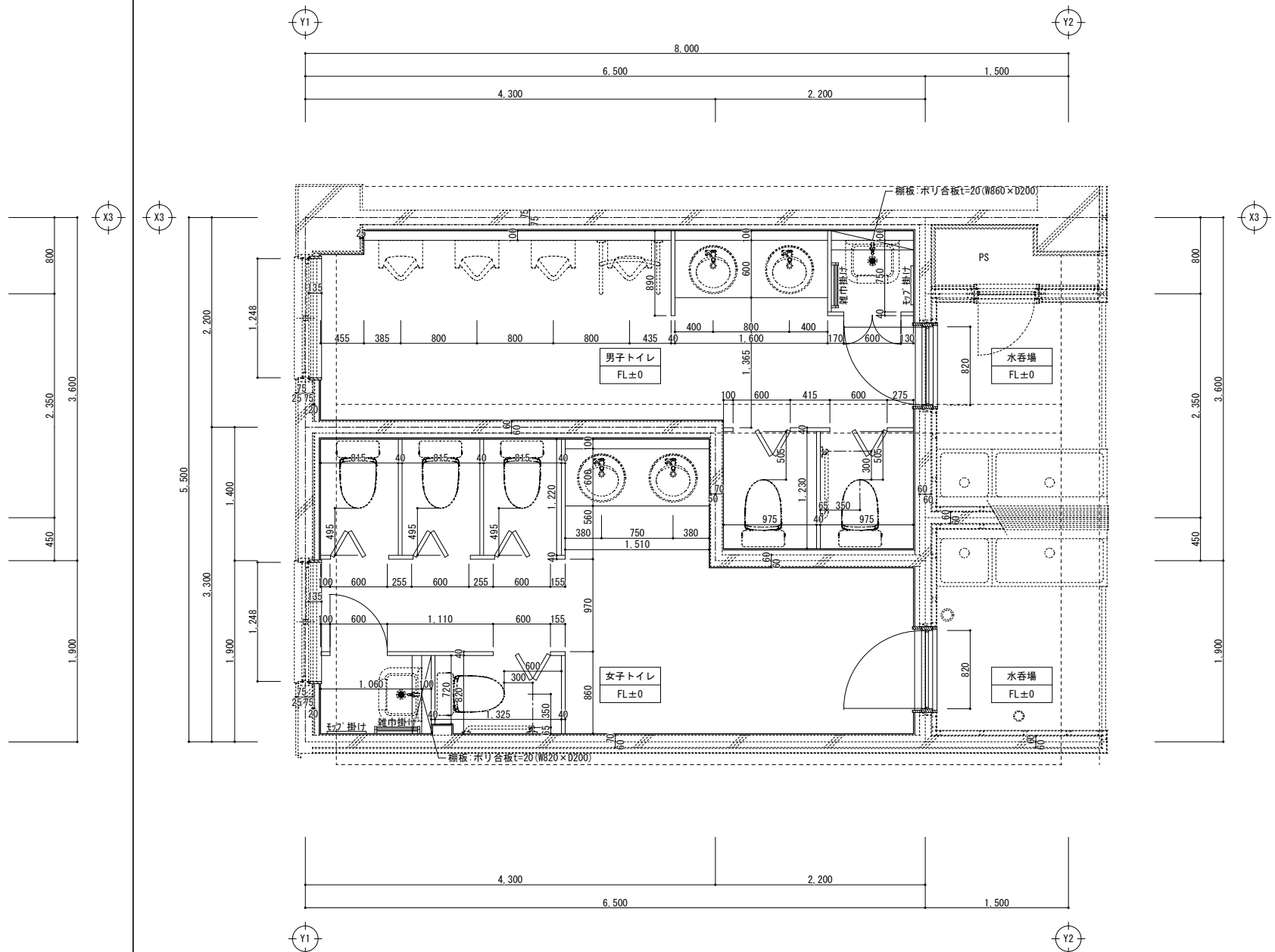
改修前



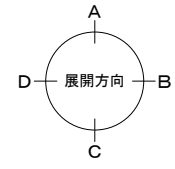
2階トイレ平面詳細図 (改修前) S=1/30

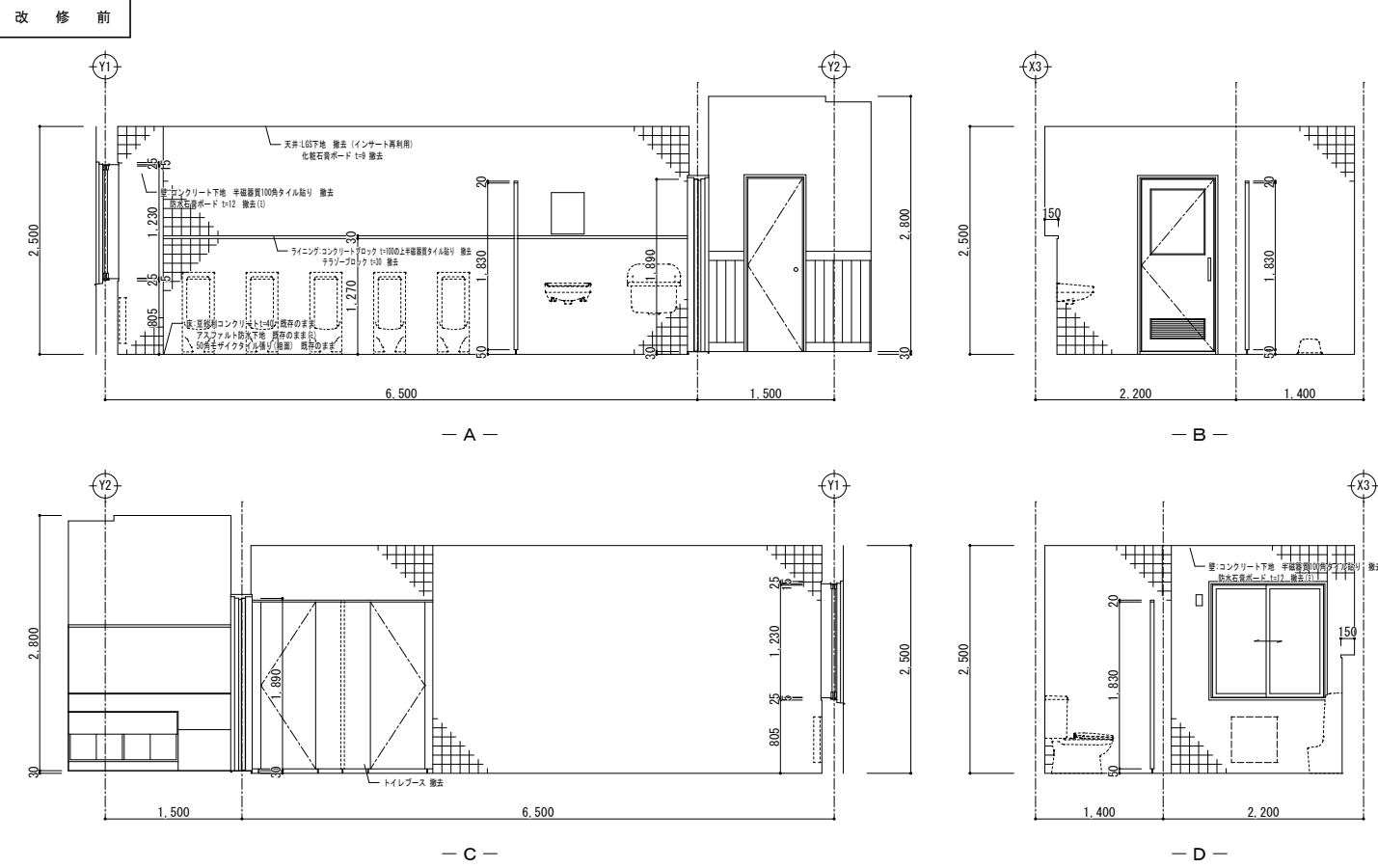


改修後

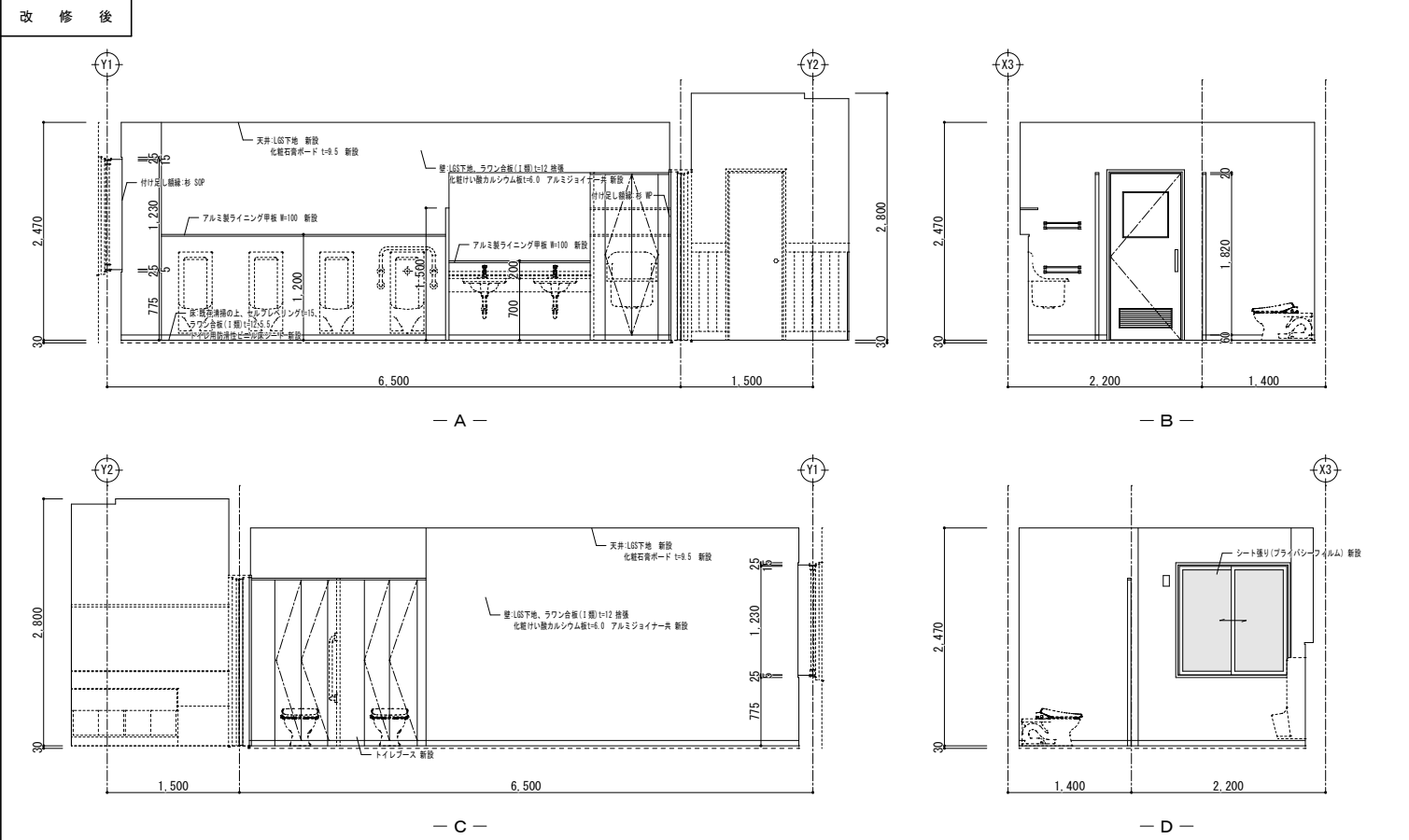


2階トイレ平面詳細図 (改修後) S=1/30

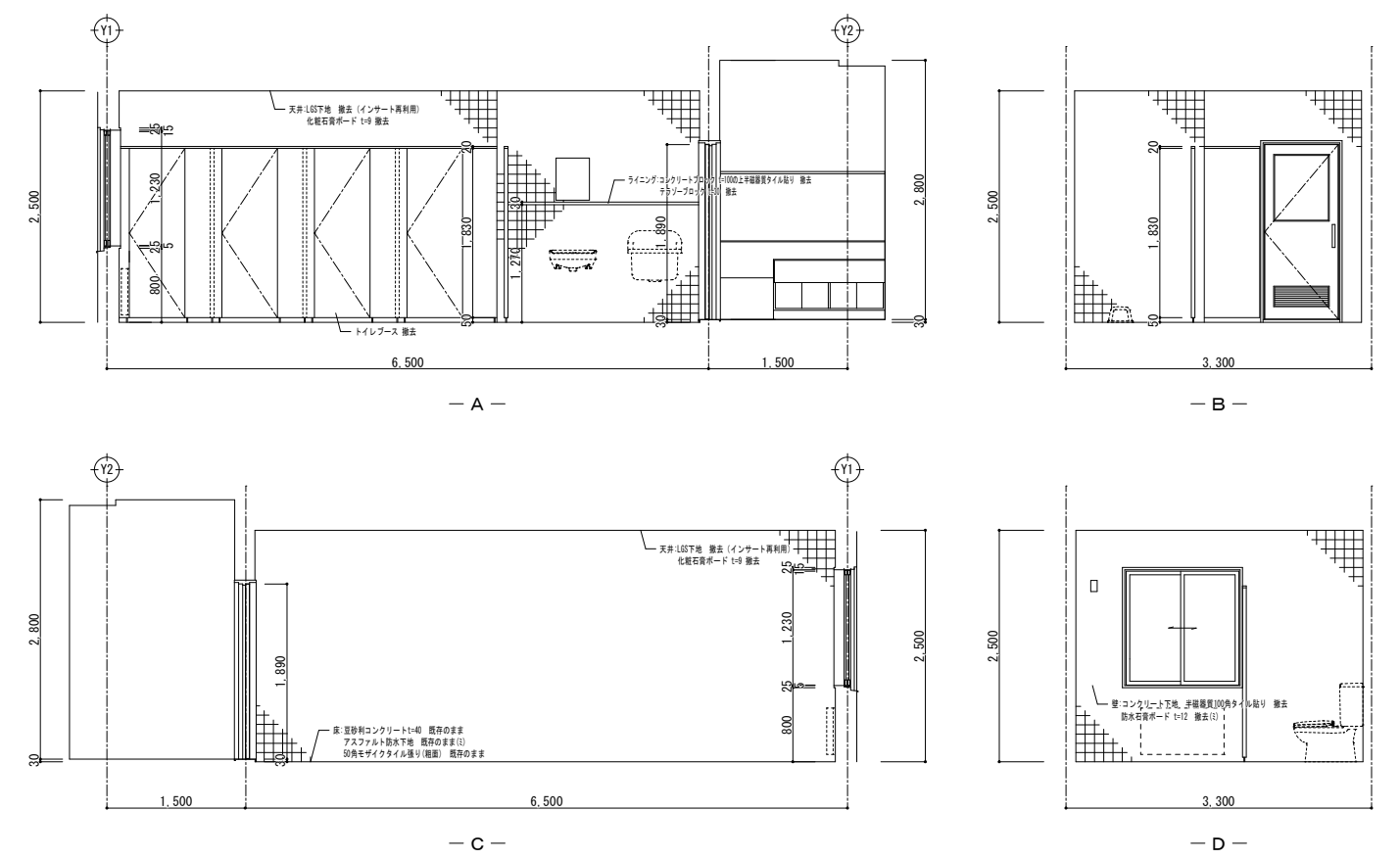




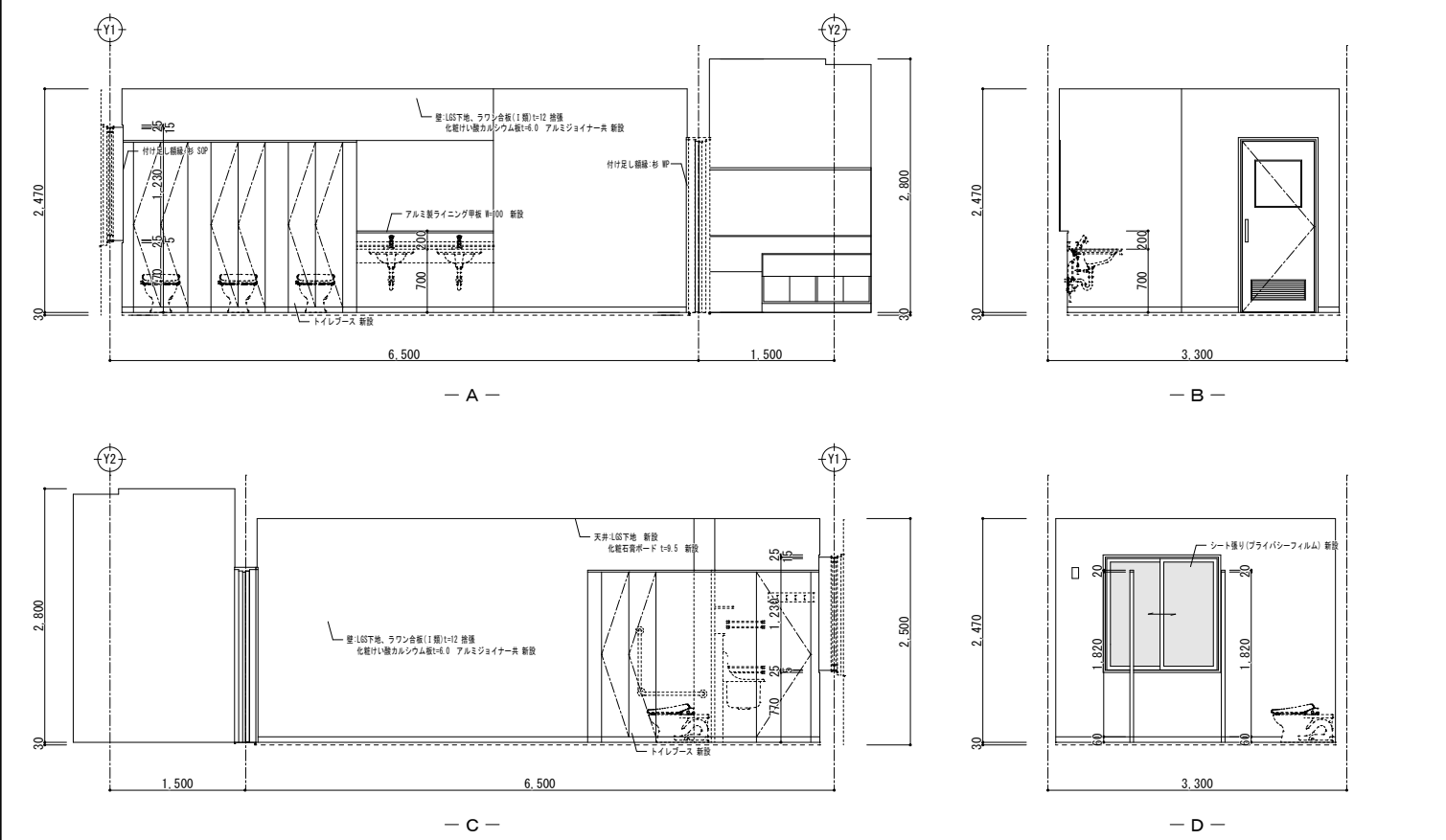
1階男子トイレ展開図 (改修前) S=1/40



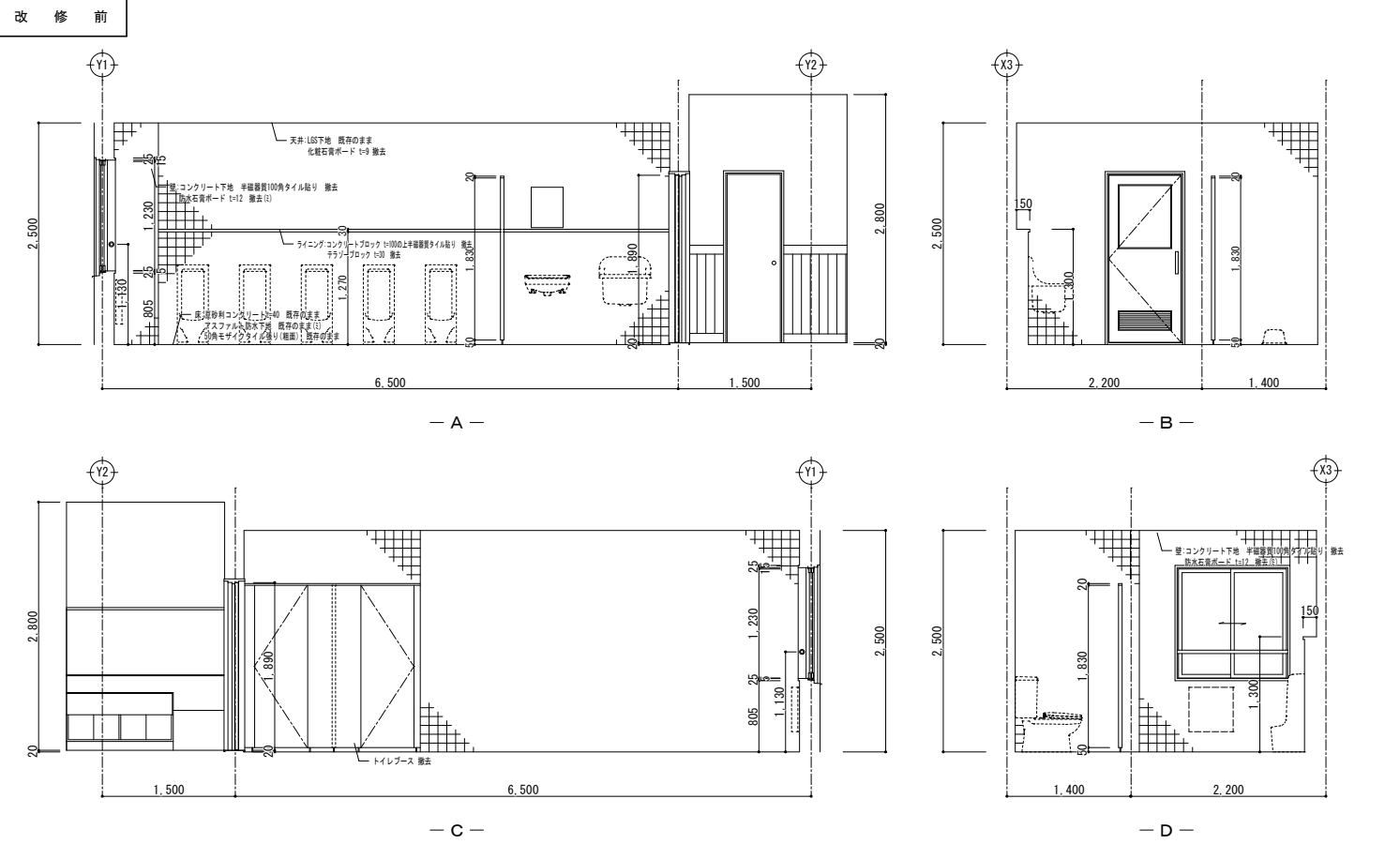
1階男子トイレ展開図 (改修後) S=1/40



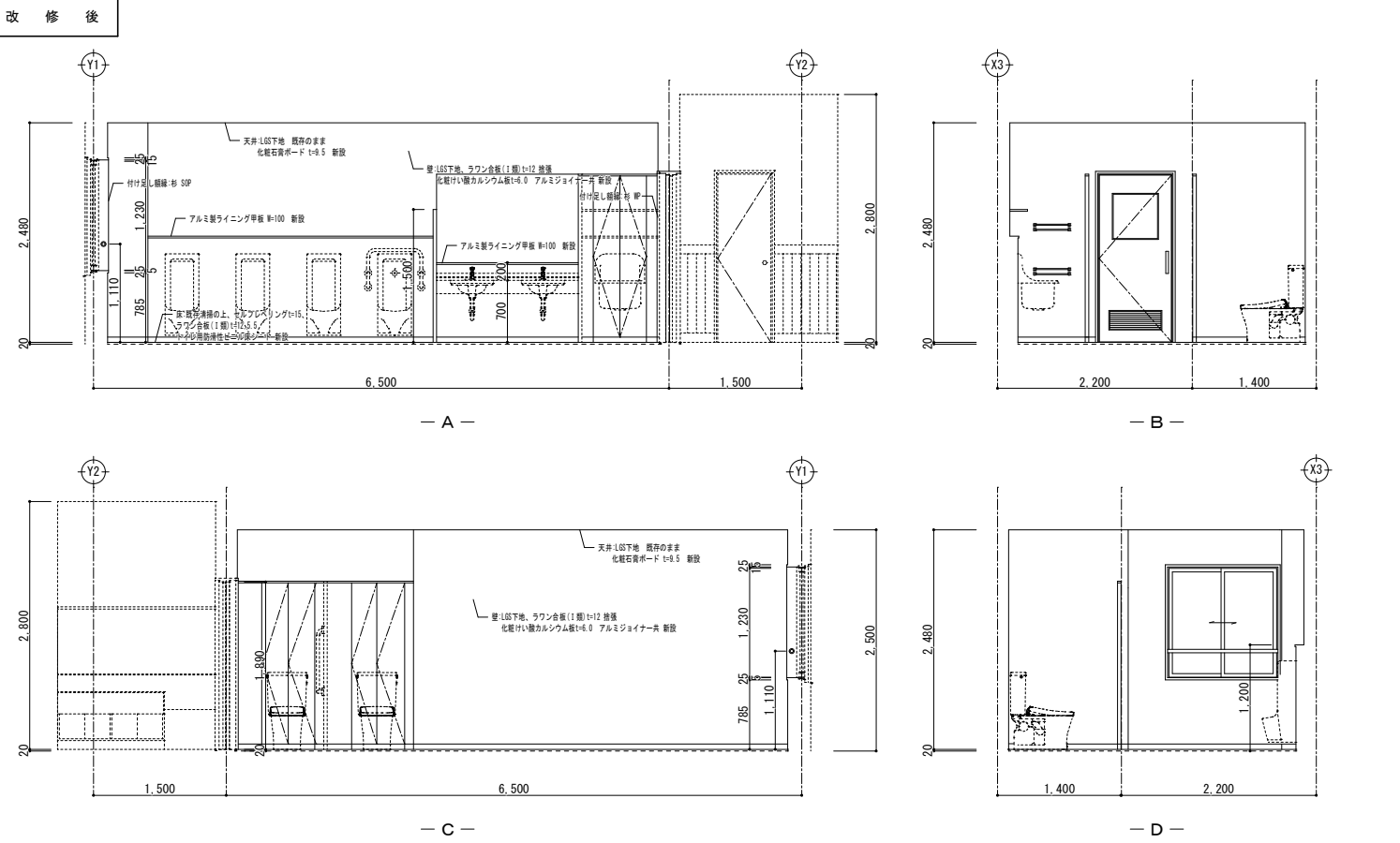
1階女子トイレ展開図 (改修前) S=1/40



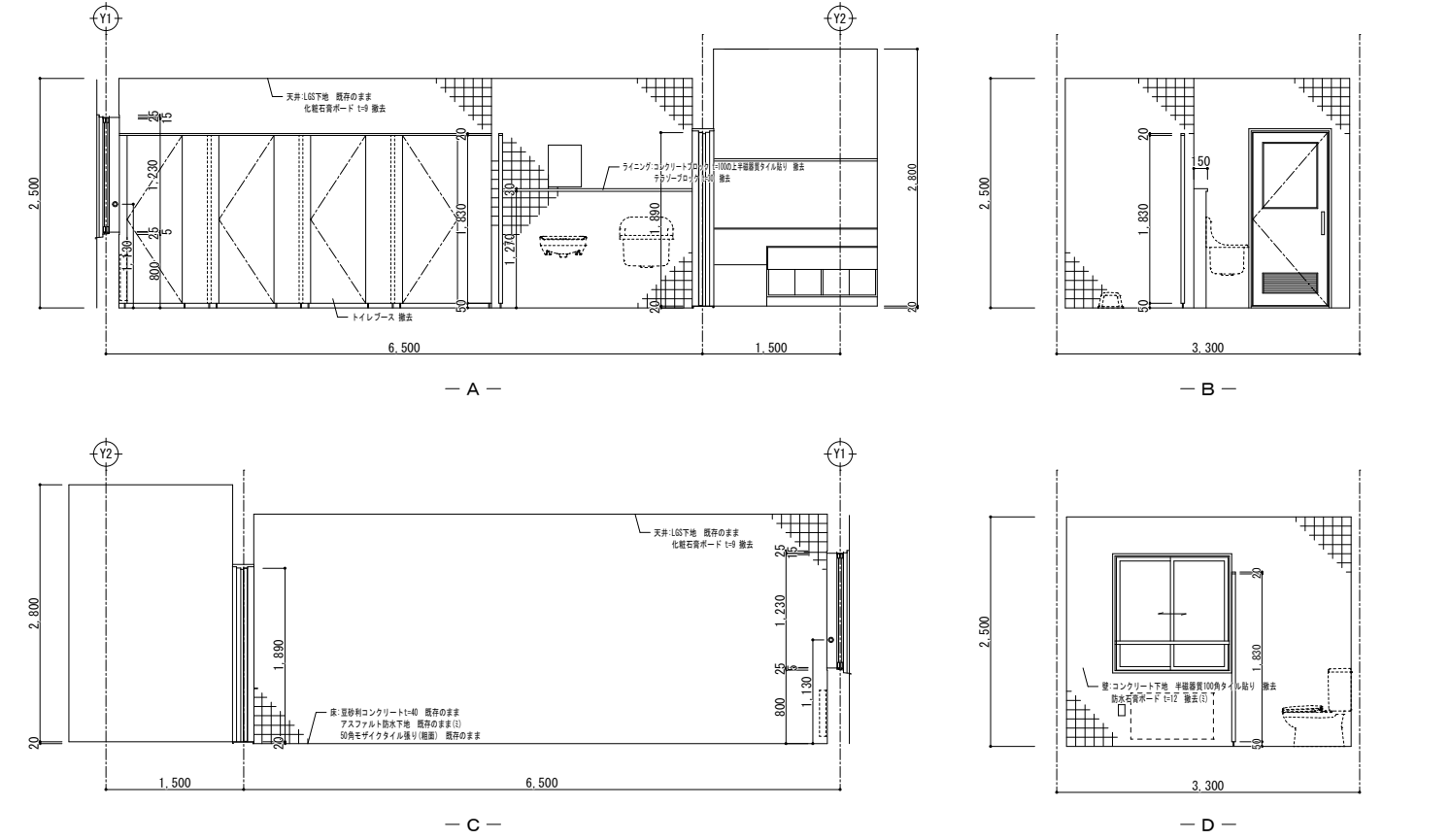
1階女子トイレ展開図 (改修後) S=1/40



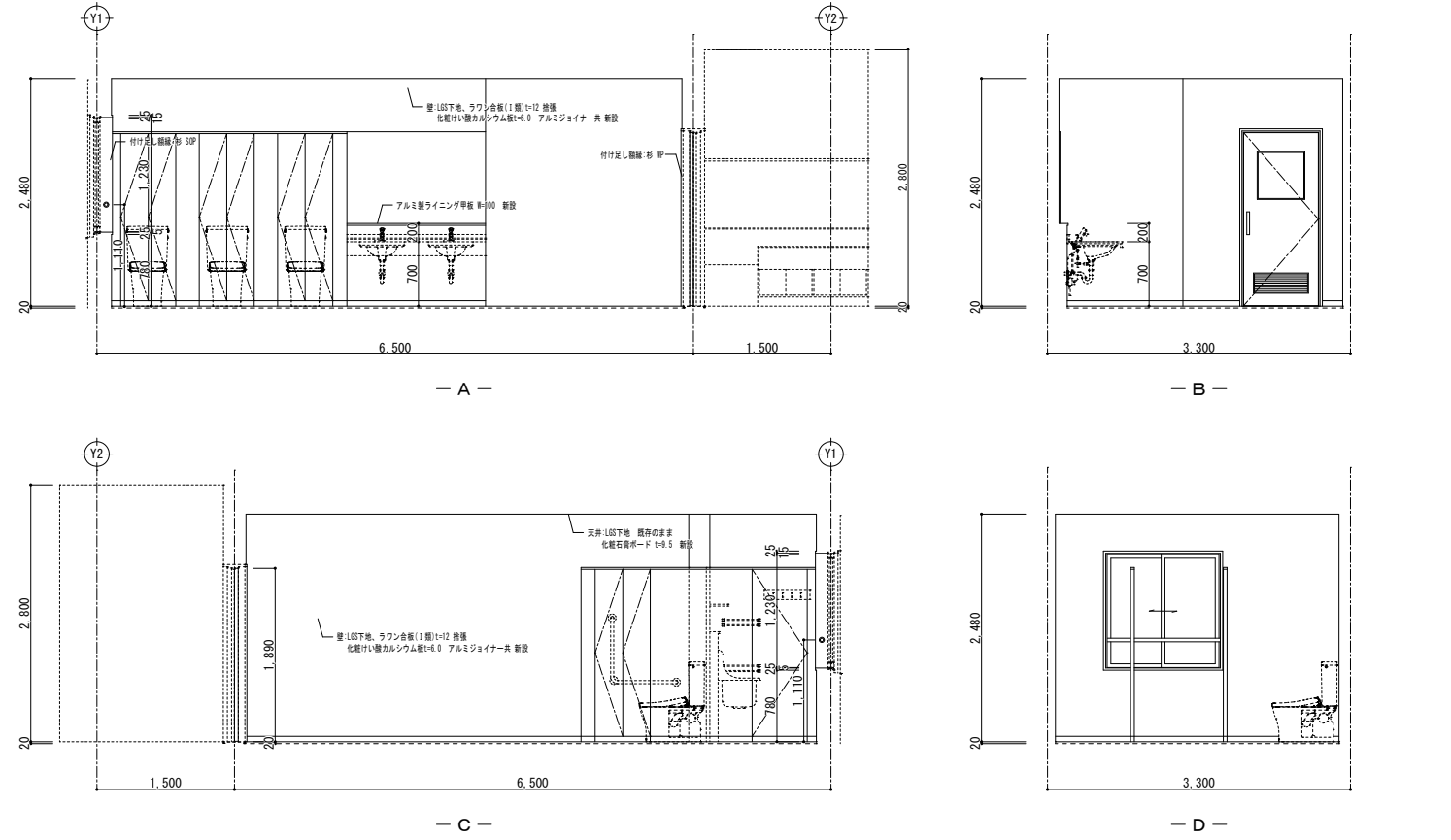
2階男子トイレ展開図 (改修前) S=1/40



2階男子トイレ展開図 (改修後) S=1/40

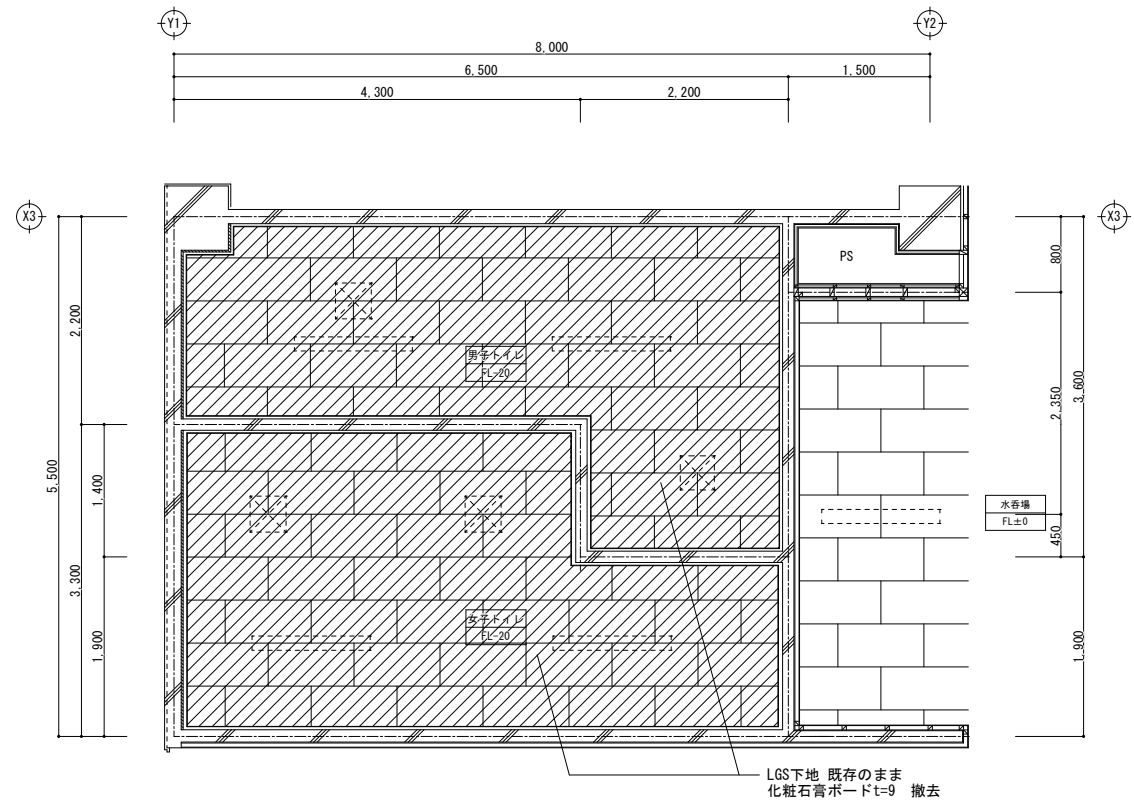


2階女子トイレ展開図 (改修前) S=1/40

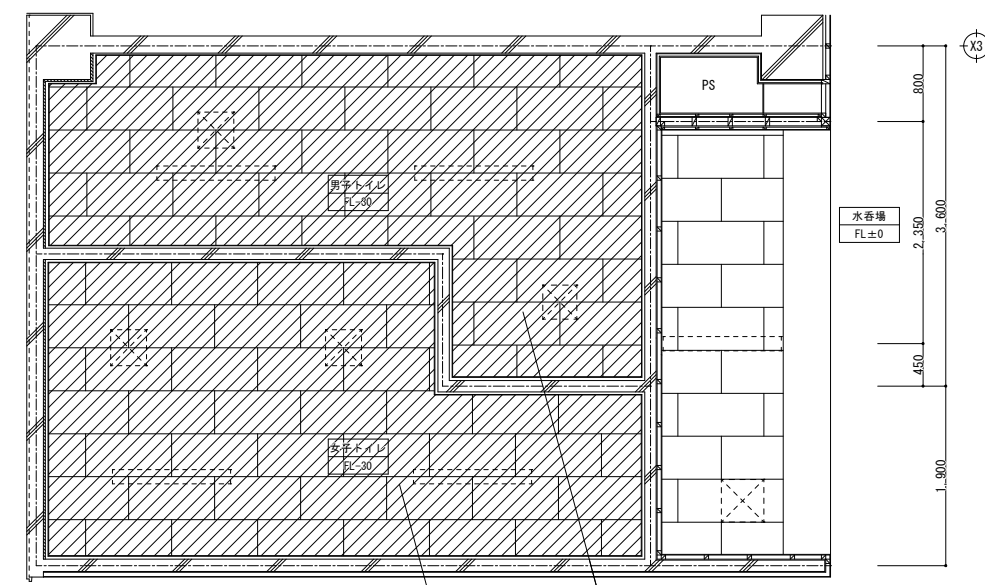
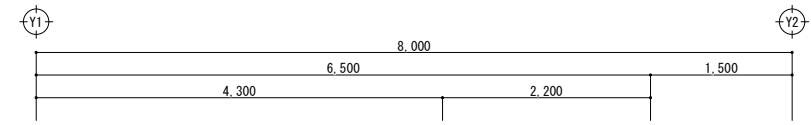


2階女子トイレ展開図 (改修後) S=1/40

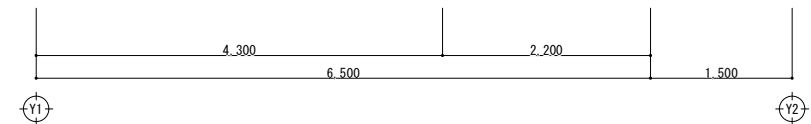
改修前



2階トイレ天井伏図(改修前) S=1/40



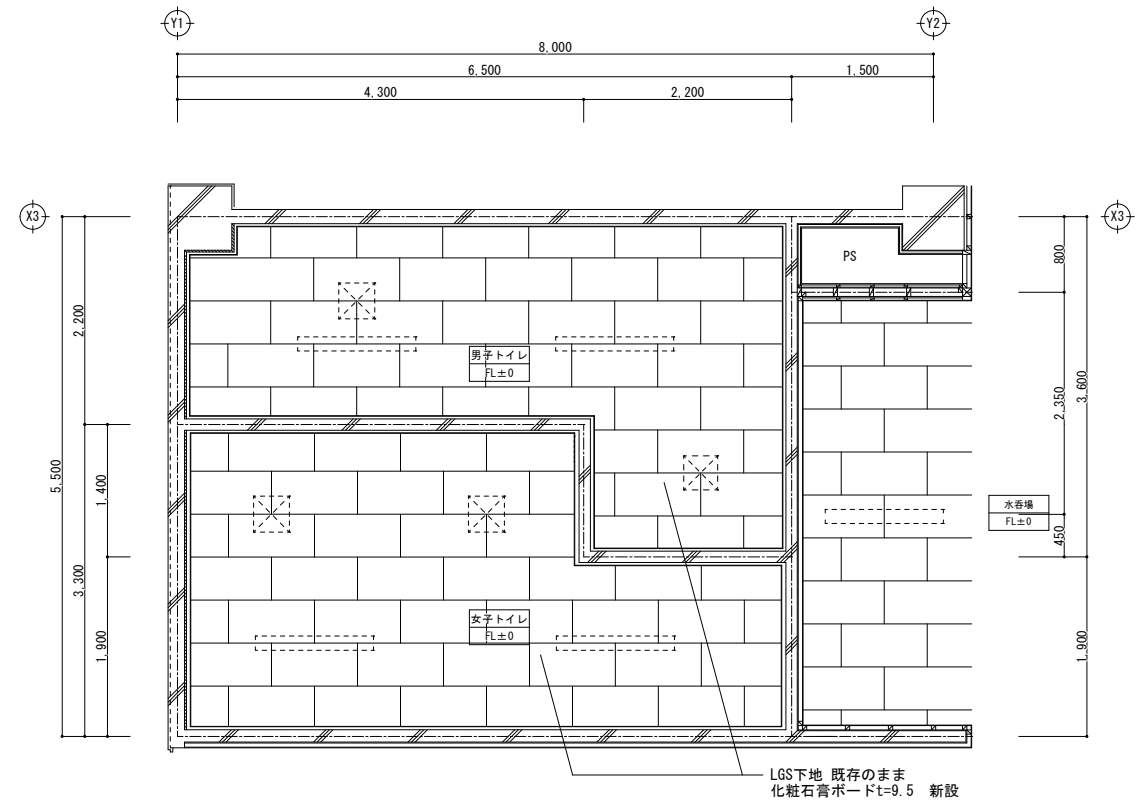
1階トイレ天井伏図(改修前) S=1/40



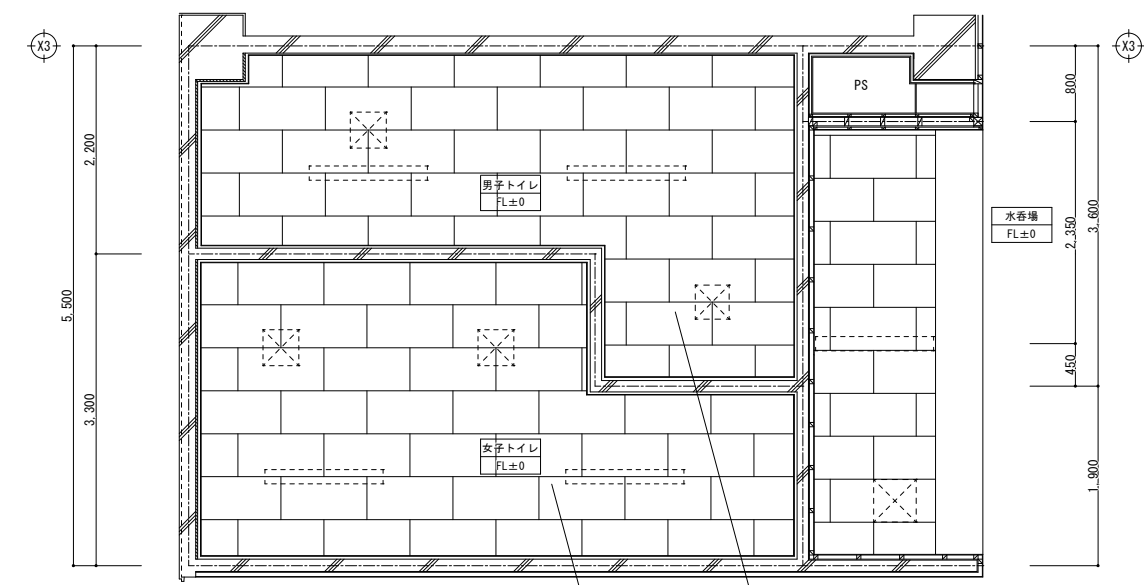
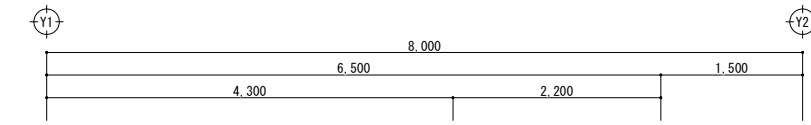
凡例

記号	内容
	既存仕上撤去、取替え位置を示す

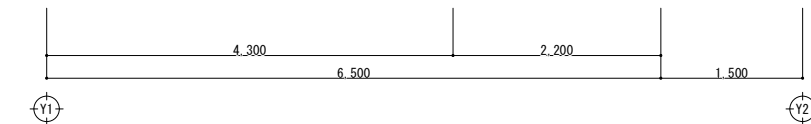
改修後

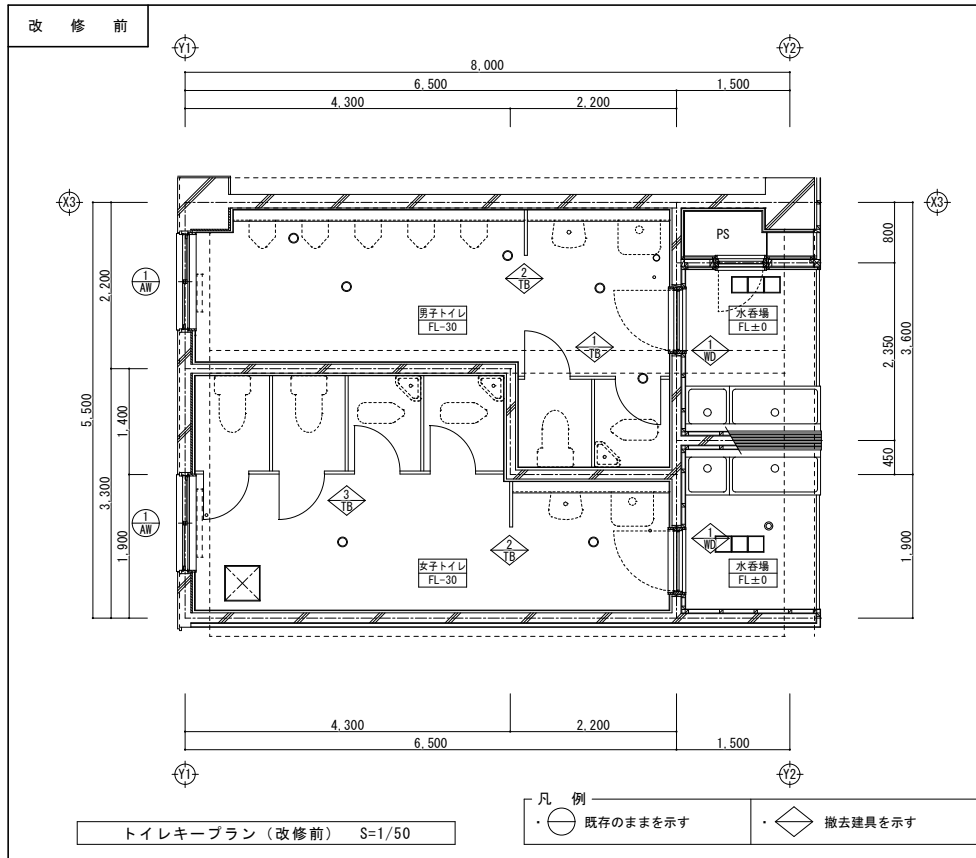


2階トイレ天井伏図(改修後) S=1/40

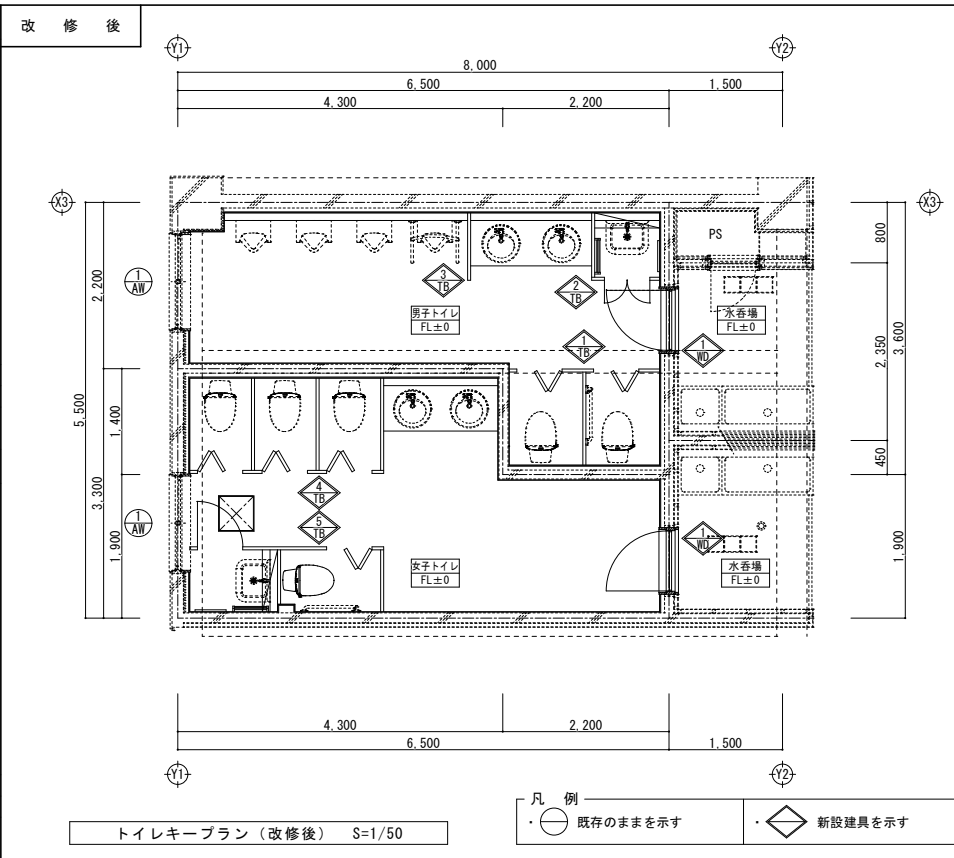


1階トイレ天井伏図(改修後) S=1/40

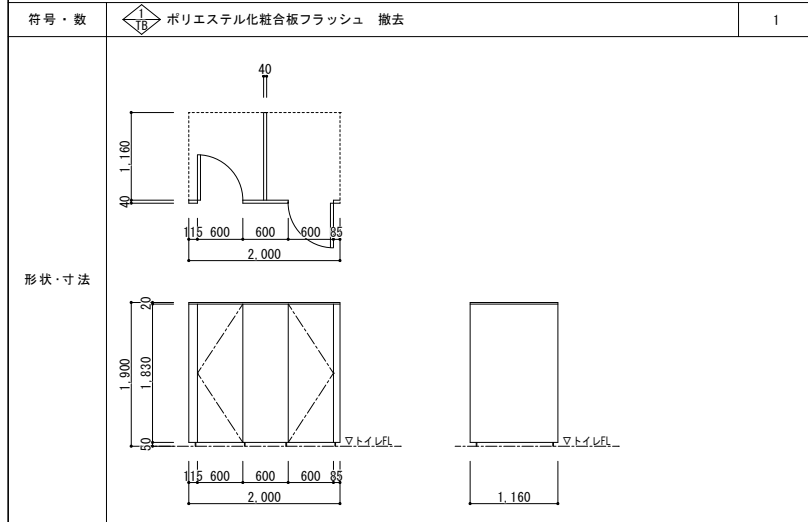




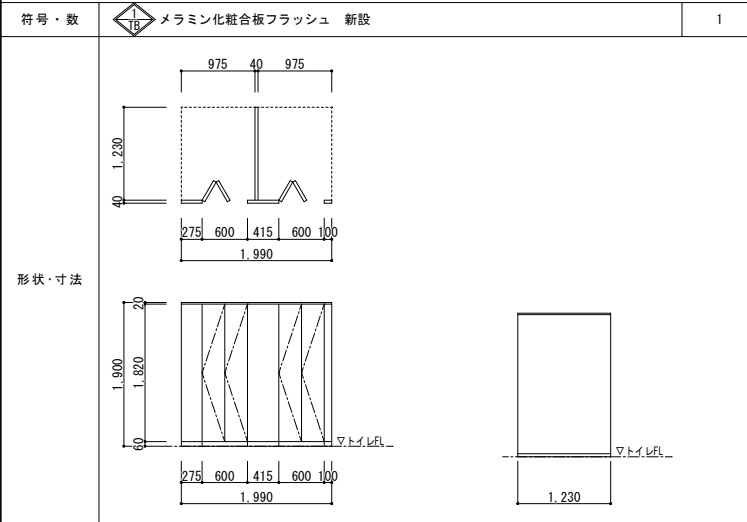
符号・数	AW アルミ製引違い窓	2
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70mm
硝子	複層ガラス(3・6・3)	
改修内容	男子トイレ側:木製額縁既存のまま付け足し額縁 SOP 女子トイレ側:木製額縁既存のまま付け足し額縁 SOP	
符号・数	ND 木製片開きガラリ付フラッシュドア	2
形状・寸法		
仕上・見込	片開きシナ合板フラッシュドア	36mm
硝子	型板ガラスt=4	
改修内容	木製額縁既存のまま付け足し額縁 SOP、既存木製扉 撤去	



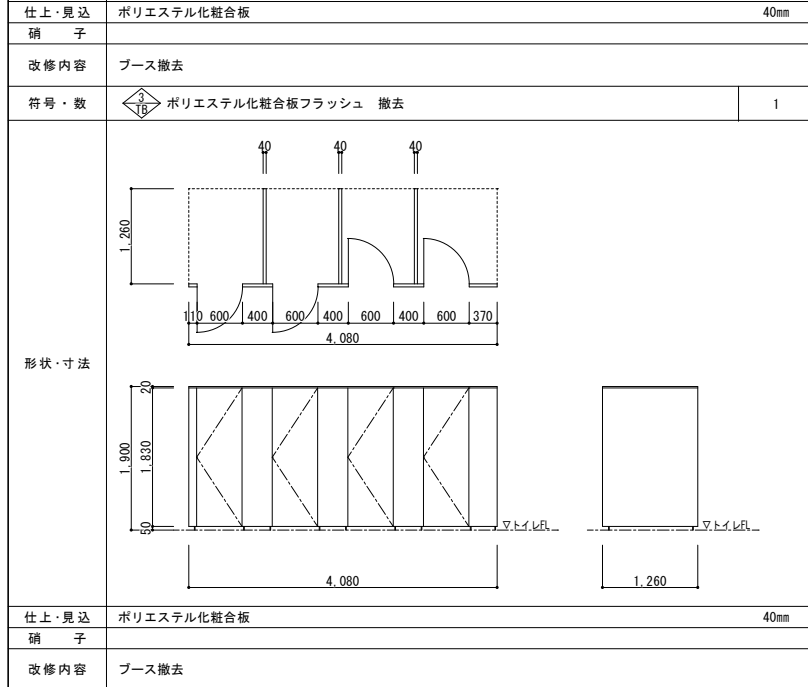
符号・数	AW アルミ製引違い窓	2
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70mm
硝子	複層ガラス(3・6・3)	
改修内容	シート張り(プライバシーフィルム) 新設	
符号・数	ND 木製片開きガラリ付フラッシュドア	2
形状・寸法		
仕上・見込	片開きシナ合板フラッシュドア	36mm
硝子	ポリカーボネートt=5 (型板調)	
改修内容	木製扉 新設	



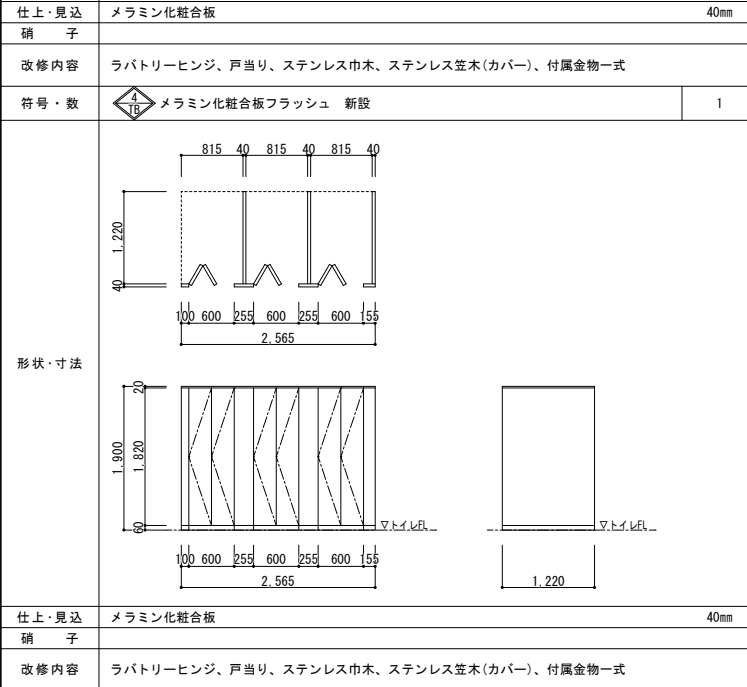
符号・数	ND ポリエステル化粧合板フラッシュ 撤去	1
形状・寸法		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ブース撤去	
符号・数	ND ポリエステル化粧合板フラッシュ 撤去	1



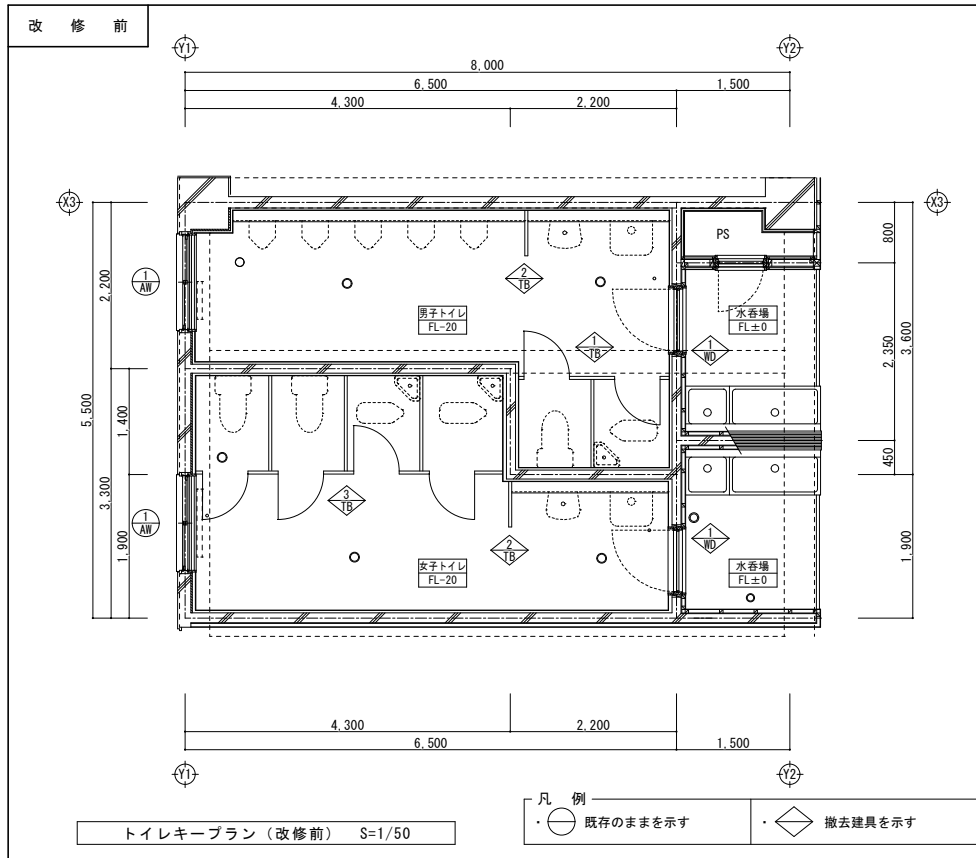
符号・数	ND メラミン化粧合板フラッシュ 新設	1
形状・寸法		
仕上・見込	メラミン化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	
符号・数	ND メラミン化粧合板フラッシュ 新設	1



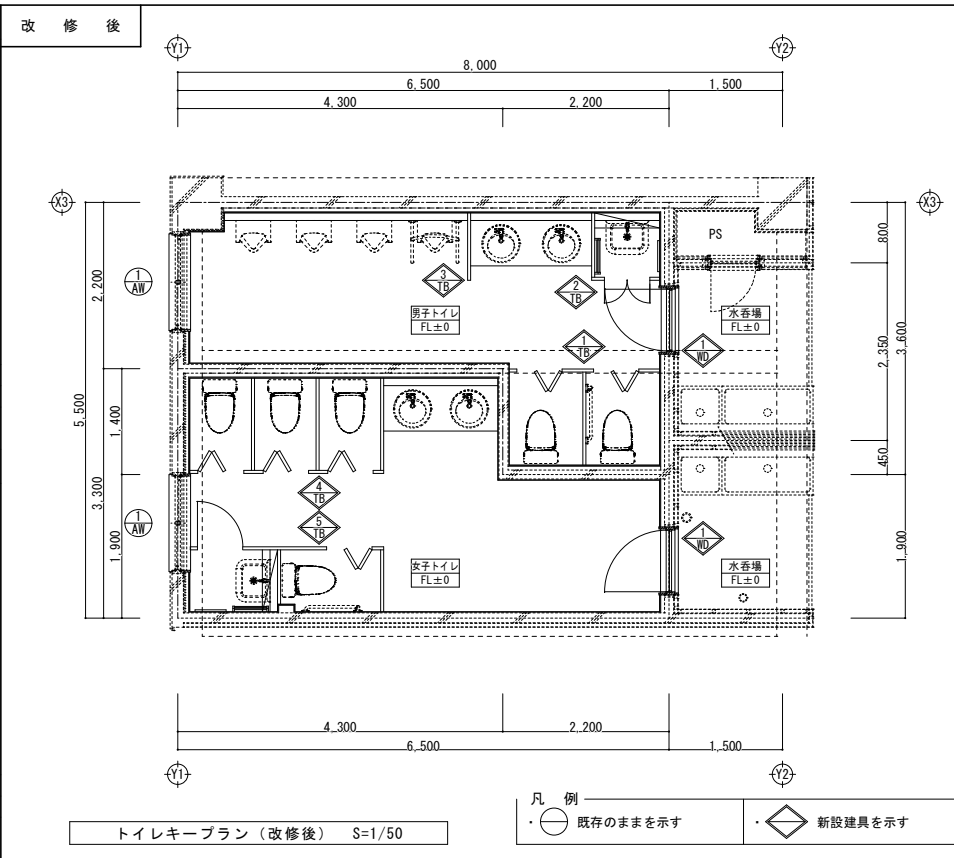
符号・数	ND ポリエステル化粧合板フラッシュ 撤去	1
形状・寸法		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ブース撤去	



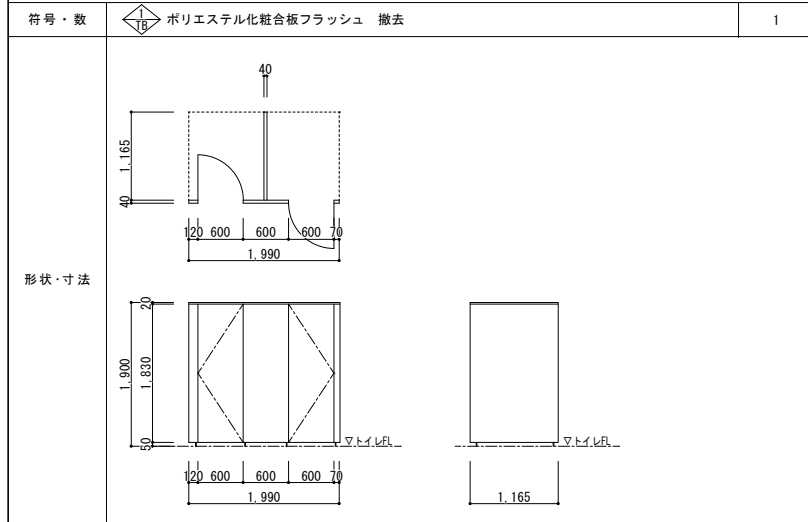
符号・数	ND メラミン化粧合板フラッシュ 新設	1
形状・寸法		
仕上・見込	メラミン化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	



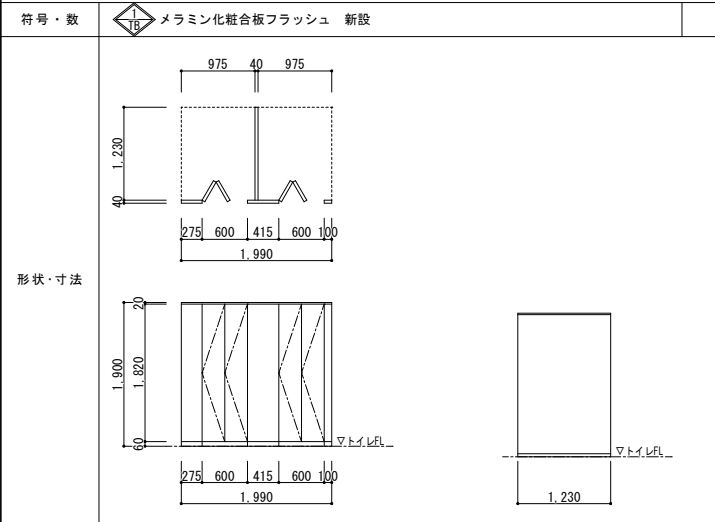
符号・数	AW アルミ引違い窓	2
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70mm
硝子	複層ガラス(3・6・3)	
改修内容	男子トイレ側:木製額縁既存のまま付け足し額縁 SOP、手すり 既存のまま 女子トイレ側:木製額縁既存のまま付け足し額縁 SOP、複層ガラス 撤去、手すり 既存のまま	
符号・数	WD 木製片開きガラリ付フラッシュドア	2
形状・寸法		
仕上・見込	片開きシナ合板フラッシュドア	36mm
硝子	型板ガラスt=4	
改修内容	木製額縁既存のまま付け足し額縁 WP、既存木製扉 撤去	



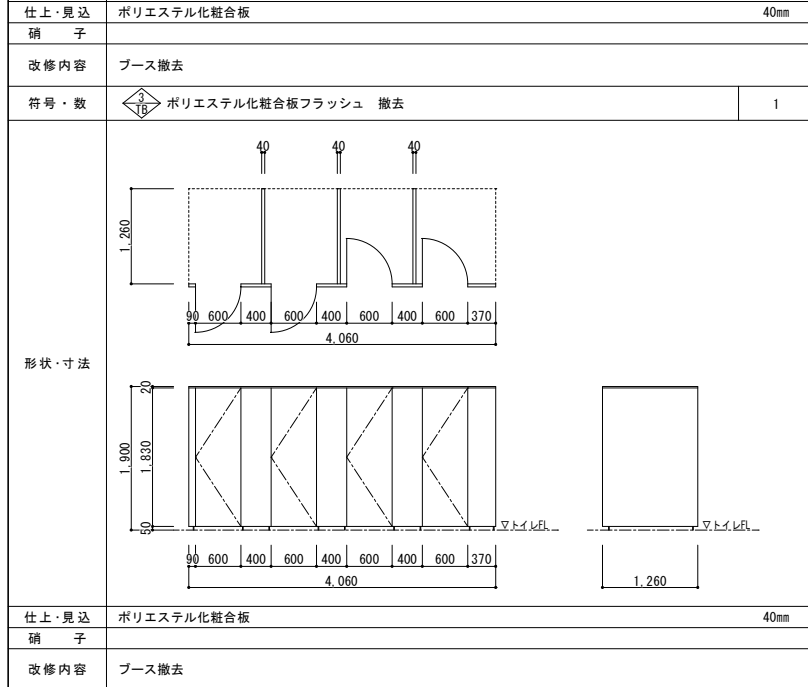
符号・数	AW アルミ引違い窓	2
形状・寸法		
仕上・見込	アルミ製	70mm
硝子	複層ガラス(3・6・3)	
改修内容	女子トイレ側:複層ガラス 新設	
符号・数	WD 木製片開きガラリ付フラッシュドア	2
形状・寸法		
仕上・見込	片開きシナ合板フラッシュドア	36mm
硝子	ポリカーボネートt=5 (型板調)	
改修内容	木製扉 WP 新設	



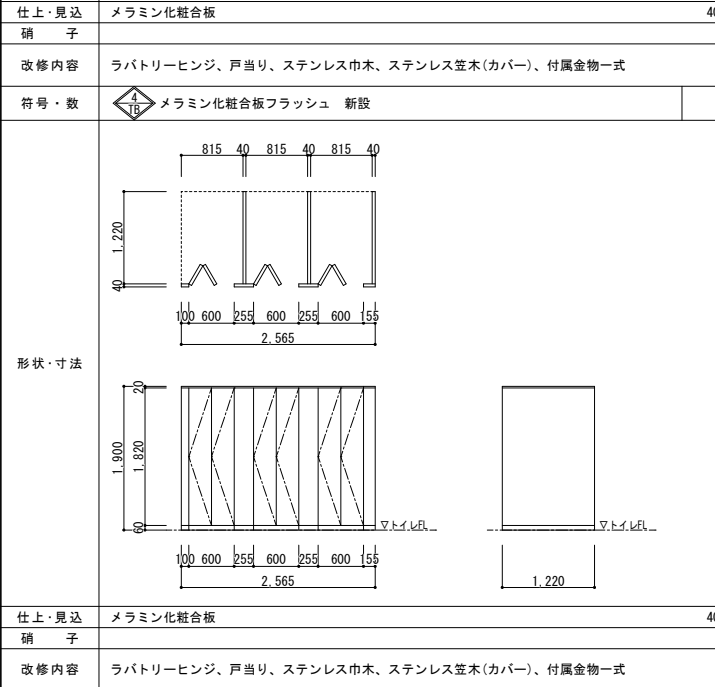
符号・数	WB ポリエステル化粧合板フラッシュ 撤去	1
形状・寸法		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ブース撤去	
符号・数	WB ポリエステル化粧合板フラッシュ 撤去	1
形状・寸法		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ブース撤去	



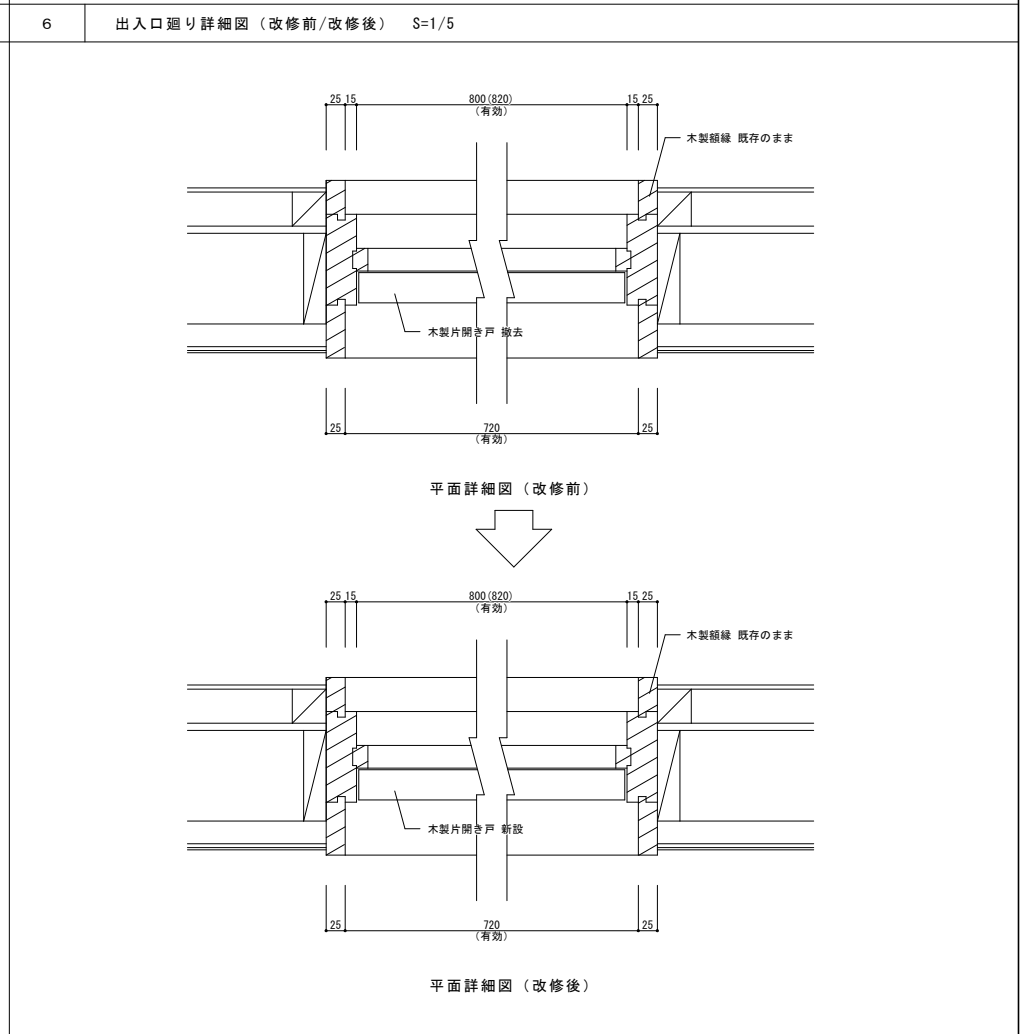
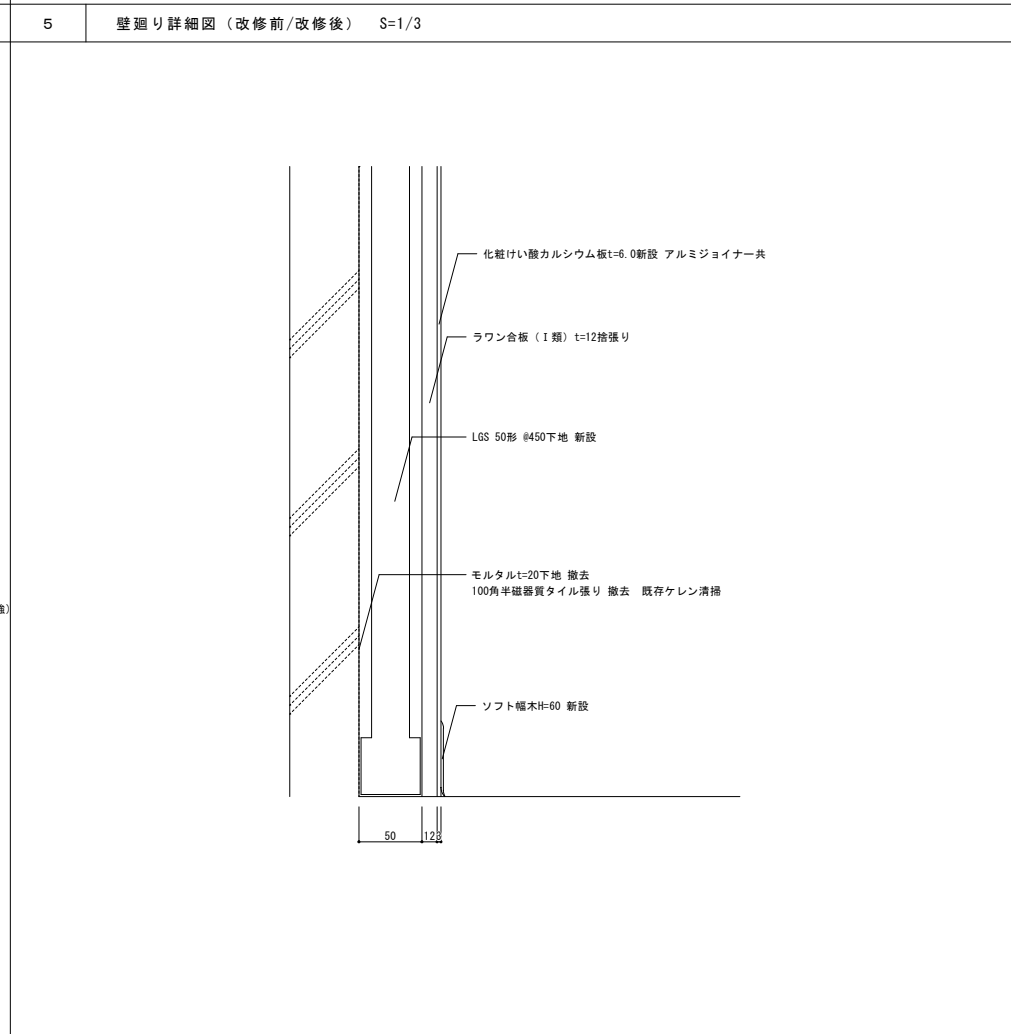
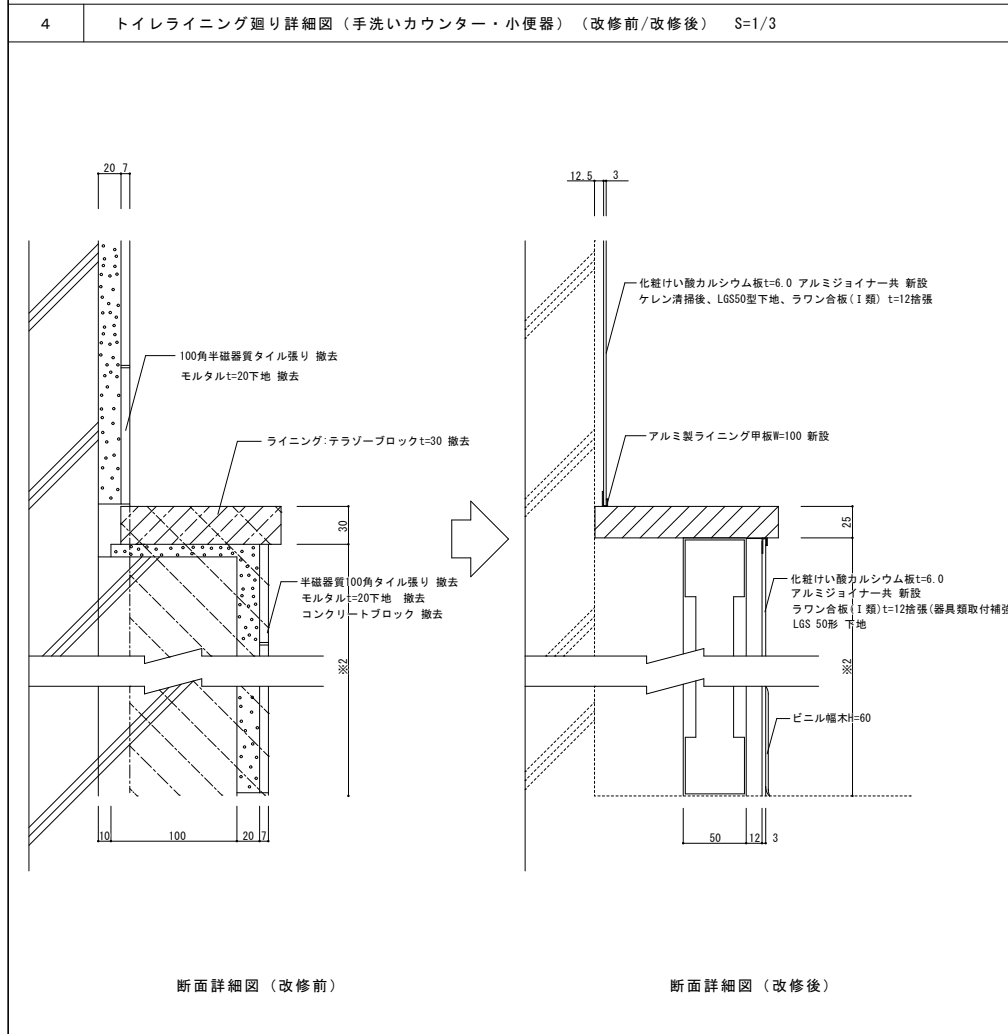
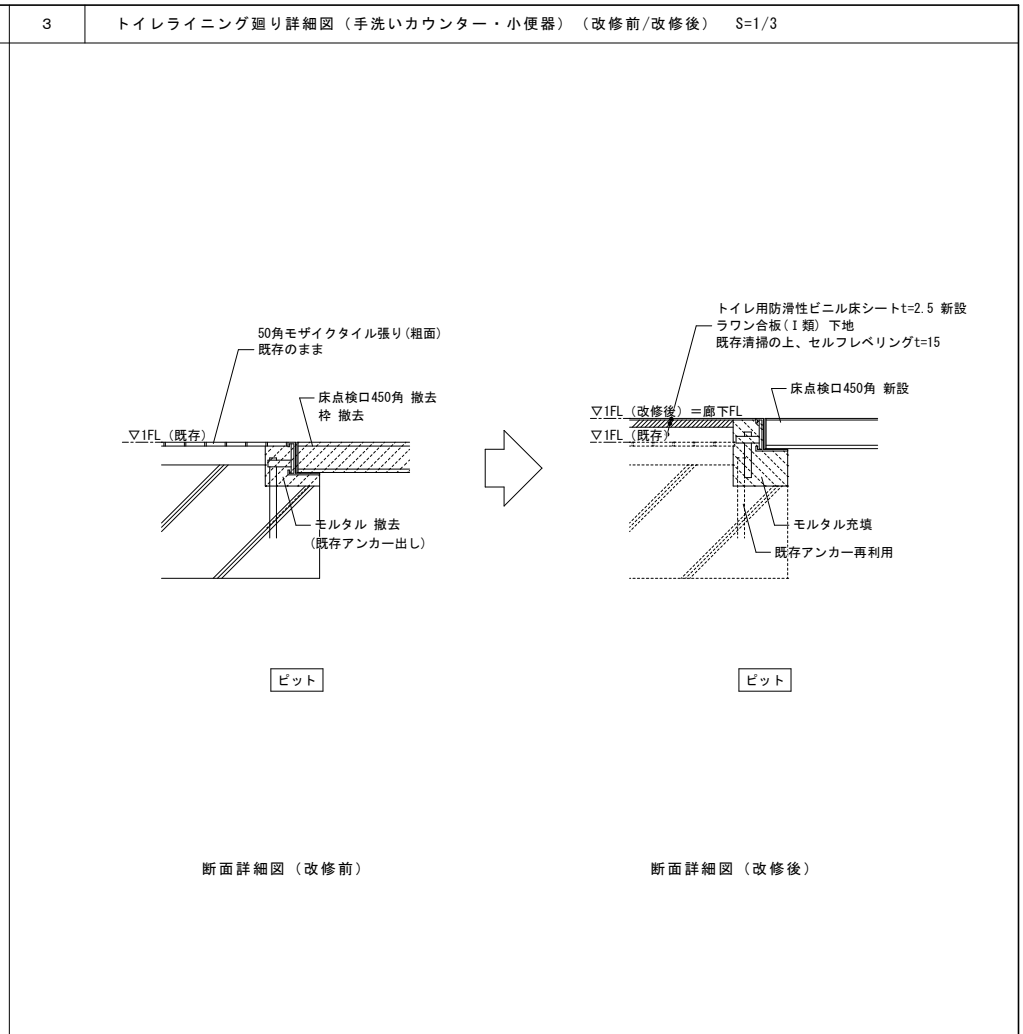
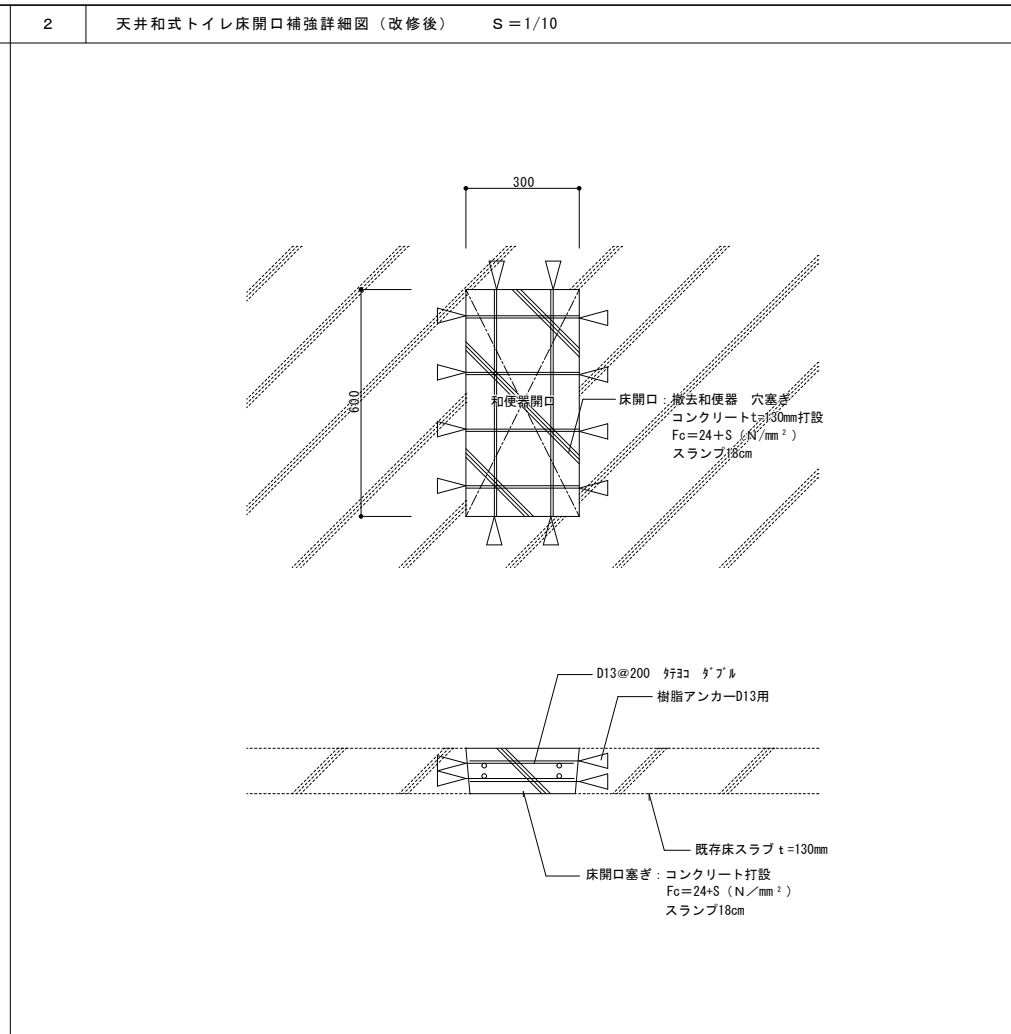
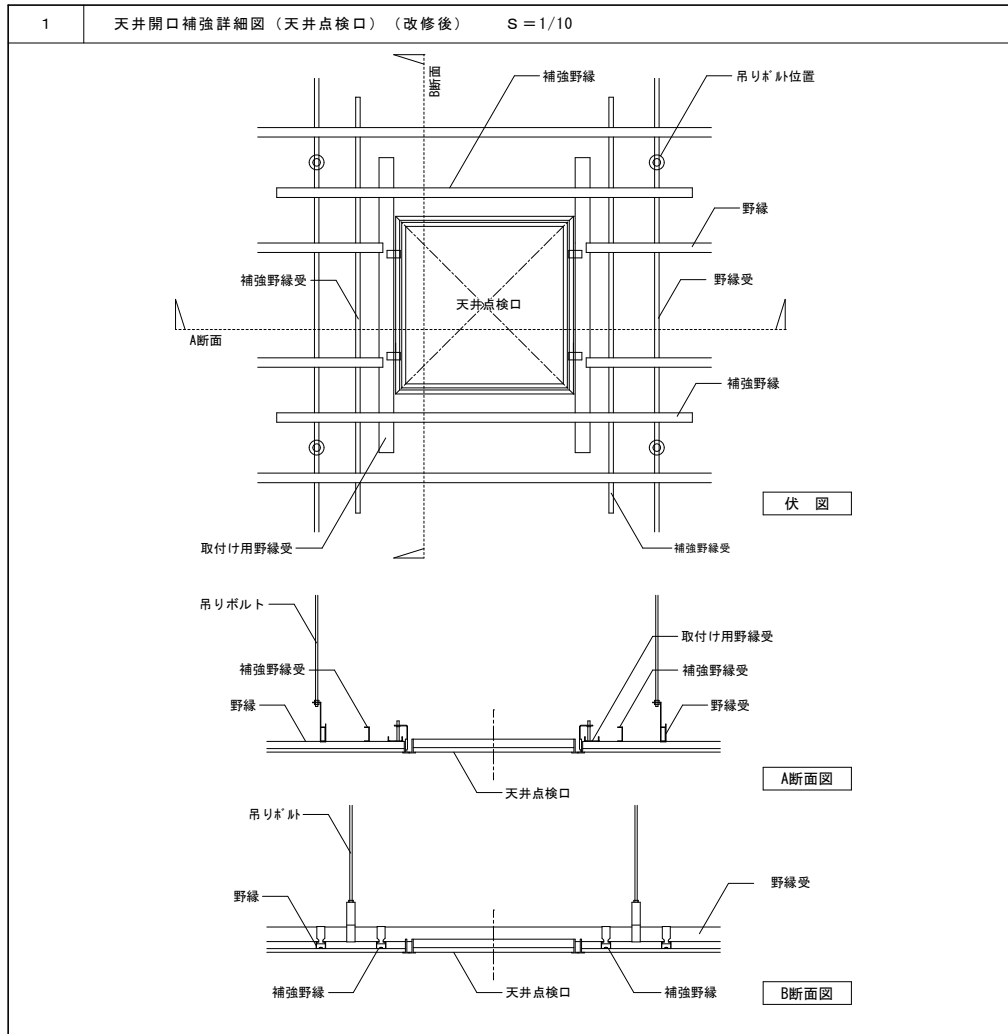
符号・数	WB メラミン化粧合板フラッシュ 新設	1
形状・寸法		
仕上・見込	メラミン化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	
符号・数	WB メラミン化粧合板フラッシュ 新設	1
形状・寸法		
仕上・見込	メラミン化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	

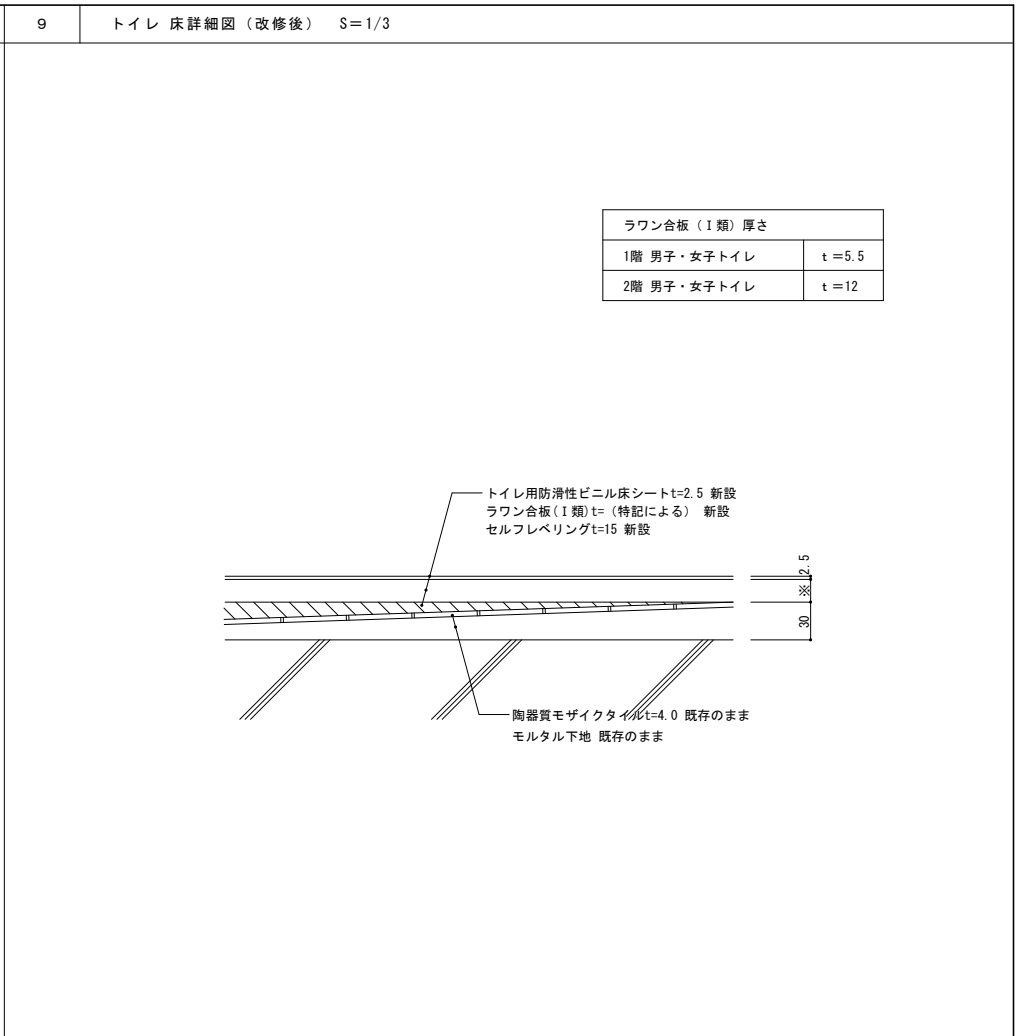
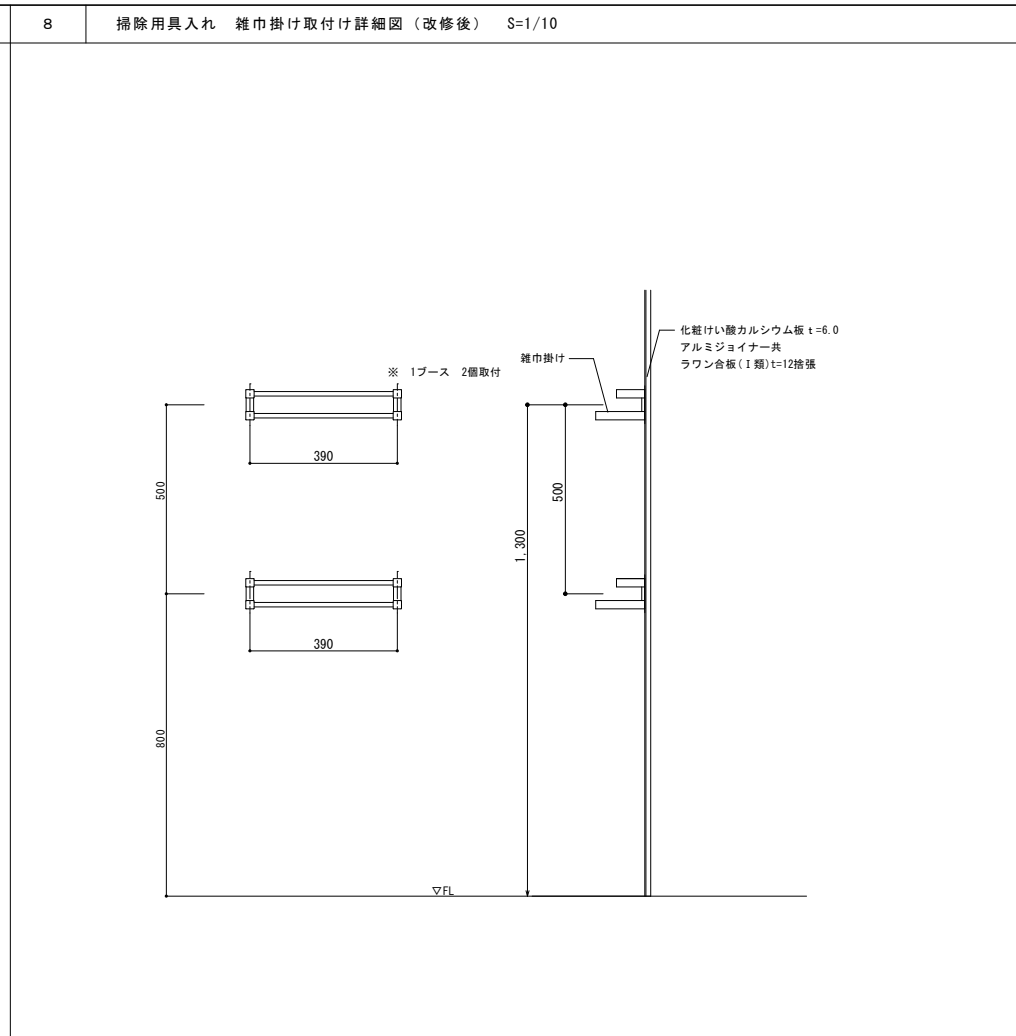
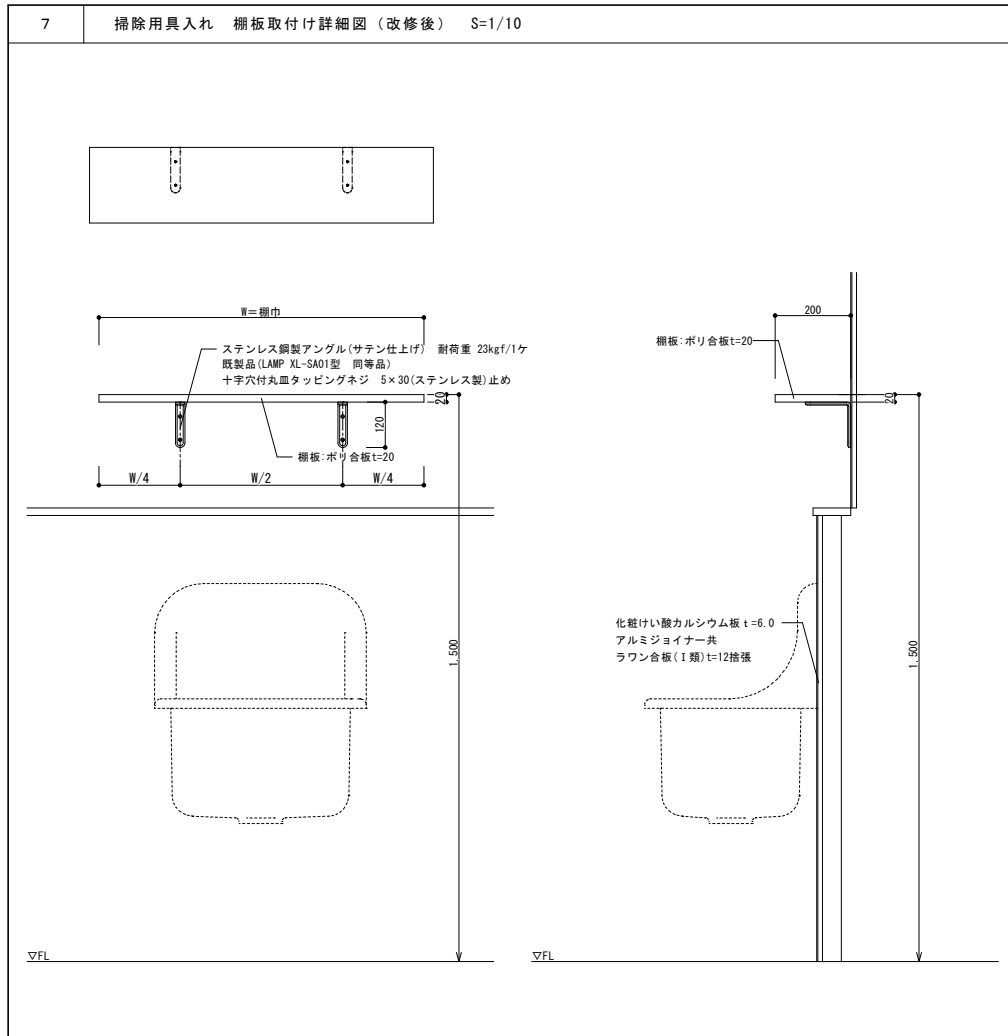


符号・数	WB ポリエステル化粧合板フラッシュ 撤去	1
形状・寸法		
仕上・見込	ポリエステル化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ブース撤去	



符号・数	WB メラミン化粧合板フラッシュ 新設	1
形状・寸法		
仕上・見込	メラミン化粧合板	40mm
硝子		
改修内容	ラバトリーヒンジ、戸当り、ステンレス巾木、ステンレス笠木(カバー)、付属金物一式	







工事区分表 (他工事との取合い等)

区分はO印を適用する。

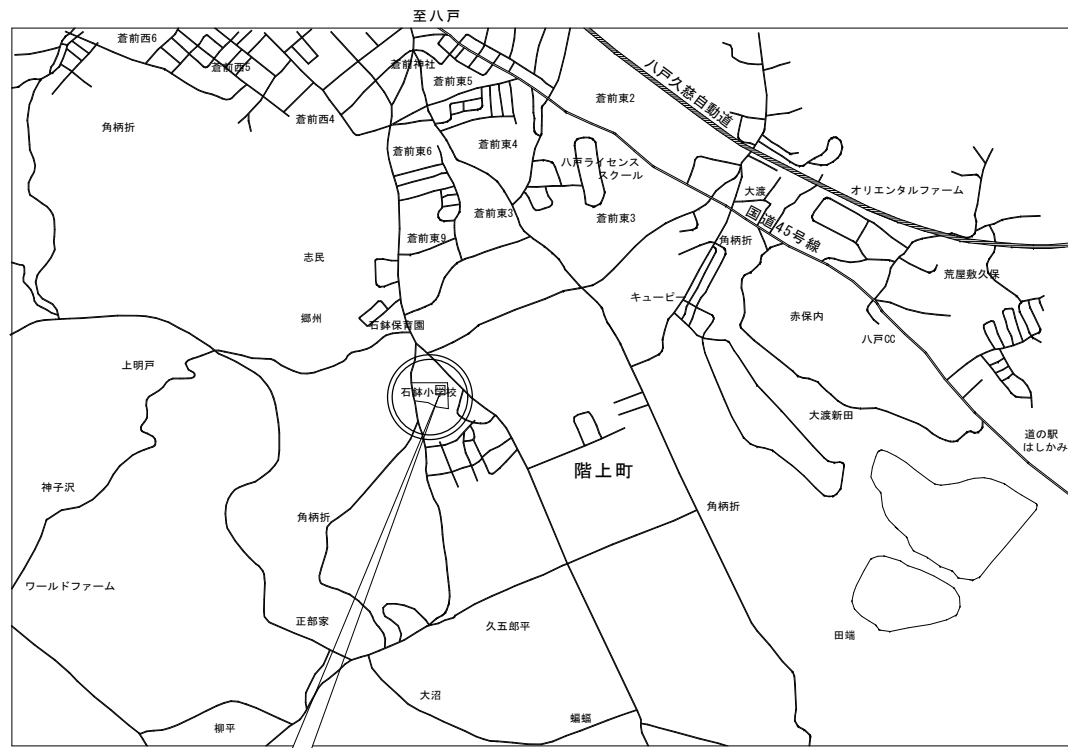
A: 建築工事 E: 電気設備工事 M: 機械設備工事 EV: エレベーター設備工事

※複数箇所にO印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施する。

項目	A	E	M	EV	備考	項目	A	E	M	EV	備考	項目	A	E	M	EV	備考			
躯体関係						4. 昇降機関連 (続き)						9. フリーアクセスフロア						屋外排水設備・外構		
1. RC造 (梁・壁・床) の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	O	O	O	O		E V 警報盤又は E V 監視盤までの緊急地震速報受信用の配管工事						コンセント		O				1. 雨水	
	補強を要する型枠材及び取付け	O					E V 制御盤から E V 監視盤又は警報盤までの制御及びインターホンの配管・配線工事						床パネルの切り込み加工	O					屋外雨水排水設備	
	補強を要しない型枠材及び取付け	O	O	O	O		動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事						防火戸の自動閉鎖装置		O				樹及び樹ふた	
	貫通孔・開口部の墨出し	O	O	O	O								上部電動シャッター本体・制御盤 手動閉鎖装置・ヒューズ装置	O					マンホールの化粧上ふたの表面仕上げ	
	貫通孔・開口部の補強	O											排煙窓本体・自動閉鎖装置	O					雨水公設枘	
	スリーブ・型枠の穴埋め	O	O	O	O	防火区画、防煙区画	5. その他	トラフ・ピット類 (湧水・汚水) RC造各種水槽	O				防煙たれ壁本体・駆動装置	O						公共下水道が 分流式の場合
2. S・SRC造の梁貫通孔	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	O					同上用防水・ふた・マンホール タラップ等	O				上部電動シャッター・排煙窓及び 防煙たれ壁連動制御装置の感知器	O	O					2. 雑排水・汚水 電力・通信	
	使用されたスリーブの穴埋め	O	O	O	O	防火区画、防煙区画	雷保護設備・同接地工事		O			自動扉の本体・駆動装置・検出装置 (センサー)	O						屋外雑排水及び屋外汚水排水設備	
	予備スリーブの穴埋め	O	O	O	O	防火区画、防煙区画	A L C 板の壁開口・補強	O				自動扉の手元電源スイッチ	O						樹及び樹ふた	
3. 設備機器の基礎	屋内の基礎 (建築設計図に記入のあるもの)	O					厨房排水溝	O				電気錠の本体、扉内配線	O							ハンドホールの化粧用上ふたの 表面仕上げ
	屋内の基礎 (設備設計図に記入のあるもの)		O	O			厨房グリース阻集器			O		電気錠の扉までの配管及び配線	O	O					マンホールの化粧用上ふたの表面仕上げ	
	屋外・屋上の基礎	O					オイルサービスタンクの防油堤	O				自動閉鎖装置を取りつける防火戸の 切り込み補強及びドアクローザー、 フロアヒンジ	O						排水公設枘	
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない 軽微なもの		O	O			フリーアクセスフロア内の防水堤	O				自動扉・電動シャッターからセンサー (附属スイッチ) への配管・配線工事	O						公共下水道が 合流式の場合	
	機器取付け用アンカー・架台		O	O			既設埋設配管配線調査 (X線探査含む)	O	O	O		自動扉・電動シャッター本体までの 配管・配線	O	O						
	屋内受水タンク用の基礎	O					仕上げ関係													
	太陽電池アレイ用架台 (支持金物)	O	O			AとEの区分は図示	1. 計量鉄骨 天井下地・壁下地	O												
							補強を要するボードの切り込み及び 下地の補強		O											
4. 昇降機関連	機械室・昇降路の躯体	O					補強を要しないボードの切り込み		O	O			2重ピット及びトレンチの マンホールふた	O						3. 植栽
	機械室の床開口	O					開口部の墨出し		O	O			機器搬入用フック、ビーム	O						4. ユニット形 浄化槽
	機器室の床配管ピット・ふた	O										チェーンブロック	O	O						タンク室の躯体
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	O										化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	O							タンク室の砂充てん
	機械室・昇降路内換気設備			O								点検口 (天井・床下)	O							上記以外のユニット形浄化槽本体 配管及び据付等
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				O							排煙口等の天井仕上材の取付け	O							5. 屋外オイル タンク
	昇降路内ピット防水・集水枘	O										消火器B O X 設置工事	O							タンク室の躯体
	点検用タラップ				O							誘導標識 (誘導灯を除く)	O							タンク室の砂充てん
	各階出入口穴あけ・同補強	O										煙突底部排水目皿・排水管	O							上記以外のオイルタンク本体 配管及び据付等
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修	O			O							くつふきマット・玄関マット・自動扉 マット部床排水金物 (目皿共)・排水管	O							6. その他
	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠 及び幕板の固定用鋼材	O										くつ洗い流し部排水金物・排水管	O							駐車場ガソリントラップ (RC造)
	出入口扉・三方枠及び幕板				O							ルーフトレン	O							屋外キュービクルフェンス (扉・錠共)
出入口扉・三方枠及び幕板の各補強鉄骨	O										雨水流入配管	O								
昇降路の中間ビーム、ブラケット、 レールブラケット支持柱、他昇降路内の 鋼製部材一式				O							雨水利用設備集水管			O						
昇降路がS造の時の中間ビーム及び フラケットの受けピース	O										屋上緑化	O								
機械室大梁又は昇降路内にフックの取付 (フックを含む)	O										ポンプ及びポンプアップ配管			O						
ホール押釘・インジケータ・鋼索などの 壁開口	O																			
点検用コンセント・煙感知器		O																		
E V 制御盤までの動力・照明用電源、 アース、火災時管制運転用信号、 非常用発電機管制運転用信号、 拡声設備 (館内放送用) 配管・配線工事			O																	
E V 警報盤又は E V 監視盤から エレベーター内監視カメラまでの 配管・配線工事				O	監視カメラ含む															
監視カメラ用の監視装置から E V 警報盤 又は E V 監視装置までの配管・配線工事		O			電気設備のモニター装置 に映像を表示する場合															
E V 警報盤又は E V 監視盤までの 保守遠隔監視用 (電話回線) の配管工事		O																		

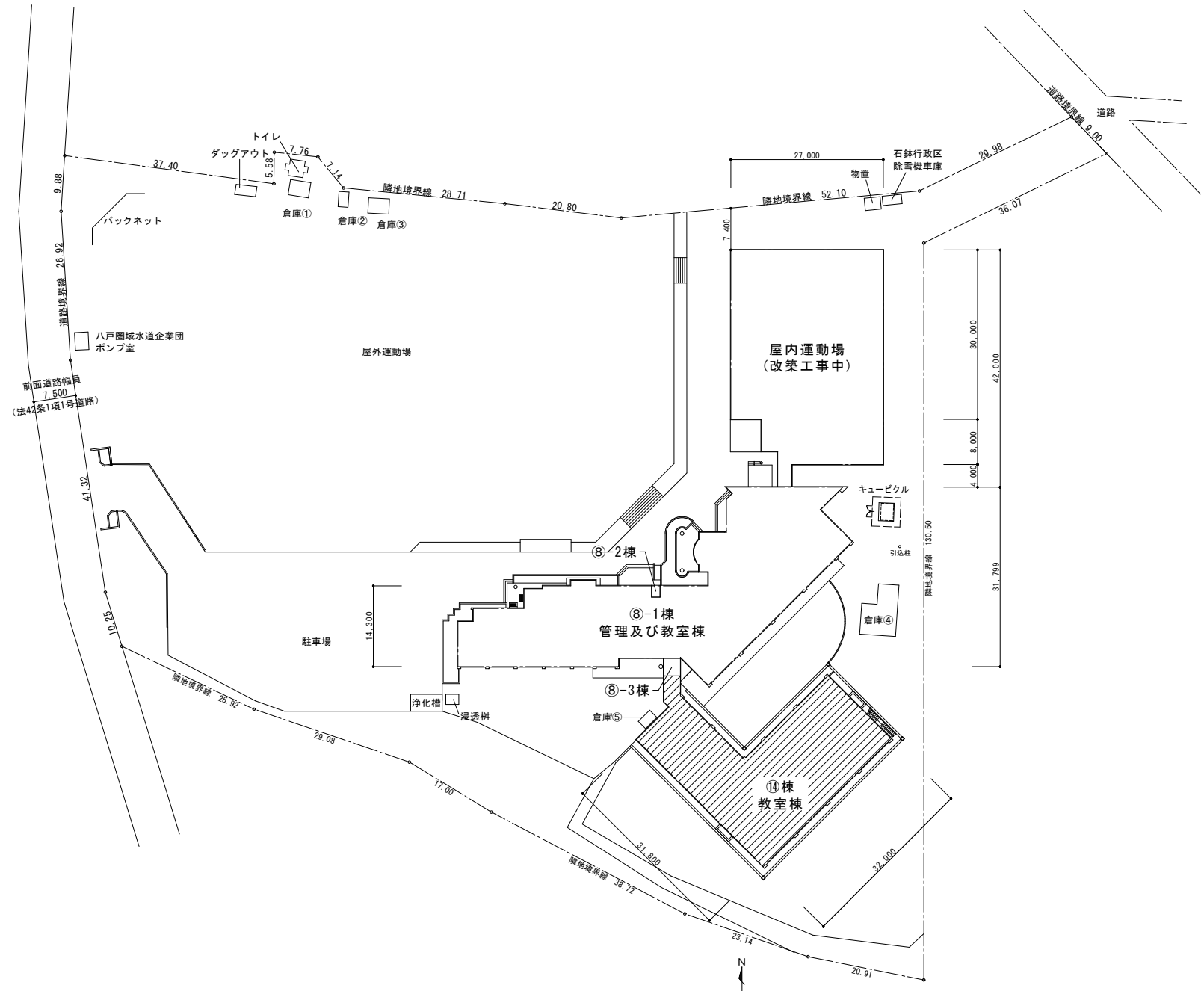
この工事区分表は、建築工事 (A)、電気設備工事 (E)、機械設備工事 (M)、エレベーター設備工事 (EV) とした施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体的な工事内容を示すものではないことに留意すること。





工事場所：青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

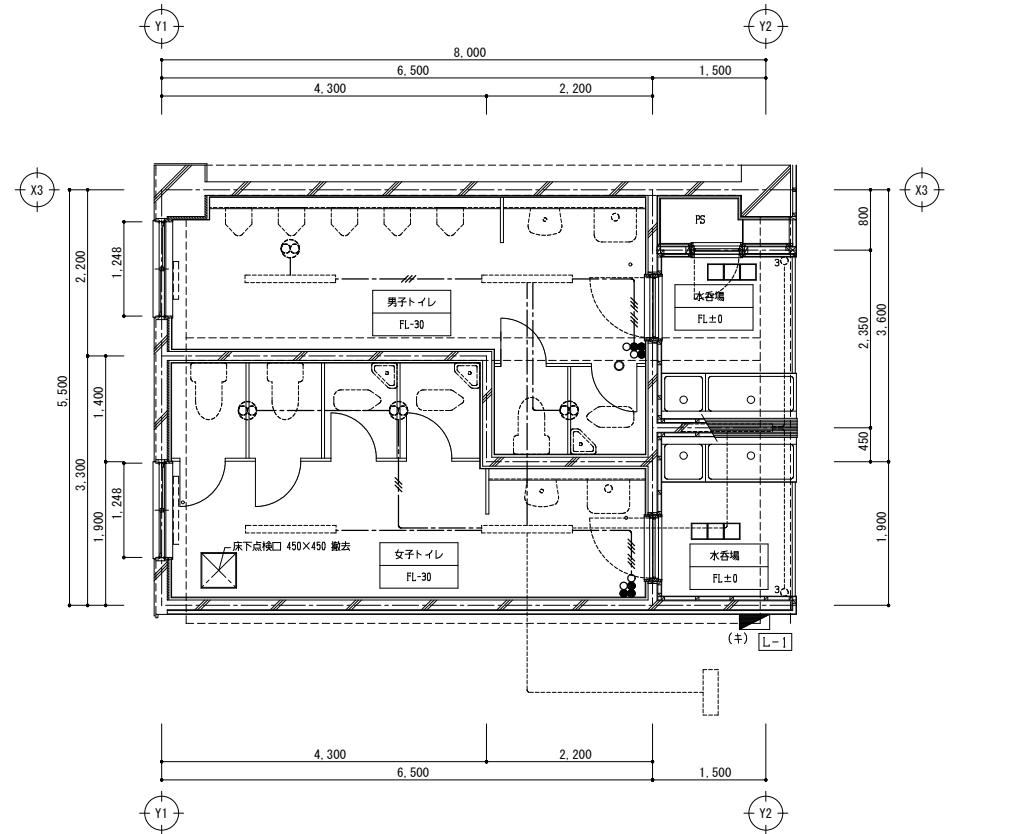
案内図 S=NON SCALE



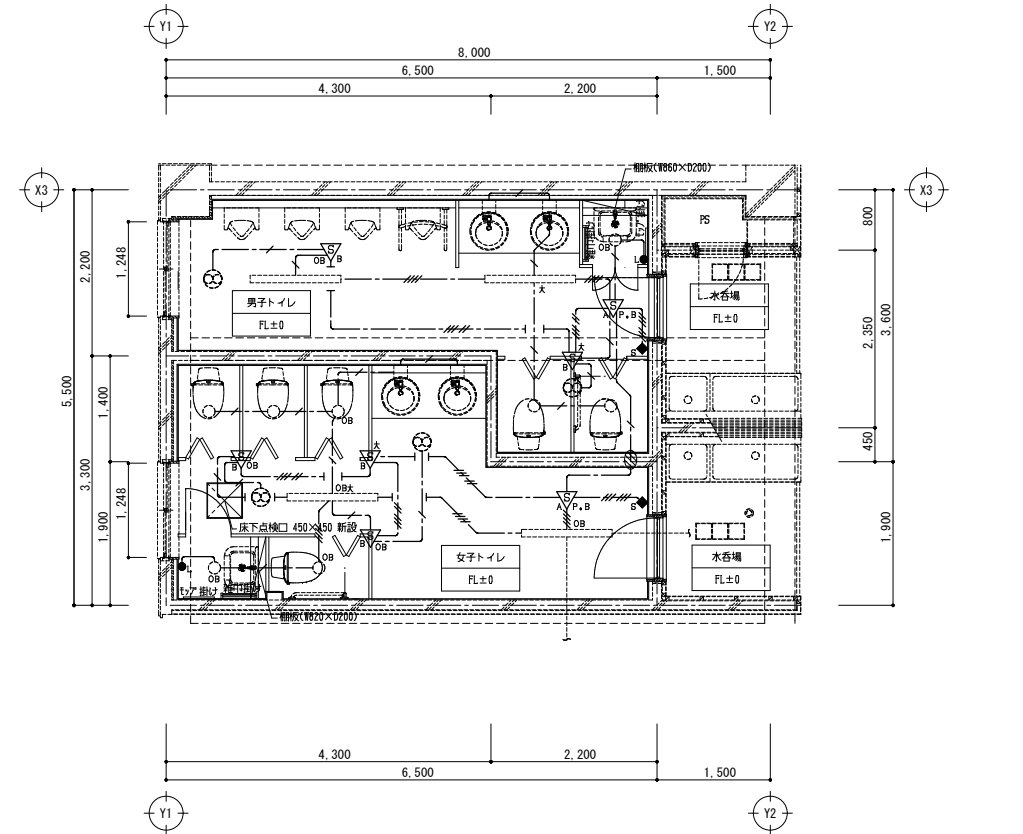
配置図 S=1/500



改修工事範囲を示す



1階トイレ平面詳細図 (改修前) S=1/50



1階トイレ平面詳細図 (改修後) S=1/50

----- 既存梁の位置を示す

----- 既存梁の位置を示す

注記・照明器具は除く

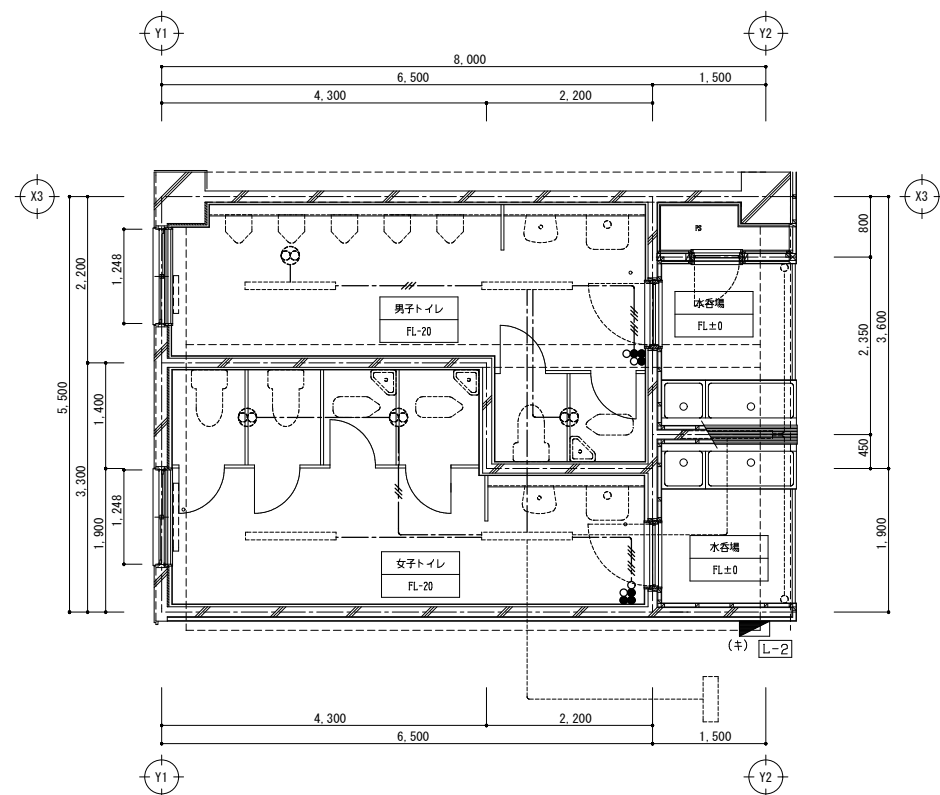
(特記事項)	
特記なき配管・配線は、下記による。	
-----	VVF1.6-2C 撤去
-----	VVF1.6-3C 撤去
-----	VVF1.6-3C×2 撤去
-----	既設配管配線
●	埋込スイッチ 1P10A×3+PL 金属P 撤去
(+)	既設

注記：照明器具は除く

(特記事項)	
特記なき配管・配線は、下記による。	
-----	EM-BEF1.6-2C 天井コログシ
-----	EM-BEF1.6-3C (1.5E) 天井コログシ
-----	EM-BEF1.6-3C+2C 天井コログシ
-----	EM-BEF1.6-3C×2 天井コログシ
-----	EM-1E1.6×3 (PF16) インベイ
●	埋込スイッチ 1P11.5A×1 金属P
OB	OB102×102×54 VE
大	OB119×119×54 VE
P.B	PB200×200×100 VE
▽A	人感センサー・照機 (明るさ付) (参考品番: WTK2481B)
▽B	人感センサー・照機 (明るさ・検知距離調整端子付) (参考品番: WTK2931B)
▽C	人感センサー・照機 (参考品番: WTK29129)
◆B	人感センサー・操作ユニット (2段階用) H=1800 (参考品番: WTK5B22W)
◎	壁はつり貫通種 50φ (既設管共)
※ 立上げ, 立下げは, 電線管にて保護の事。	

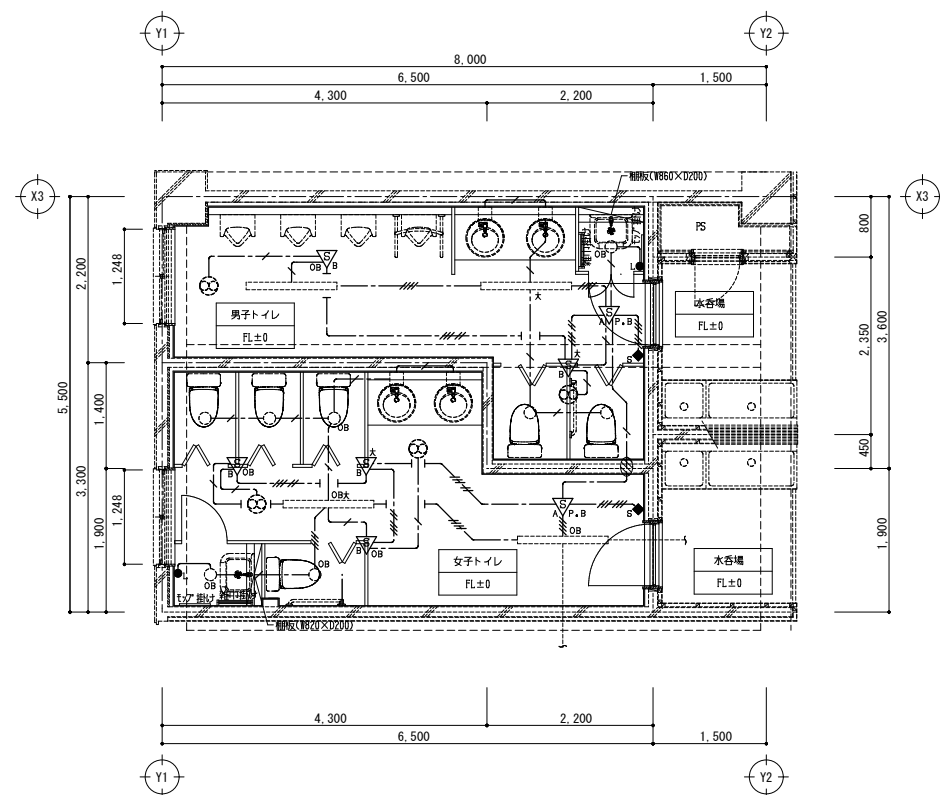


改修前



2階トイレ平面詳細図（改修前） S=1/50

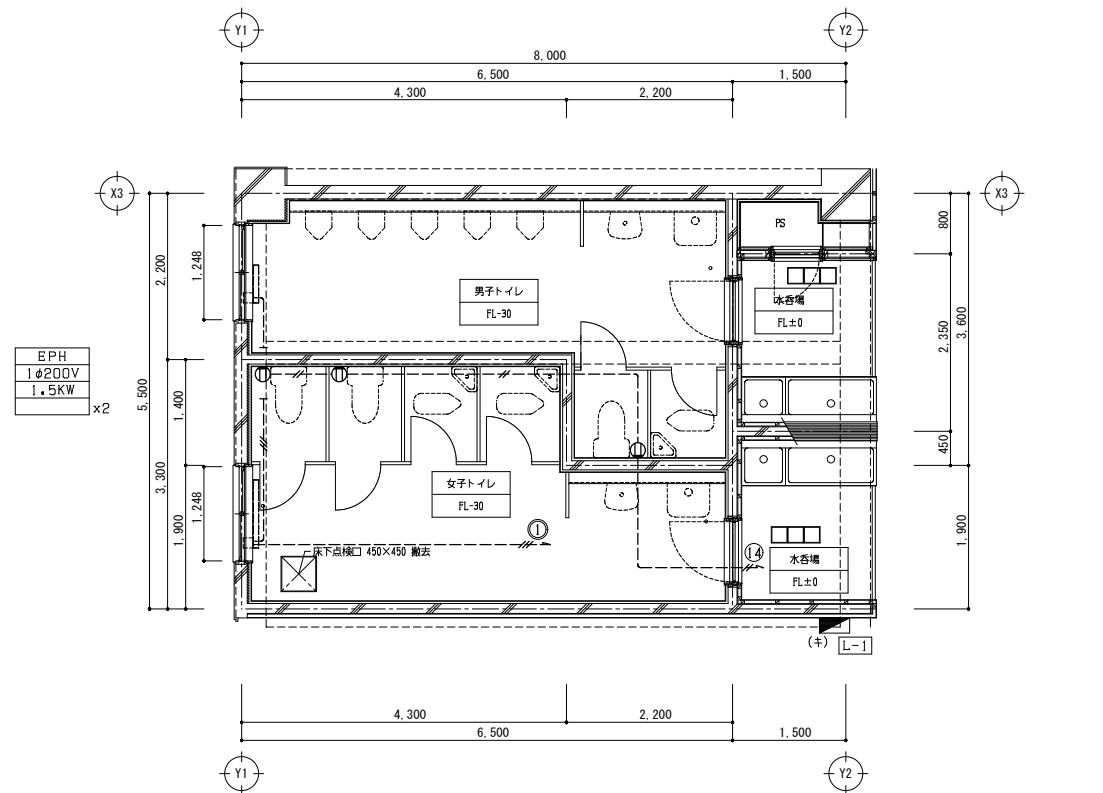
改修後



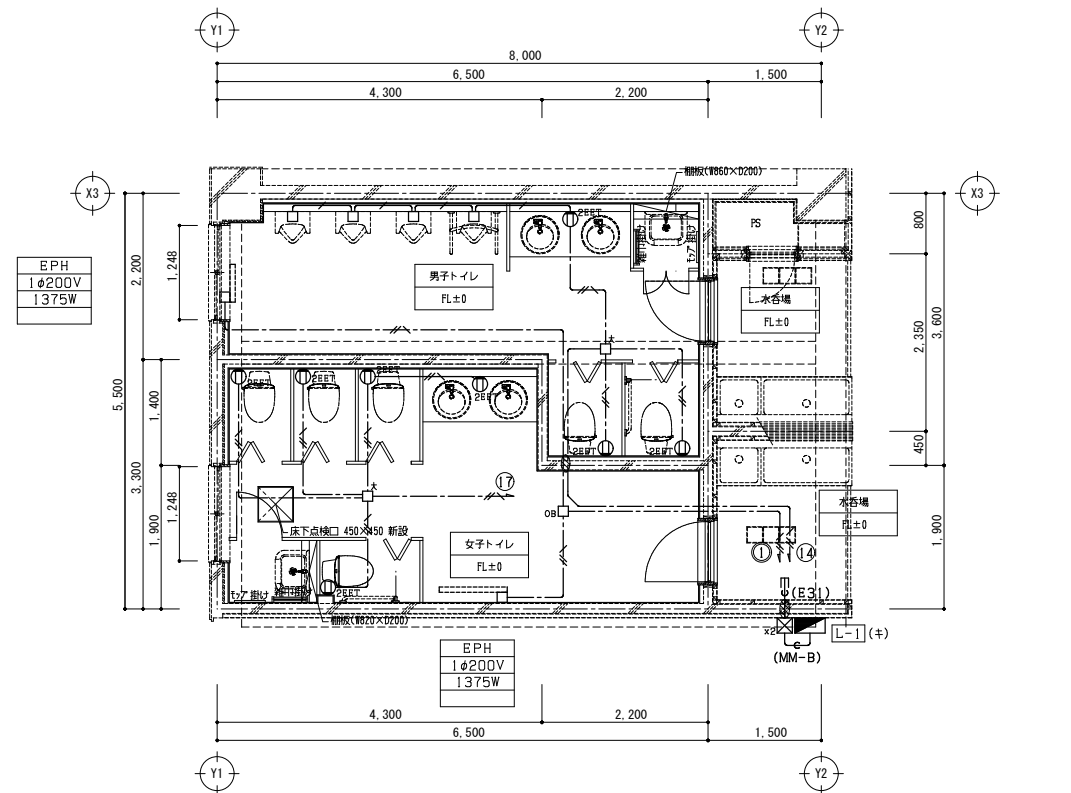
2階トイレ平面詳細図（改修後） S=1/50

改修前

改修後



1階トイレ平面詳細図 (改修前) S=1/50



1階トイレ平面詳細図 (改修後) S=1/50

----- 既存梁の位置を示す

----- 既存梁の位置を示す

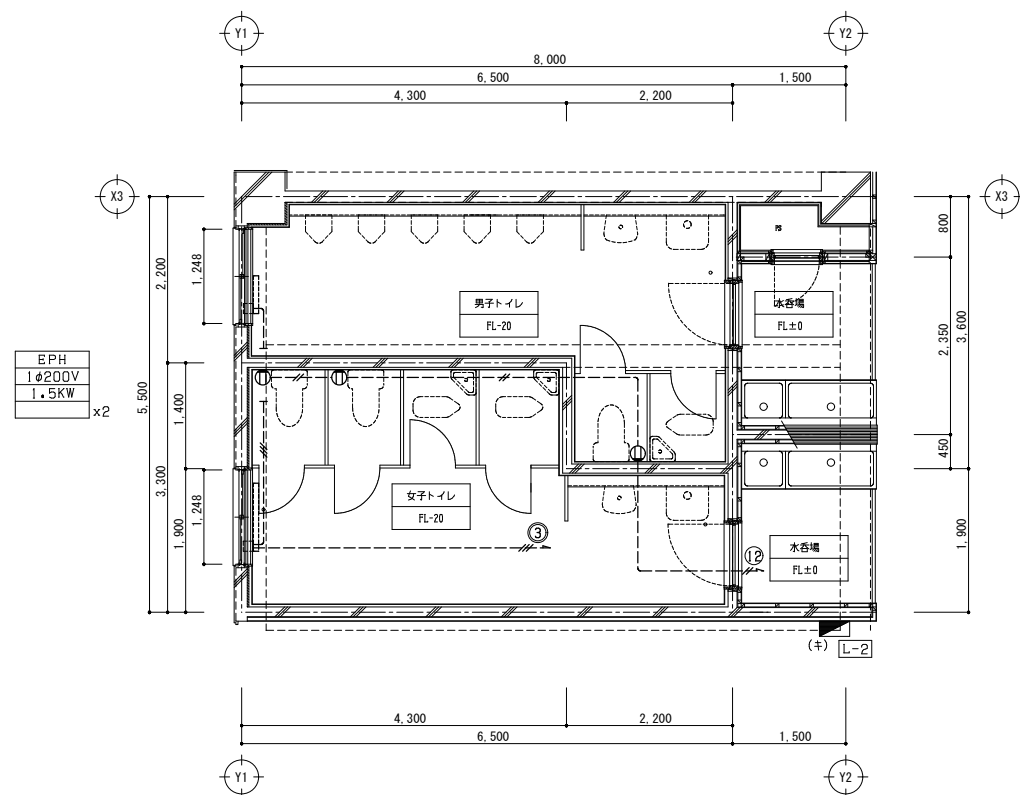
【特記事項】	
特記なき配管・配線は、下記による。	
----	2.0x2 (PF16) 床インベイ (配線のみ敷設)
----	2.0x3 (PF16) 床インベイ (配線のみ敷設)
◎	埋込コンセント 2P15Ax1 金属P (敷設)

【特記事項】	
特記なき配管・配線は、下記による。	
----	EM-BEF1.6-3C (18E) 天井コログシ
----	EM-BEF2.0-3C (18E) 天井コログシ
----	EM-IE1.6x3 (PF16) インベイ
◎	(E31)
◎	(E31)
◎	(MM-B)
◎	水廻り用ケーブル (PF16) (支給品別付)
◎	埋込コンセント 2P15Ax2 EET 金属P
□	OB102x102x54 VE
□	OB119x119x54 VE
□	P-B200x200x100 VE
□	電動水廻り用ケーブル (支給品別付)
□	電動水廻り用ケーブル (ピット内)
□	壁はつり貫通ケーブル 50φ (既設管共有)
* 立上げ、立下げは、電線管にて保護の事。	
* 露出部立上げは、メタルモール施工とする。	

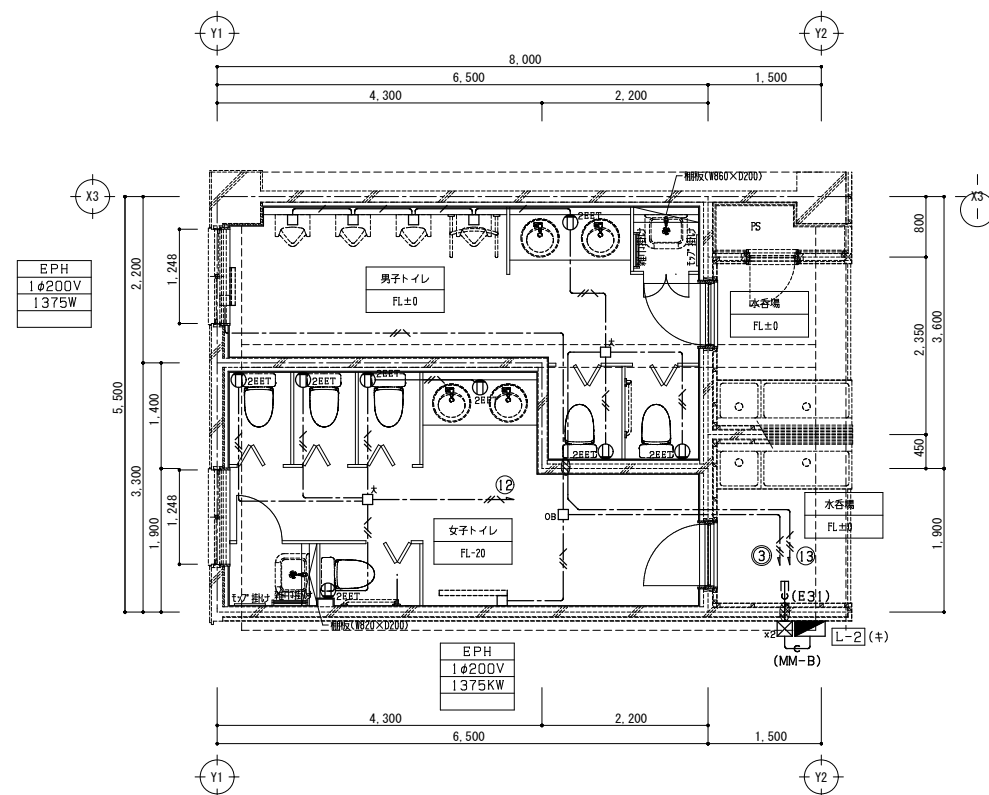


改修前

改修後



2階トイレ平面詳細図 (改修前) S=1/50



2階トイレ平面詳細図 (改修後) S=1/50





章	項目	特記事項
空調設備	○14. 消音内貼り	吹出口に接続するチャンパーの消音内貼りは図示による。
	○15. 緊急遮断弁	オイルサービスタンクに設置する緊急遮断弁は、停電時に閉じるものとする。
	○16. 注油口及び指示ボックス	○ 単独形 ○ 共用形(○ 油量指示計 ○ ローリーアース)
換気設備	○17. カセットファンコイルユニット(風量分配ダクト)	※ 亜鉛鉄板 ○ 自己消火性のポリスチレンフォーム製
	○18. 温水パネルヒーター	※ 鋼板製 ○ アルミ製 ○
排煙設備	●19. 電気パネルヒーター	(1) ケーシングはステンレス製とする。 (2) 便所に設置する場合は、いたずら防止カバー付とする。
	○1. 準拠事項	[ 空調設備の当該事項に準ずる。] ○ダクト ○風量測定口 ○ダンパー ○チャンパー ○塗装
	○2. 開放形沸騰器用排気フード	○既設 ○改設(○別途 ○本工事)
	○3. 厨房用排気ダクト	アングルフランジ工法とする。 既設 ○亜鉛鉄板 ○鋼板製 改設 ○亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板(SUS304) (板厚は衛生器具表空調1の厨房排気ダクトの板厚表による)
	○4. 厨房用排気フード	既設 材質(天幕とも) ○ステンレス鋼板(SUS304) ○ フード周囲の天幕(フード面から天井面まで) 改設 材質(天幕とも) ○ステンレス鋼板(SUS304) ○ フード周囲の天幕(フード面から天井面まで) ○取り付ける ○取り付けない フードコック ○取り付ける ○取り付けない
給水設備	○5. 多湿箇所の排気ダクト	イ) 厨房系統、浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統のダクトのシールは「標準型」シールの施工工(一)。(二)のNシール+Aシール+Bシールとする。 ロ) 水抜き管 ○要 ○不要
	○6. 保温	全熱交換器(空調換気扇)の外気取入れダクト(OA)、給気ダクト(SA)及び排気ダクト(EA)は全て保温する。
給湯設備	●7. 換気扇類	換気扇類は低騒音形以上とし、有圧換気扇は保護ガード付とする。
	○8. 給排気口	外壁に設置するベントキャップ、ウェザーカバー等には、給気用に防虫網、排気用に防鳥網を取り付ける。
自動制御設備	○1. ダクト	既設 ○亜鉛鉄板 ○普通鋼板(厚1.6mm) 改設 ○亜鉛鉄板 ○普通鋼板(厚1.6mm)
	○2. 排煙口の形式	既設 ○パネル形(○天井取付 ○壁取付) ○スリット形(○天井取付 ○壁取付) 改設 ○パネル形(○天井取付 ○壁取付) ○スリット形(○天井取付 ○壁取付) ○ダンパー形(○天井取付 ○壁取付)
衛生器具設備	○3. 排煙口の形式	既設 ○電気式(遠隔操作 ○有 ○無) 改設 ○電気式(遠隔操作 ○要 ○不要) 排煙口から手動開放装置への配線は、標準仕様書第4編 1.5.1表 4.1.1.1による耐熱・耐火ケーブルとする。
	○4. 排煙風量測定方法	建築設備定期検査業務基準2016年版 (一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準じる。
給水設備	○1. システム構成その他	別図による。
	○2. 計装用配線	電線及びEMケーブルは標準仕様書第4編 1.5.1表 4.1.1.1による。屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。天井内隠蔽の配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。
給水設備	○3. 電動弁	開閉状態の遠方表示用接点を ○設ける ○設けない。
	○4. 弁耐圧	MPa
給水設備	○5. その他	(1) 室内温湿度検出器等を2個以上併設する場合は、サーモケースを使用する。 (2) 電動機用電流計は延長目盛電流計とし、赤指針付きとする。
	○1. 衛生器具ユニット	別図による。
給水設備	○2. 身障者用洗淨弁	※ センサー式 ○ タッチスイッチ式 ○ くつべら式押しボタン
	●3. 大便器用便座	※ 暖房便座(○ 脱臭機能付 ○ 擬音装置付) ○ 普通便座 ● 温水洗淨便座: 加熱方式: ● 貯湯式 ○ 瞬間式 付加機能: ※ 節電機能 ※ 脱臭機能 ※ 温風乾燥機能 ● 擬音装置 ● リモコン 温水洗淨便座への給水は市水を接続する。
給水設備	○4. 注記板	● 設けない ○ 設ける(○ 陶器製 ○ 樹脂製) 対象器具は図示による。
	○1. 量水器	既設 ○ 親メーター(※ 貨与品 ○ 買取り) (○ 現地表示式(直読式) ○ 遠隔表示式(○ 電文式 ○ パルス式)) 改設 ○ 子メーター(○ 貨与品 ※ 買取り) (○ 現地表示式(直読式) ○ 遠隔表示式(○ 電文式 ○ パルス式)) 改設 ○ 親メーター(※ 貨与品 ○ 買取り) (○ 現地表示式(直読式) ○ 遠隔表示式(○ 電文式 ○ パルス式)) 改設 ○ 子メーター(○ 貨与品 ※ 買取り) (○ 現地表示式(直読式) ○ 遠隔表示式(○ 電文式 ○ パルス式))
給水設備	○2. 量水器機	既設 親メーター用 ○ 水道事業者指定品 ○ 「標準型」量水器機 改設 子メーター用 ○ 水道事業者指定品 ○ 「標準型」量水器機 親メーター用 ○ 水道事業者指定品 ○ 「標準型」量水器機 子メーター用 ○ 水道事業者指定品 ○ 「標準型」量水器機
	●3. 弁類	イ) 水道直結部分 ※10K ロ) その他部分 ※5K ハ) 呼び径6A以上の弁は付タイプライ弁とする。 ニ) ステンレス鋼管に取付ける弁類はステンレス製とする。 ※化粧ケーシング(※アルミニウム合金製 ○ 合成樹脂製)
給水設備	○4. 不凍水栓柱	

項目	特記事項	
給水設備	●5. 給水栓	イ) 屋内(○一般水栓 ○耐凍水栓) 屋外(○耐凍水栓 ○一般水栓) ロ) 湯沸室、台所、厨房用水栓は泡沬式とする。 ハ) 耐凍水栓はJWWAの認証品とする。
	●6. 保温	イ) 屋外露出管(弁、フランジを含む)の保温は、標準仕様書第2編 3.1.4表 2.3.5. a 2. (ハ) とし厚さは呼び径25mm以下は50mm、呼び径32mm以上は40mmとする。 ロ) 量水器機内の保温 ※ 行う ○ 行わない
	○7. 小形給水ポンプユニット	(1) 自動交互並列運転とする。 (2) 24時間強制ローテーション機能: ※付加する ○付加しない
	○8. 水槽	(1) FRP製タンクのタンク天板(点検用蓋を含む) ※ 複合板 ○ 複合板としない (2) タンク接続用配管のフレキシブル継手は合成ゴム製とし、水槽用鋼製架台は溶融亜鉛めっき仕上げとする。 (3) 吐水配管(受水槽)の給水用緊急遮断弁 ※ 設けない ○ 設ける (1) SUS製とし、鍵付とする。
	○9. 壁埋込形散水栓ボックス	
	○10. 引込納付金等	○要(○本工事 ※別途) ○不要
	●11. その他	給水管の最小口径は20mmとする。ただし、器具接続部分を除く。
	○1. 満水試験継手	図示の位置に取り付ける。 台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管(RF-VP)でもよい。
	○2. 台所流し等の排水管	※ 樹脂製樹(小口径樹) ○ コンクリート製樹: ○ 国土交通省仕様樹 ○ 頂部補強を施した市販重ね樹 ○ 日本下水道協会規格樹
	○3. インパート樹	○ 樹脂製樹 ※ コンクリート製樹: ○ 国土交通省仕様樹 ○ 頂部補強を施した市販重ね樹 ○ 日本下水道協会規格樹
排水設備	○4. ため樹	○ 樹脂製樹 ※ コンクリート製樹: ○ 国土交通省仕様樹 ○ 頂部補強を施した市販重ね樹 ○ 日本下水道協会規格樹
	○5. 樹脂製樹	樹脂製樹(小口径樹)は、プラスチック・マスマンホール協会及び日本下水道協会規格に準ずる。
	○6. 雨水樹	雨水用ため樹は、配管エルボによるトラップ樹とする。
	○7. グリース阻集器	(1) 工場製作品で実用量が1.0m3以下のもの ※ ステンレス鋼板製 ○ FRP製 (2) 設置箇所は図示による。
	○8. 間接排水	次のものは間接排水とする。 ○
	○9. 試験	(1) 排水管は満水試験を行い、衛生器具等の取付け完了後に通水試験を行う。 煙試験: ※ 行わない ○ 行う
	○10. 放流納付金等	○要 (○本工事 ※別途) ○不要
	○11. その他	別途、工場製作の流しのトラップは別途工事とするが、接続は配管(硬質塩化ビニル管でもよい)とし、本工事とする。
	○1. 弁類	給水設備の当該事項による。
	○2. 保温	湯沸器の給排水管(二重管)の隠蔽部保温を行う。 (保温の種別は標準仕様書第2編 3.1.5 表 2.3.5 h. (イ)・IX とする)
給湯設備	○3. 貯湯槽	ステンレス鋼板製 ○ SUS304 ○ SUS304L ○ SUS316 ○ SUS316L ○ SUS442
	○4. 貯湯式電気温水器	(1) 週間タイマー: ※ 取付ける ○ 取付けない (2) 制御盤の節電機能: ○ 組み込む ○ 組み込まない
給湯設備	○5. 湯水混合栓	逆止弁機能: ※ 有リ ○ 無し ※ シングルレバー式 ○ サーモスタット式 ○ 2バルブ式
	○1. 屋内消火栓種別	既設 ○ 易操作性1号消火栓 ○ 2号消火栓 改設 ○ 易操作性1号消火栓 ○ 2号消火栓 ○ 広範囲型2号消火栓 ※10K
消火設備	○2. 屋内消火栓開閉弁	
	○3. 地中埋設配管の接合	外面被覆鋼管の呼び径100A以下はねじ接合とする。
消火設備	○4. 保温	イ) 充水タンクの保温 既設 ○ 有 ○ 無 改設 ○ 要 ○ 不要 ロ) 消火配管の保温 既設 ○ 有 ○ 無 改設 ○ 要 ○ 不要 なお充水タンクの保温は標準仕様書 第2編 3.1.5 表 2.3.5 鋼板製タンクの項による。 なお消火配管の保温は標準仕様書 第2編 3.1.5 表 2.3.5 給水管の項による。 ハ) 屋外露出管については給水管に準ずる。
	○5. 屋外消火栓ボックス	● ステンレス製 ○ 鋼板製
消火設備	○6. その他	(1) 連絡送水管に取付ける弁は16Kとする。 (2) その他の弁: ※ JIS10K ○ JIS20K
	○1. 親メーター	○ 実測式 ○ バルス式 ○ 貨与品
ガス設備	○2. 子メーター	○ 実測式 ○ バルス式 ○ 買取り
	○3. ガスボンベ	貨与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○ 「標準型」液化石油ガス容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○ 「標準型」液化石油ガス容器転倒防止施工要領 (○ (a) ○ (b)) ○ 容器固定具をG L +300に追加設置する。
ガス設備	○4. ガス漏れ警報器	○ 本工事(図示の箇所に取り付ける)(○分離形 ○一体形) ○ 別工事 外部出力端子 ○ 有 ○ 無し
	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 ( m以上) ロ) 敷地内車両通行部分 ( m以上)
ガス設備	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
	○1. 熱調理器の熱源	既設 ○ ガス ○ 電気 改設 ○ ガス ○ 電気
厨房機器設備	○2. 厨房機器類	イ) 仕様・性能等は図示による。機器の寸法は簡略寸法とする。 ロ) 厨房機器据付け要領は「標準型」厨房機器据付け要領による。
	○3. 厨房システム	※ ドライシステム ○ ウェットシステム ○ セミドライシステム
厨房機器設備	○4. 付属制御盤	機器付属の制御盤は、製造者規格品とする。
	○5. 付属品(弁類)	JISB2011:2003又はJV同等性能品 ○ 5K ※ 10K

項目	特記事項		
雨水利用設備	○1. システム構成その他	別図による。	
	○2. 量水器	○ バルス式 ○ 直読式	
	○3. 弁類	図面に特記なき場合は、JIS又はJV5Kとする。	
浄化槽設備	○1. 特記事項	※ 県が別に定める仕様書による。 (1) 処理能力 対象人員 人 BOD濃度 mg/L BOD除去率 %以上 (2) 流入負荷 汚水量 m3/日 BOD濃度 mg/L (3) 処理方式 ○ 小規模合併処理 (告示区分第1の処理方式及びその他同等の能力を有するもの又は建築基準法施行令第35条1項の大庄屋認定) ○ 合併処理(告示区分第2、第3、第6の処理方式) (4) 主要構造 ○ ユニット形(FRP製) ○ 現場施工形 設置スペース 約 L x W (5) 総電気容量 相 x V x kW (6) ばっ気槽用送風機 イ) 屋外に設置する送風機はカバー付とし、コンクリート基礎に設置する。 ロ) 送風機にはケーブル(ビニルケーブルタイケール)を約 m付属する。 ハ) 送風機を2基設置する場合タイマーによる自動交互運転とする。 (7) 流入側 イ) 流入管底 設計G L - m ロ) 浄化槽本体への自然流下方式(必要な場合はポンプアップ方式とする) (8) 放流側 イ) 浄化槽本体よりの自然放流可能管底 設計G L - m ロ) 浄化槽本体よりの自然放流方式(必要な場合はポンプアップ方式とする) (9) 排気管及び排気口 構造上不要な場合は設けない。 (10) ポンプ (11) 制御盤 ○ 製造者標準品 ○ 標準仕様書による (○漏電 過負荷 満水警報等の一括故障表示用無電圧接点及び端子を設ける) (12) マンホール ○ 製造者標準品安全荷重(○5 ○15 ○50kN以上とする) の「標準型」マンホールふた(OMHB OMHA OMHD) (13) 装置耐荷重 耐荷重はマンホール安全荷重による。 (14) 土工事 イ) 基礎杭 ○要(○本工事 ※別途) ○不要 ロ) 基礎コンクリート ○要(○本工事 ※別途) ○不要 ハ) 掘削機 ○本工事 ○別途 ニ) 埋戻し ○本工事 ○別途 ホ) 躯体(現場施工形の場合) ○本工事 ○別途 ヘ) 山留め ○要(○本工事 ※別途) ○不要 ト) 水替え(自然水位G L - m) ○要(○本工事 ※別途) ○不要 チ) 残土処分 ○構外搬出 ○敷き均し (15) 消毒剤 30日分を納入する。 (16) 水質表示等の提出 一定期間定常状態で使用後、放流水質等を記入した測定表を提出する。 (17) フローシート 合成樹脂製パネル(厚さ5mm以上、文字は影入り込み)を取り付ける。 (18) 消泡装置 ノズル式又は消泡剤式とする。	
	○アスベスト含有製品処理	○ 本工事 ダクト及び配管のフランジパッキン及び配管エルボ・チーズ部の保温材の処理方法は以下による。撤去するフランジ部、エルボ・チーズ部に含まれる石綿を処分するため、フランジ、エルボ・チーズの前後を切断し、他のダクト・配管とは別に廃棄を行う。 ※ 配管、ダクト以外の解体方法は関連する官公署、石綿作業主任者などに確認し法令に従い適切に処理を行うこと。 アスベスト含有部材を撤去・取り外しを実施する場合の施工要領(参考)	
	施工要領	フランジ部撤去詳細図	
		配管エルボ・チーズ部撤去詳細図	
	施工要領	1. 切断にあたり飛散防止処置として、フランジ部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行う。	
		2. フランジ部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。	
	施工要領	3. 片側の切断終了後、フランジ部内部を外周同様、飛散防止処置として飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行い、もう片側の切断を行う。	
		4. 切断したフランジダクトはビニル袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。	
	施工要領	1. 切断にあたり飛散防止処置として、保温材部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行う。	
		2. 保温材部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。	
施工要領	3. 切断した保温材配管はビニル袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。		

項目	石綿含有設備資材撤去リスト(記載例)			
	種類	寸法	箇所	
施工要領	ダクトフランジ部	200x150	4	
		250x100	4	
		300x150	4	
		400x150	2	
		500x150	1	
		700x300	9	
	配管フランジ部	300x150	2	
		550x250	6	
	配管エルボ部	80A	2	
		100A	2	
150A		2		
配管チーズ部	80A	2		
	100A	2		
	150A	2		
※ ダクト及び配管フランジ部、配管エルボ部の撤去に先立ち、フランジ部は1箇所につき2箇所、エルボ部は1箇所につき3箇所切断する。				
配管材料	通用	配管種別	新設配管材料	既設配管材料(改修)
	○	冷温水管	※ 配管用炭素鋼管(白) ○	
	○	膨張管	※ 配管用炭素鋼管(白) ○	
	○	空気抜き管	※ 配管用炭素鋼管(白) ○	
	○	冷却水管	※ 配管用炭素鋼管(白) ○	
	○	蒸気給気管	※ 配管用炭素鋼管(黒) ○	
	○	蒸気還管	※ 圧力配管用炭素鋼管(STPG370(黒管Sch40)) ○	
	○	油管	※ 配管用炭素鋼管(黒) ※ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管 ○	
	○	油通気管	※ 配管用炭素鋼管(黒) ※ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管 ○	
	○	ブライン管	※ 配管用炭素鋼管(黒) ○	
	○	冷媒管	※ 冷媒用断熱材被覆鋼管 ○	
	○	空調用排水管	※ 配管用炭素鋼管(白) ○ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○	
	●	給水管	※ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(●PB OPD) ○ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(OVB OVD) ○ ステンレス鋼管 ※ (屋外地中配管)水道用ポリエチレン層管 ※ (屋外地中配管)水道用ポリエチレン管 ○	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(PB)
	○	給湯管	○ ステンレス鋼管 ○	
	○	消火栓管	※ 配管用炭素鋼管(白) ※ (地中配管)外面被覆鋼管(VS) ○	
○	連絡送水管	※ 圧力配管用炭素鋼管(STPG370(白Sch40)) ※ (地中配管)外面被覆鋼管(VS) ○		
●	汚水排水管	※ 耐火二層管(○天井内、パイプシャフト内及び空腔壁中 ○ ) ● 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) (※最下階の床下・ピット内 ○ ) ○ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (※露出配管 ○ ) ○ リサイクルポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) (※最下階の床下・ピット内 ○ ) ○	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	
●	雑排水管	※ 耐火二層管(○天井内、パイプシャフト内及び空腔壁中 ○ ) ● 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) (※最下階の床下・ピット内 ○ ) ○ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (※露出配管 ○ ) ○ 配管用炭素鋼管(白) ※ リサイクルポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) (※最下階の床下・ピット内 ○ ) ○	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	
●	排水通気管	※ 配管用炭素鋼管(白) ● 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) ○	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	
○	屋外排水管	○ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管(RS-VU) ○ 硬質ポリ塩化ビニル管(※ VU ○ VP) ○ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(REP-VU) ○		
○	ガス管	※ 配管用炭素鋼管(白) ○ ポリエチレン被覆鋼管(PLS)(地中配管) ○ ガス用ポリエチレン管(地中配管) ○		
○	液化石油ガス管	※ 配管用炭素鋼管(白) ○ ポリエチレン被覆鋼管(PLS)(地中配管) ○ ガス用ポリエチレン管(地中配管) ○		
○				

工事区分表 (他工事との取合い等)

区分は○印を適用する。

A: 建築工事 E: 電気設備工事 M: 機械設備工事 EV: エレベーター設備工事

※複数箇所に○印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施する。

項目		A	E	M	EV	備考	項目		A	E	M	EV	備考	項目		A	E	M	EV	備考						
躯体関係							4. 昇降機関連 (続き)	E/V警報盤又はE/V監視盤までの緊急地震速報受信用の配管工事		○				9. フリーアクセスフロア	コンセント		○				屋外排水設備・外構					
1. RC造 (梁・壁・床) の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	○	○	○	○		E/V制御盤からE/V監視盤又は警報盤までの制御及びインターホンの配管・配線工事					○		10. 自動扉電動シャッターまわり	床パネルの切り込み加工	○					1. 雨水	屋外雨水排水設備	○			
	補強を要する型枠材及び取付け	○					動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事				○		防火戸の自動開閉装置			○				樹及び樹ふた		○				
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○								上部電動シャッター本体・制御盤手動開閉装置・ヒューズ装置		○					マンホールの化粧上ふたの表面仕上げ		○				
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○								排煙窓本体・自動開閉装置		○					雨水公設樹		○			公共下水道が分流式の場合	
	貫通孔・開口部の補強	○											防煙たれ壁本体・駆動装置		○											
2. S・SRC造の梁貫通孔	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	5. その他	トラフ・ビット類 (湧水・汚水) RC造各種水槽	○										2. 雑排水・汚水電力・通信	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			○			
	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○					同上用防水・ふた・マンホールタラップ等	○							○						○					
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	雷保護設備・同接地工事		○						○						○					
3. 設備機器の基礎	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	ALC板の壁開口・補強	○							○					○						
	屋内の基礎 (建築設計図に記入のあるもの)	○					厨房排水溝	○							○			3. 植栽	排水公設樹			○	公共下水道が合流式の場合			
	屋内の基礎 (設備設計図に記入のあるもの)		○	○			厨房グリース阻集器				○				○											
	屋外・屋上の基礎	○					オイルサービスタンクの防油堤	○							○			4. ユニット形浄化槽	植栽及び客土	○						
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの		○	○			フリーアクセスフロア内の防水堤	○							○						○					
	機器取付け用アンカー・架台		○	○			既設埋設配管配線調査 (X線探査含む)	○	○	○					○					○						
	屋内受水タンク用の基礎	○					仕上げ関係						11. その他	自動扉・電動シャッターからセンサー (附属スイッチ) への配管・配線工事	○					5. 屋外オイルタンク	タンク室の躯体	○				
	太陽電池アレイ用架台 (支持金物)	○	○			1. 計量鉄骨天井下地・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○								○						○				
						AとEの区分は図示	補強を要しないボードの切り込み		○	○						○						○				
	4. 昇降機関連	開口部の墨出し						開口部の墨出し		○	○					○					○					
機械室・昇降路の躯体		○					2. 可動間仕切り	切込み及び補強	○						○			6. その他	タンク室の躯体	○						
機械室の床開口		○					3. つりボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○					○						○				
機器室の床配管ビット・ふた		○					4. 外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○						○					○						
機械室の上げ床コンクリート打設・仕上		○					ウエザーカバー、ベントキャップ (シール共)					○				○			電気配線配管	タンク室の砂充てん			○			
機械室・昇降路内換気設備				○			換気扇 (取付枠共)					○				○						○				
巻上機周囲のチェッカープレート敷					○		サッシパネル開口	○							○					○						
昇降路内ピット防水・集水樹		○					5. 湯沸室まわり	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台	○						○					○						
点検用タラップ					○		フード (標準詳細図のもの、シール共)	○						○					○							
各階出入口穴あけ・同補強		○					ミニキッチン (照明、水栓含む)	○						○					○							
三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修					○										○					○						
昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の固定用鋼材		○					6. 浴室まわり	浴室ユニット、複合浴室ユニット、シャワーユニット				○				○					○					
出入口扉・三方枠及び幕板					○		既製浴槽 (ふたを含む)				○				○					○						
昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式					○		浴室及び便所の床排水金物				○				○					○						
昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けピース		○													○					○						
機械室大梁又は昇降路内にフックの取付 (フックを含む)		○					7. 便所まわり	洗面カウンター	○						○					○						
ホール押印・インジケータ・銅素などの壁開口		○					鏡 (規格寸法のみ)				○				○					○						
点検用コンセント・煙感知器			○				衛生器具ユニット				○				○					○						
E/V制御盤までの動力・照明用電源、アース、火災時管制運転用信号、非常用発電機管制運転用信号、拡声設備 (館内放送用) 配管・配線工事				○			手すり、背もたれ	○						○					○							
E/V警報盤又はE/V監視盤からエレベーター内監視カメラまでの配管・配線工事					○	監視カメラ含む									○					○						
監視カメラ用の監視装置からE/V警報盤又はE/V監視装置までの配管・配線工事	○				電気設備のモニター装置に映像を表示する場合	8. 事務室まわり	ファンコイルカバー	○						○					○							
E/V警報盤又はE/V監視盤までの保守遠隔監視用 (電話回線) の配管工事	○					家具組み込みの洗面器				○				○					○							
この工事区分表は、建築工事 (A)、電気設備工事 (E)、機械設備工事 (M)、エレベーター設備工事 (EV) といった施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体的な工事内容を示すものではないことに留意すること。																										





衛生器具表 (④棟・既存)			④棟										計	備 考			
器 具 名	型 番	仕 様	屋 内					屋 外									
			1 階		2 階			1 階									
			男子 トイレ	女子 トイレ	水 香 箱	男子 トイレ	女子 トイレ	水 香 箱	男子 トイレ	女子 トイレ	水 香 箱	男子 トイレ			女子 トイレ	水 香 箱	
和風大便器	C-750VF	ロータンク、紙巻器	1	2			1	2								6	
洋風便器	C-720	ロータンク、紙巻器	1	2			1	2								6	
床蓋ストール小便器	U-308	フラッシュバルブ	5				5									10	
壁掛洗面器	L-230	単水栓	1	1			1	1								4	
掃除用流し	SK-22A		1	1			1	1								4	
化粧鏡	TS119AS-3	363W×455H	1	1			1	1								4	
横水栓	T200SUN13 C			3			3									6	

暖房機器表 (④棟・既存)									
記 号	機 器 名	仕 様	消費電力			台数	設置場所・系統	備 考	
			φ	V	W (kW)				
EP-5	電気暖房器	型 式 壁掛型・ステンレス製 能 力 最大発熱量：5,400kJ/h 付 属 品 サーモスタット、他標準付属品一式	1	100	(1.5)	1	④棟 1階 女子トイレ (撤去) ④棟 2階 女子トイレ (撤去)		
EP-6	電気暖房器	型 式 壁掛型・ステンレス製 能 力 最大発熱量：1,800kJ/h 付 属 品 サーモスタット、他標準付属品一式	1	200	(0.5)	1	④棟 1階 男子トイレ (撤去) ④棟 2階 男子トイレ (撤去)		

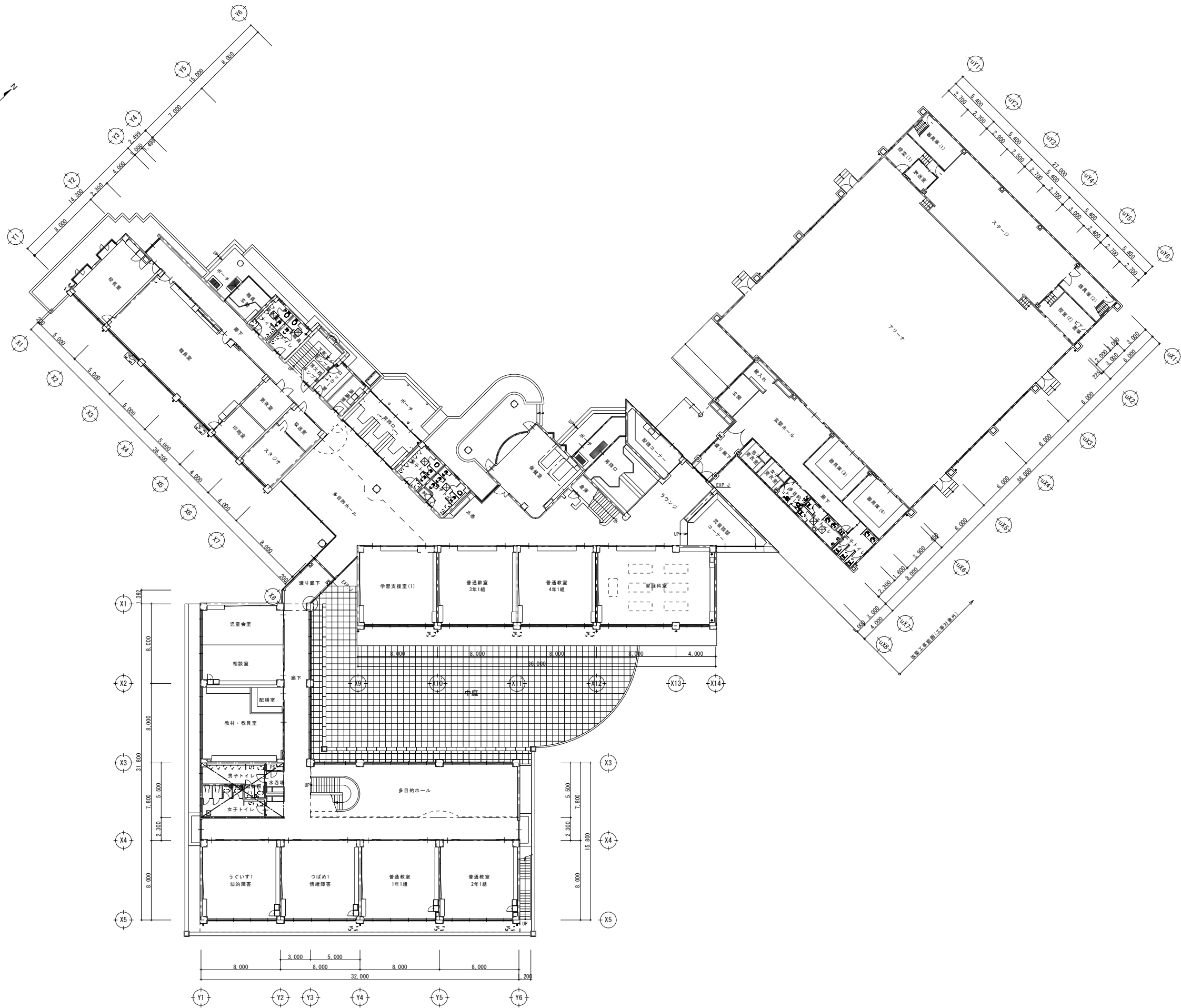
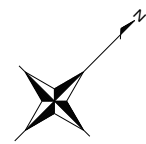
換気機器表 (④棟・既存)									
記 号	機 器 名	仕 様	消費電力			台数	設置場所・系統	備 考	
			φ	V	W (kW)				
FC-4	ダクト用換気扇	型 式 低騒音形 能 力 150φ × 250m <sup>3</sup> /h × 60Pa 付 属 品 ステンレス製深部フード (ガラリ付・指定色塗装)	1	100	44	2	④棟 1階 男子トイレ (撤去) ④棟 1階 女子トイレ (撤去) ④棟 2階 男子トイレ (撤去) ④棟 2階 女子トイレ (撤去)		

衛生器具表 (④棟・改修)			④棟										計	備 考				
器 具 名	型 番	仕 様	屋 内					屋 外										
			1 階		2 階			1 階										
			男子 トイレ	女子 トイレ	水 香 箱	男子 トイレ	女子 トイレ	水 香 箱	男子 トイレ	女子 トイレ	水 香 箱	男子 トイレ			女子 トイレ	水 香 箱		
洋風便器	CS232BM	SH232BM、TCF116、YH117 蜜結タンク 暖房便座 紙巻器 (ステンレス製)										2	4				6	暖房便座：AC100V 52W
低リップ大便器	C426R	TV550S、TCF116、YH117 節水形フラッシュバルブ 暖房便座 紙巻器 (ステンレス製)	2	4													6	暖房便座：AC100V 52W
壁掛小便器	UFS900WR		4				4										8	自動洗浄FV：自己発電タイプ
はめ込み形洗面器	LS32	TLE26SAIW、TLDP2201JA 自動水栓 壁排水	2	2			2	2									8	自動水栓：自己発電タイプ
洗面器用カウンター	ML60	1600L (1方エプロン)	1				1										2	
洗面器用カウンター	ML60	1510L (1方エプロン)		1				1									2	
掃除用流し	SK22A	TK22、T23AEU20C、TM114、T9R、T37S6EP、TH403G	1	1			1	1									4	
L型手すり	T112CL9		1	1			1	1									4	取付金具：コンクリート下地用
小便器用手すり	T112CU22		1				1										2	取付金具：コンクリート下地用
大型化粧鏡	MMAA1600A1000	1600W×1000H	1				1										2	
大型化粧鏡	MMAA1510A1000	1510W×1000H	1				1										2	
横水栓	T200SUN13 C			3			3										6	

暖房機器表 (④棟・改修)									
記 号	機 器 名	仕 様	消費電力			台数	設置場所・系統	備 考	
			φ	V	W (kW)				
EP-2	電気暖房器	型 式 壁掛型・ステンレス製 能 力 最大発熱量：4,950kJ/h 付 属 品 サーモスタット、いたずら防止カバー、他標準付属品一式	1	200	(1.375)	1	④棟 1階 男子トイレ (撤去) ④棟 1階 女子トイレ (撤去) ④棟 2階 男子トイレ (撤去) ④棟 2階 女子トイレ (撤去)		

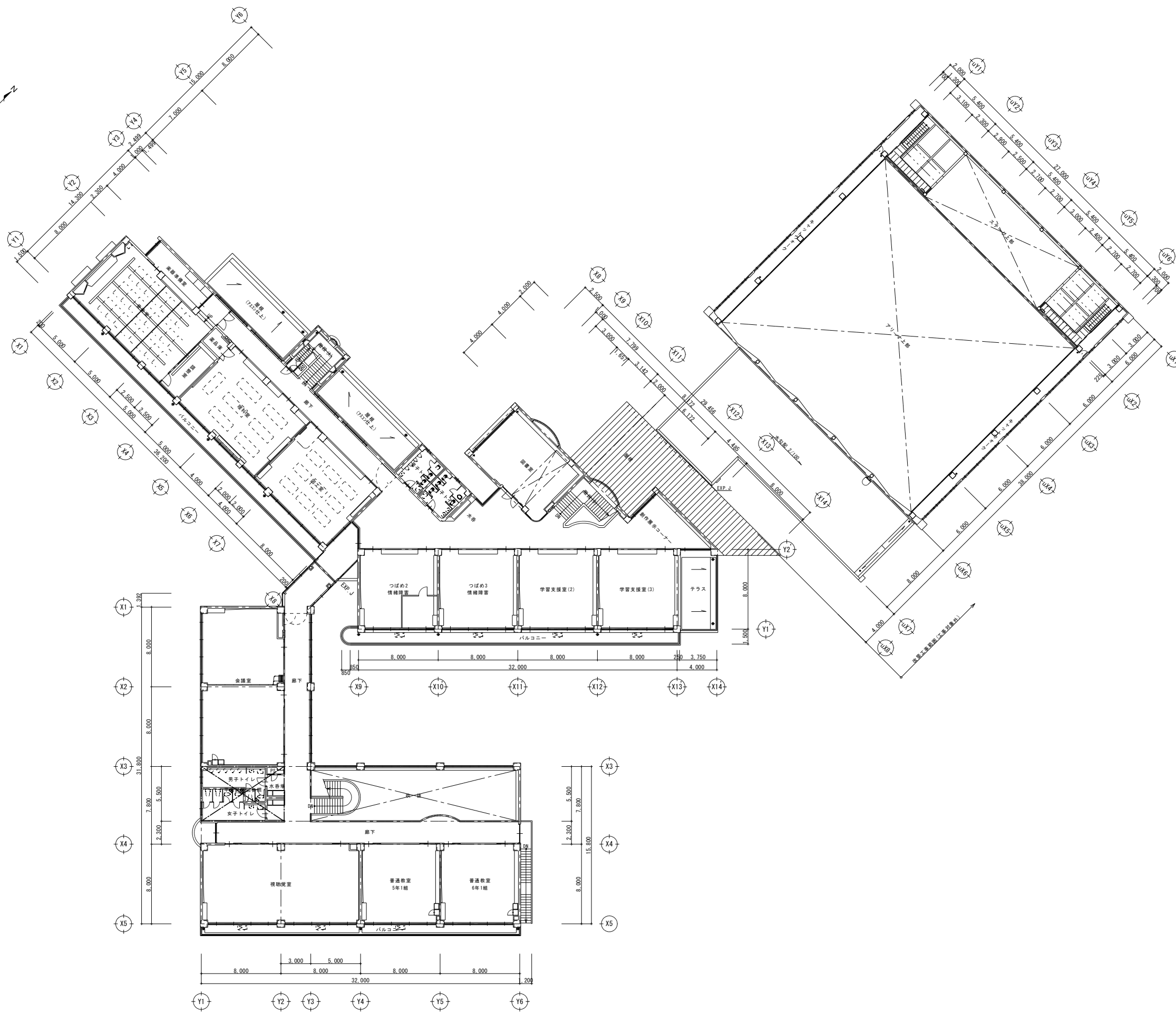
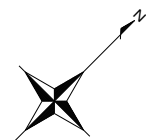
換気機器表 (④棟・改修)									
記 号	機 器 名	仕 様	消費電力			台数	設置場所・系統	備 考	
			φ	V	W (kW)				
FC-4	ダクト用換気扇	型 式 低騒音形 能 力 150φ × 250m <sup>3</sup> /h × 60Pa 付 属 品 ステンレス製深部フード (ガラリ付・指定色塗装)	1	100	44	2	④棟 1階 男子トイレ (撤去) ④棟 1階 女子トイレ (撤去) ④棟 2階 男子トイレ (撤去) ④棟 2階 女子トイレ (撤去)		





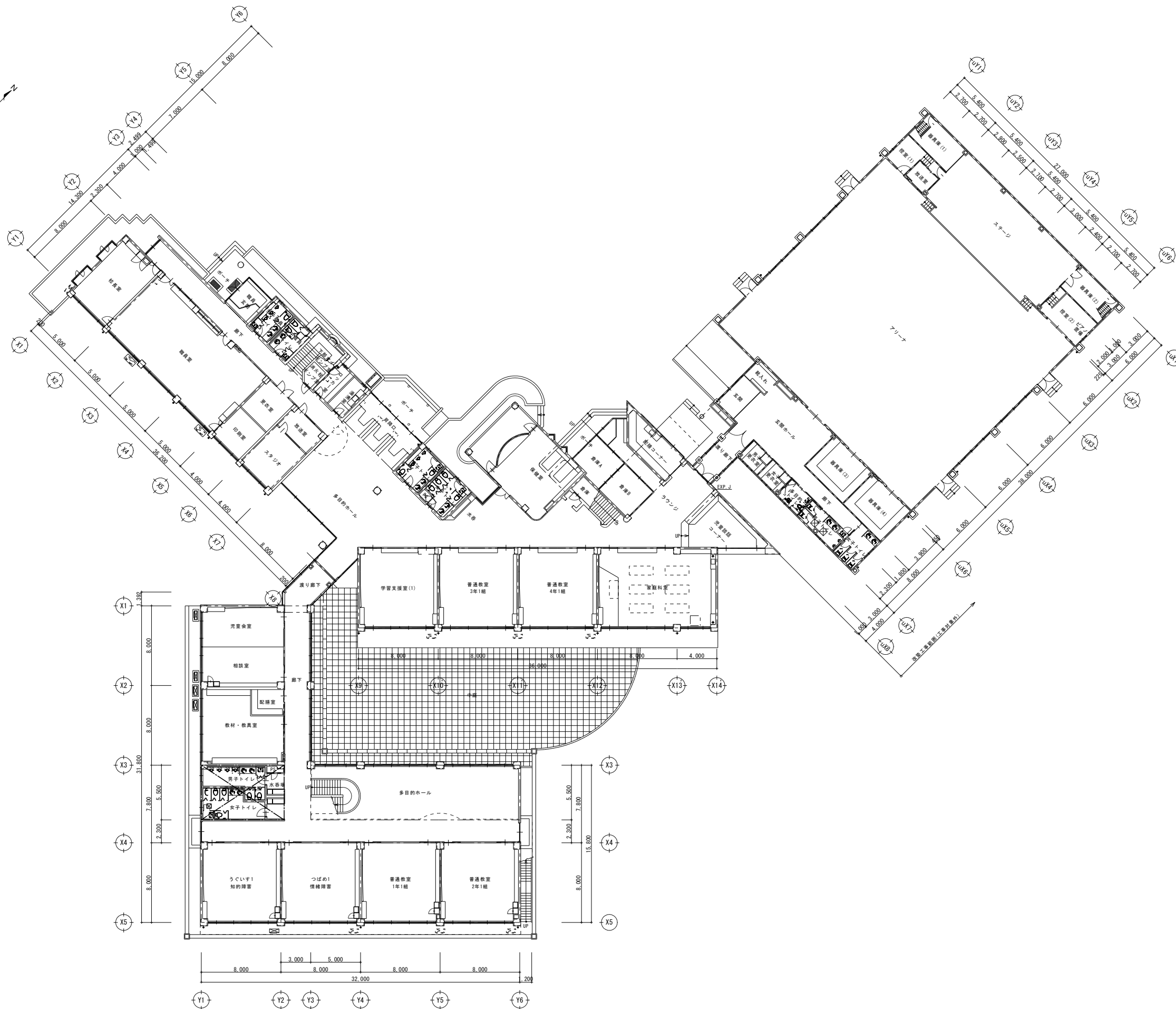
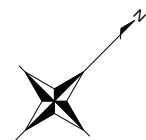
1階平面図 S=1/200





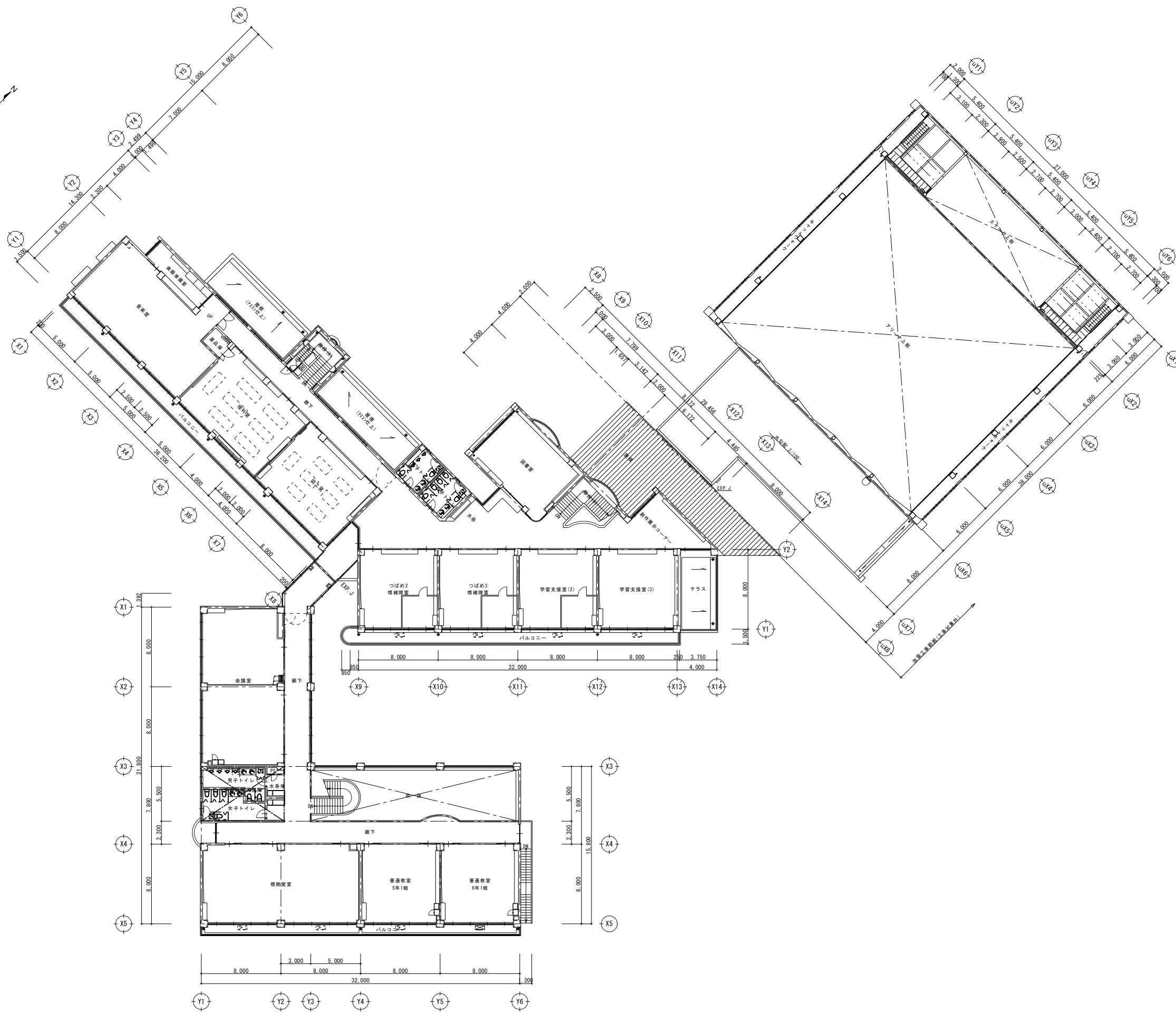
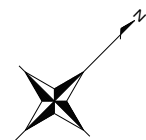
2階平面図 S=1/200





1階平面図 S=1/200



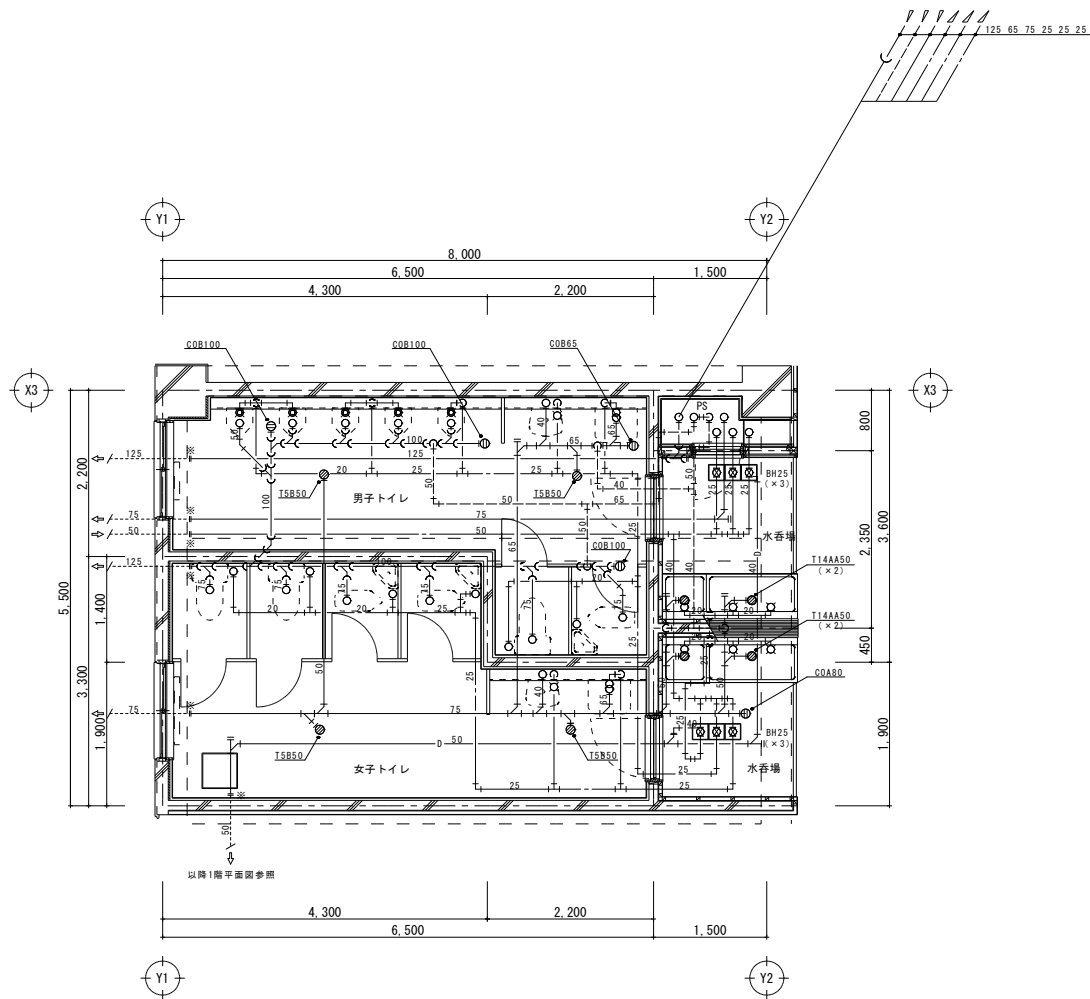


2階平面図 S=1/200



区分	適用	数量	備考
給水	75φ×130t	2	
給水	75φ×180t	13	
汚水	75φ×130t	—	
汚水	100φ×130t	—	
汚水	150φ×130t	—	
汚水	75φ×180t	5	
汚水	100φ×180t	3	
汚水	150φ×180t	3	
雑排水	75φ×130t	4	
雑排水	100φ×130t	1	
雑排水	150φ×130t	—	
雑排水	75φ×180t	6	
雑排水	100φ×180t	3	
雑排水	150φ×180t	—	

※ 和風大便器撤去後の穴埋め補修は建築工事とする。

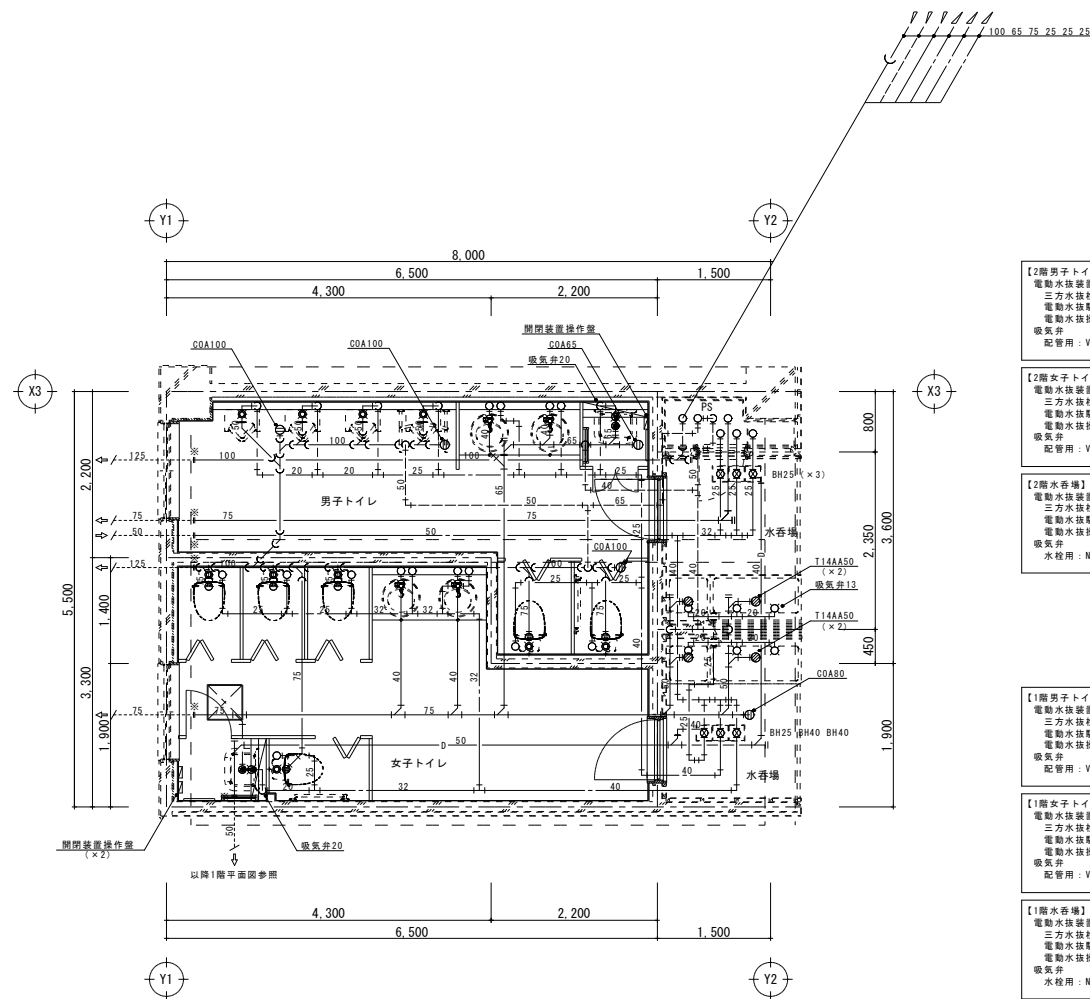


④棟1階トイレ平面詳細図(改修前) S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を撤去する。
2. -----既設配管を示し、残置とする。
3. 和風大便器撤去後の穴埋め補修は、建築工事とする。
4. ※ は配管切り離し箇所を示す。

区分	適用	数量	備考
給水	50mm×130t	2	鉄筋探査共
給水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
給水	50mm×180t	16	鉄筋探査共
給水	75mm×180t	—	鉄筋探査共
汚水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	100mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	150mm×130t	1	鉄筋探査共
汚水	75mm×180t	4	鉄筋探査共
汚水	100mm×180t	6	鉄筋探査共
汚水	150mm×180t	3	鉄筋探査共
雑排水	75mm×130t	4	鉄筋探査共
雑排水	100mm×130t	1	鉄筋探査共
雑排水	150mm×130t	—	鉄筋探査共
雑排水	75mm×180t	4	鉄筋探査共
雑排水	100mm×180t	3	鉄筋探査共
雑排水	150mm×180t	—	鉄筋探査共



④棟1階トイレ平面詳細図(改修後) S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を新設する。
2. 器具取付・配管用はつり補修は、本工事とする。
3. 機械はつり(コア抜き)は、鉄筋探査を行ったうえ施工の事とする。
4. 電動水垢栓の二次側配線施工、操作部取付は電気工事とする。  
(制御線・操作部は機械設備より支給)
5. ※ は配管接続箇所を示す。

【2階男子トイレ】  
電動水垢栓  
三方水垢栓：BH-25  
電動水垢駆動部：25A用  
電動水垢操作部：1個用  
吸気弁  
配管用：V-F 20 (2階)

【2階女子トイレ】  
電動水垢栓  
三方水垢栓：BH-25  
電動水垢駆動部：25A用  
電動水垢操作部：1個用  
吸気弁  
配管用：V-F 20 (2階)

【2階水香場】  
電動水垢栓  
三方水垢栓：BH-25  
電動水垢駆動部：25A用  
電動水垢操作部：1個用  
吸気弁  
水栓用：NTK-13 (2階)

【1階男子トイレ】  
電動水垢栓  
三方水垢栓：BH-25  
電動水垢駆動部：25A用  
電動水垢操作部：1個用  
吸気弁  
配管用：V-F 20

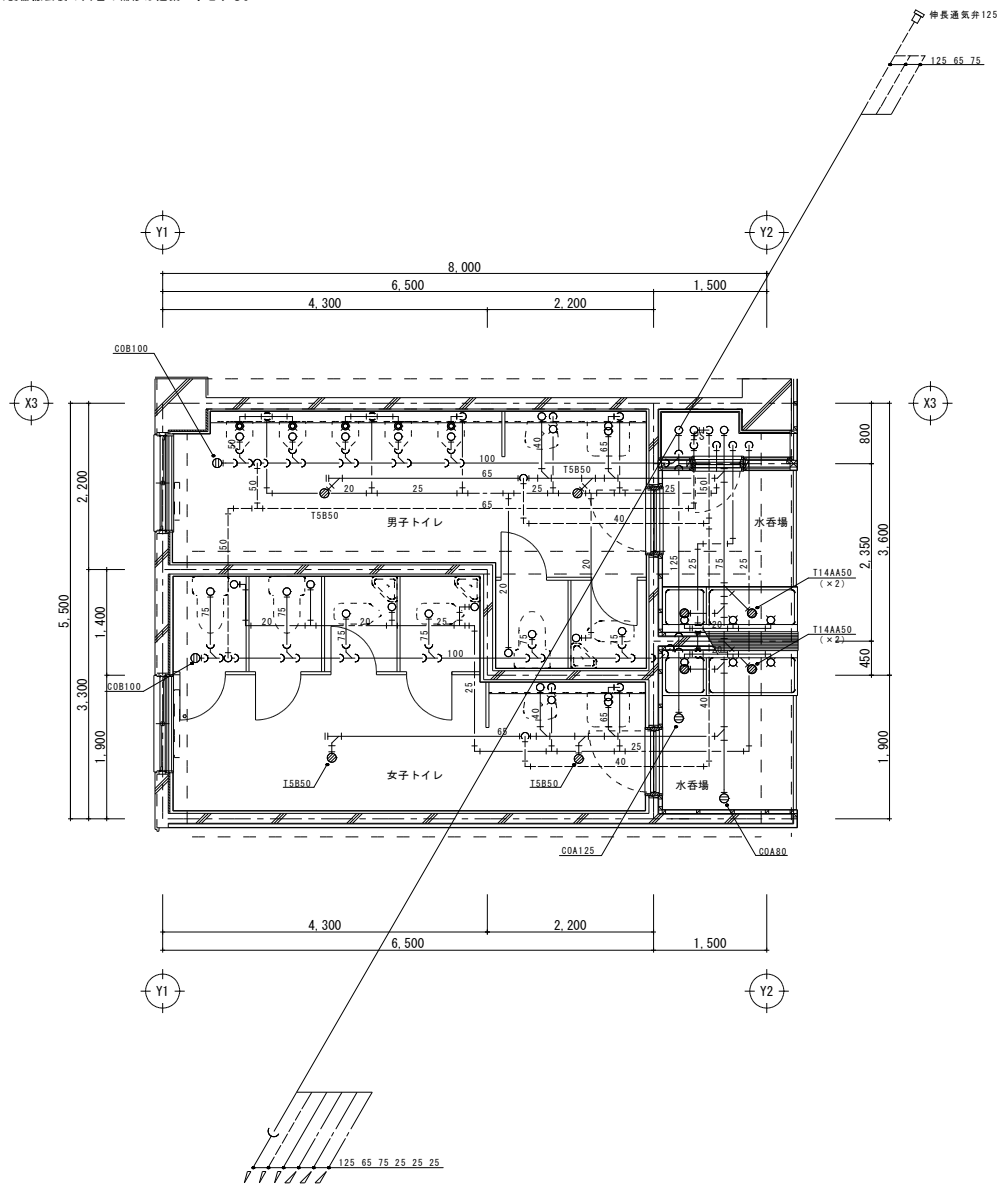
【1階女子トイレ】  
電動水垢栓  
三方水垢栓：BH-25  
電動水垢駆動部：25A用  
電動水垢操作部：1個用  
吸気弁  
配管用：V-F 20

【1階水香場】  
電動水垢栓  
三方水垢栓：BH-25  
電動水垢駆動部：25A用  
電動水垢操作部：1個用  
吸気弁  
水栓用：NTK-13



区分	通 用	数 量	備 考
給水	75φ×130t	2	
給水	75φ×180t	13	
汚水	75φ×130t	—	
汚水	100φ×130t	—	
汚水	150φ×130t	1	
汚水	75φ×180t	5	
汚水	100φ×180t	3	
汚水	150φ×180t	2	
雑排水	75φ×130t	4	
雑排水	100φ×130t	—	
雑排水	150φ×130t	—	
雑排水	75φ×180t	6	
雑排水	100φ×180t	2	
雑排水	150φ×180t	—	

※ 和風大便器撤去後の穴埋め補修は建築工事とする。

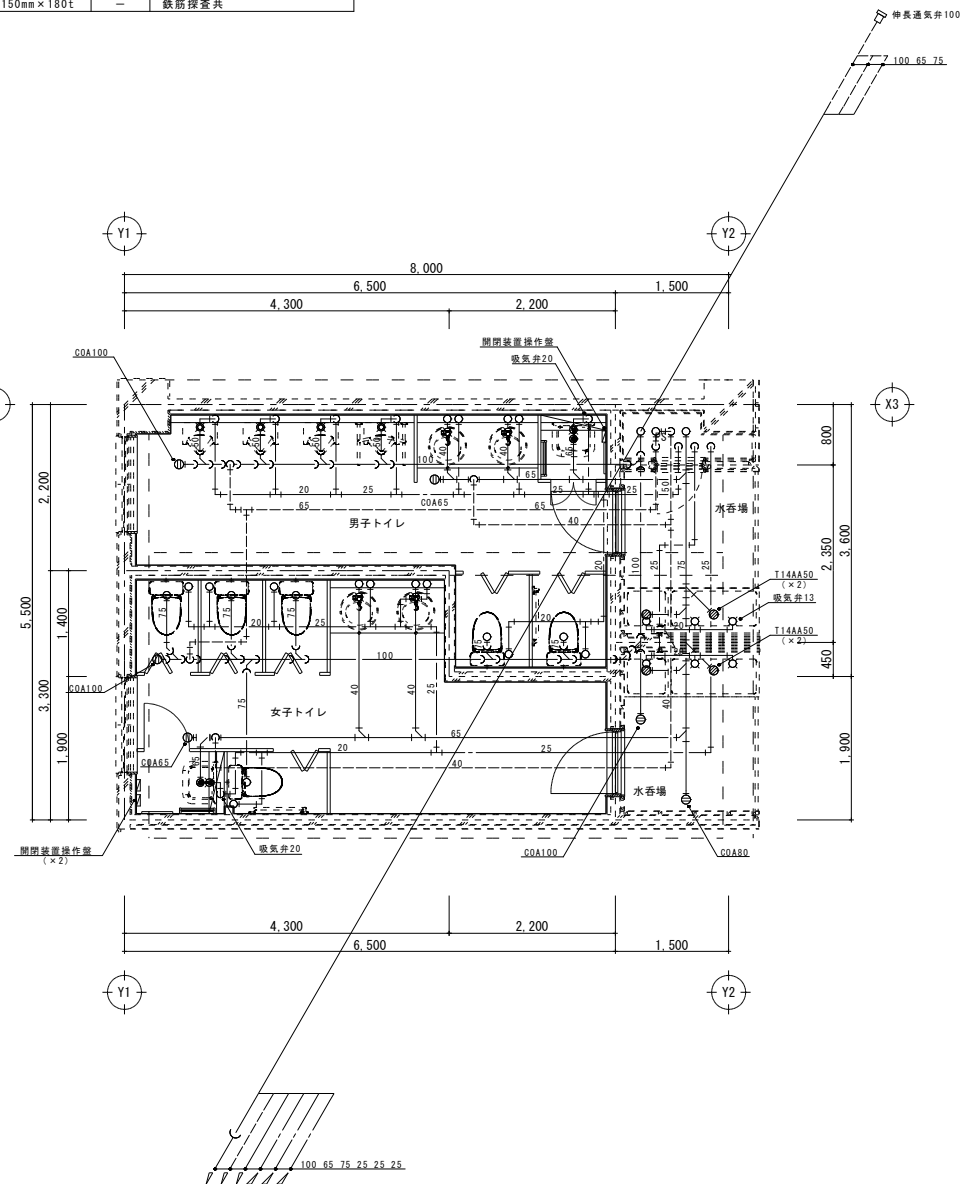


⑭棟2階トイレ平面詳細図 (改修前) S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を撤去する。
2. -----既設配管を示し、残置とする。
3. 和風大便器撤去後の穴埋め補修は、建築工事とする。
4. ※ は配管切り離し箇所を示す。

区分	通 用	数 量	備 考
給水	50mm×130t	2	鉄筋探査共
給水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
給水	50mm×180t	16	鉄筋探査共
給水	75mm×180t	—	鉄筋探査共
汚水	75mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	100mm×130t	—	鉄筋探査共
汚水	150mm×130t	1	鉄筋探査共
汚水	75mm×180t	4	鉄筋探査共
汚水	100mm×180t	6	鉄筋探査共
汚水	150mm×180t	2	鉄筋探査共
雑排水	75mm×130t	4	鉄筋探査共
雑排水	100mm×130t	1	鉄筋探査共
雑排水	150mm×130t	—	鉄筋探査共
雑排水	75mm×180t	4	鉄筋探査共
雑排水	100mm×180t	4	鉄筋探査共
雑排水	150mm×180t	—	鉄筋探査共

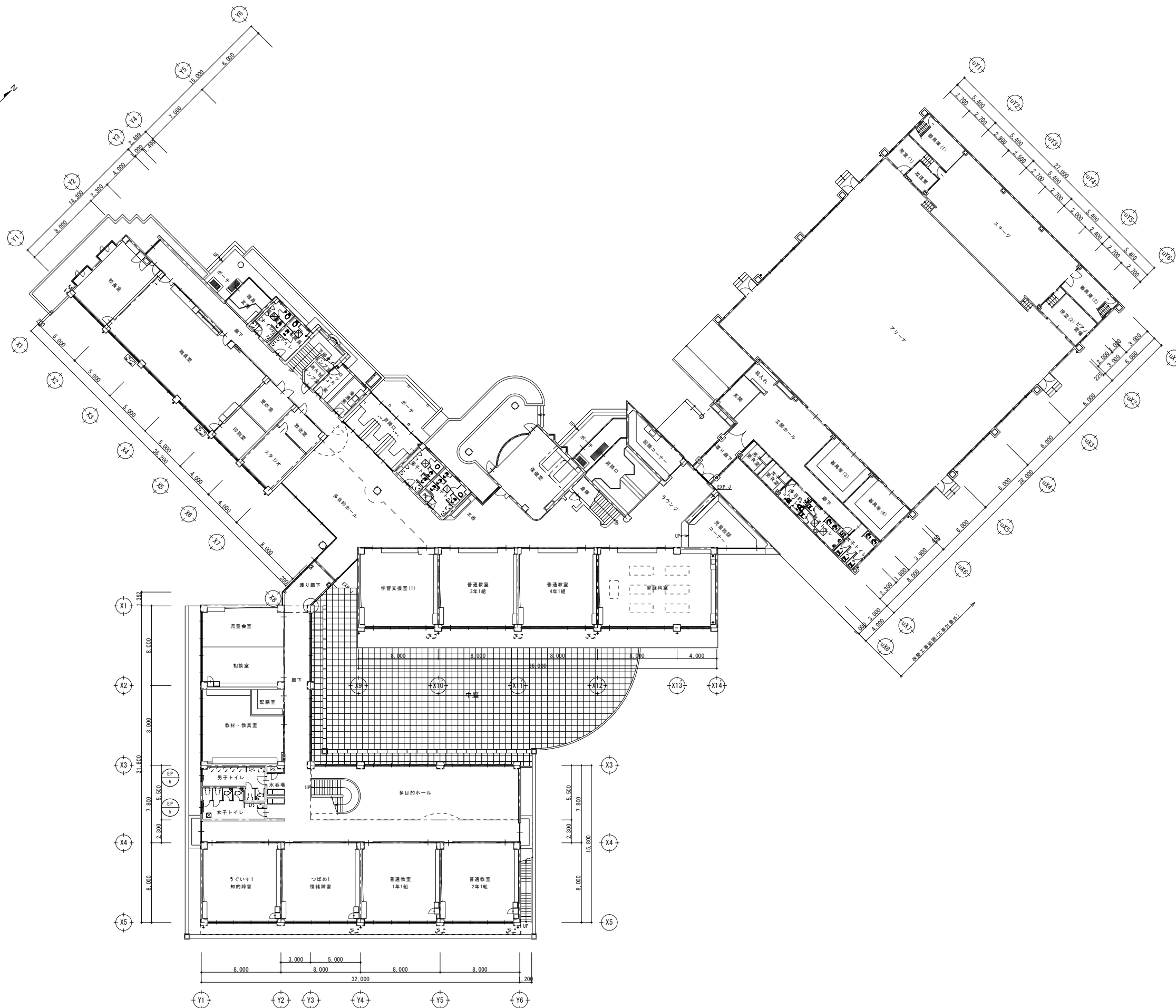
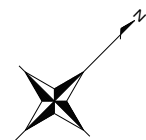


⑭棟2階トイレ平面詳細図 (改修後) S=1/50

注記

1. 図示の衛生器具・配管・配管器具等を新設する。
2. 器具取付・配管用はつり補修は、木工事とする。
3. 機械はつり(コア抜き)は、鉄筋探査を行ったうえ施工の事とする。
4. 電動水抜栓の二次側配線施工、操作部取付は電気工事とする。  
(制御線・操作部は機械設備より支給)
5. ※ は配管接続箇所を示す。



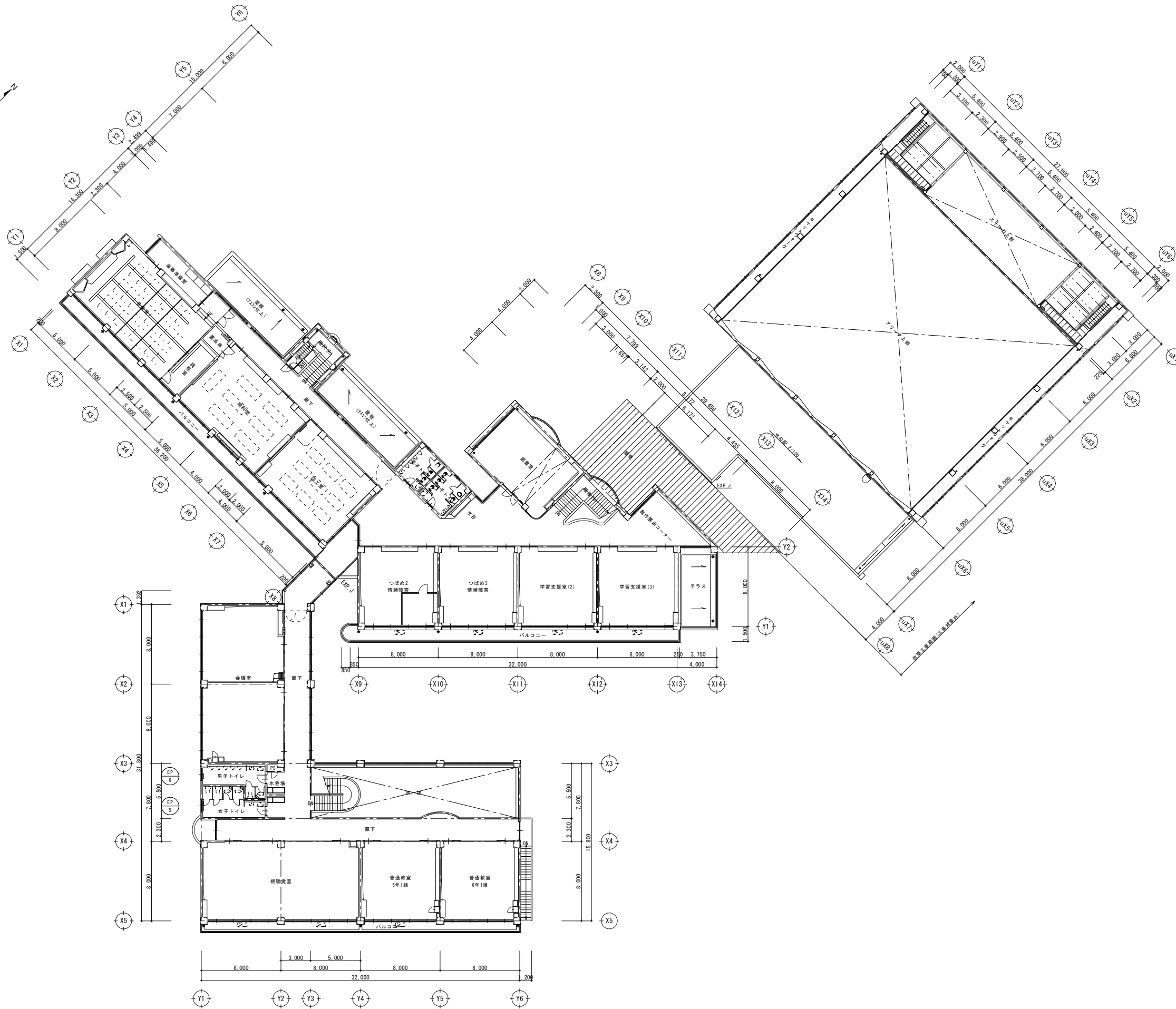
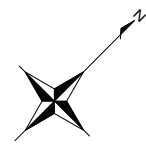


1階平面図 S=1/200

注記

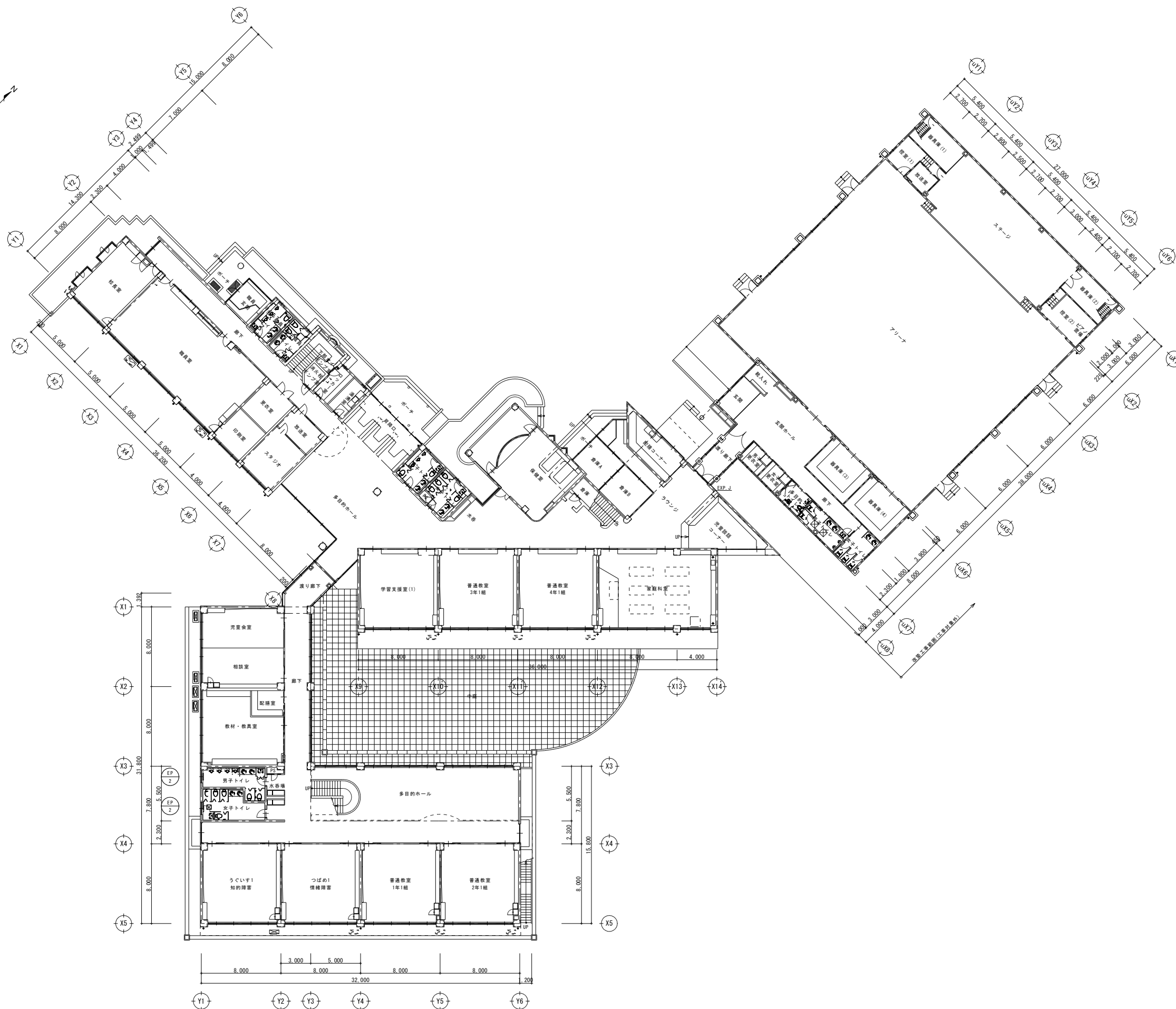
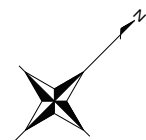
1. 図示の暖房・換気機器類、換気用ダクト等を撤去する。





注記  
1. 図示の暖房・換気機器類、換気用ダクト等を撤去する。

2階平面図 S=1/200



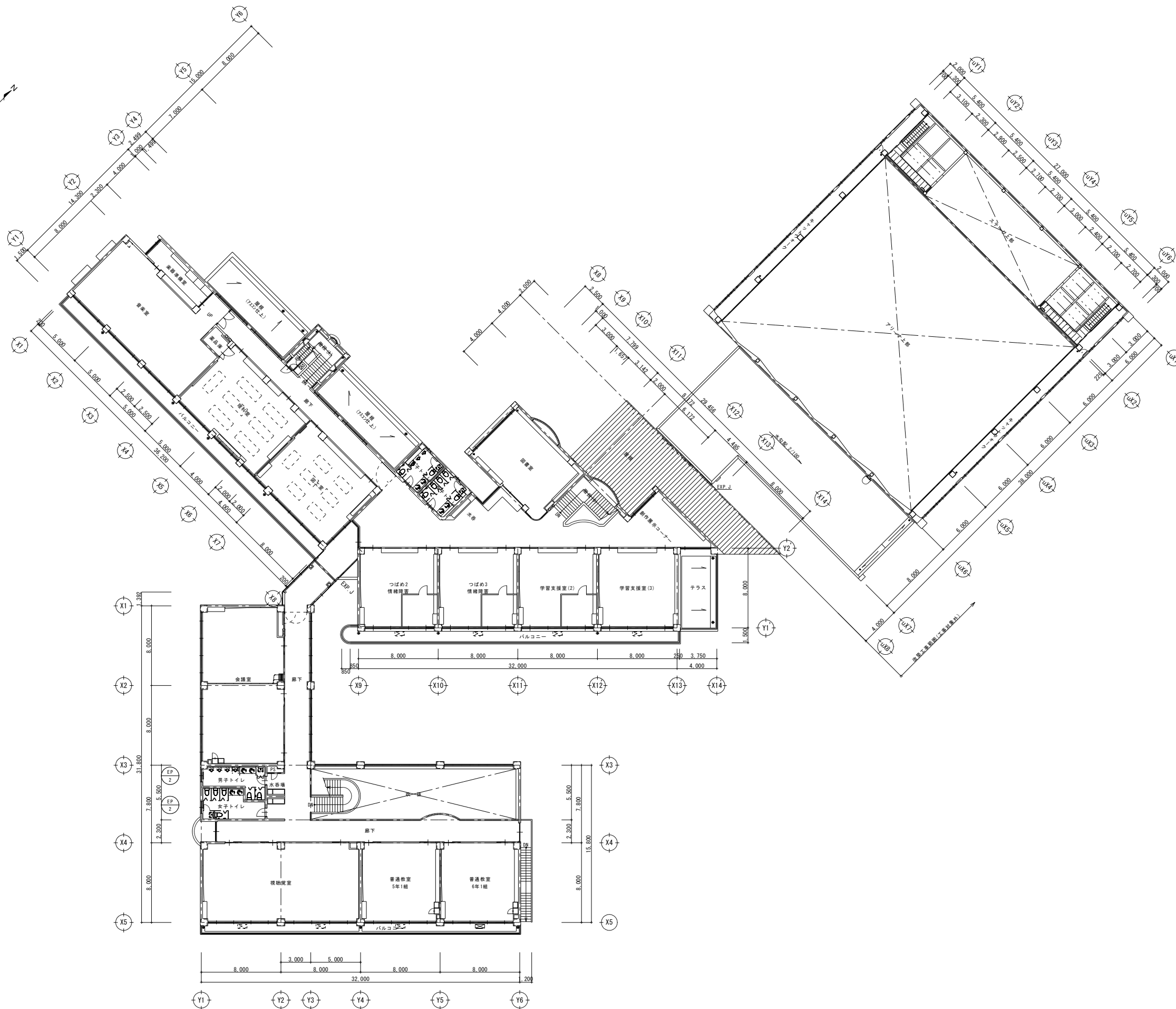
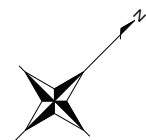
注記  
 1. 図示の暖房・換気機器類、換気用ダクト等を新設する。

1階平面図 S=1/200



特記	
凡例	

図面	図名	製図	検査	承認	年月日
	暖房設備 1階平面図 (改修後)				



2階平面図 S=1/200

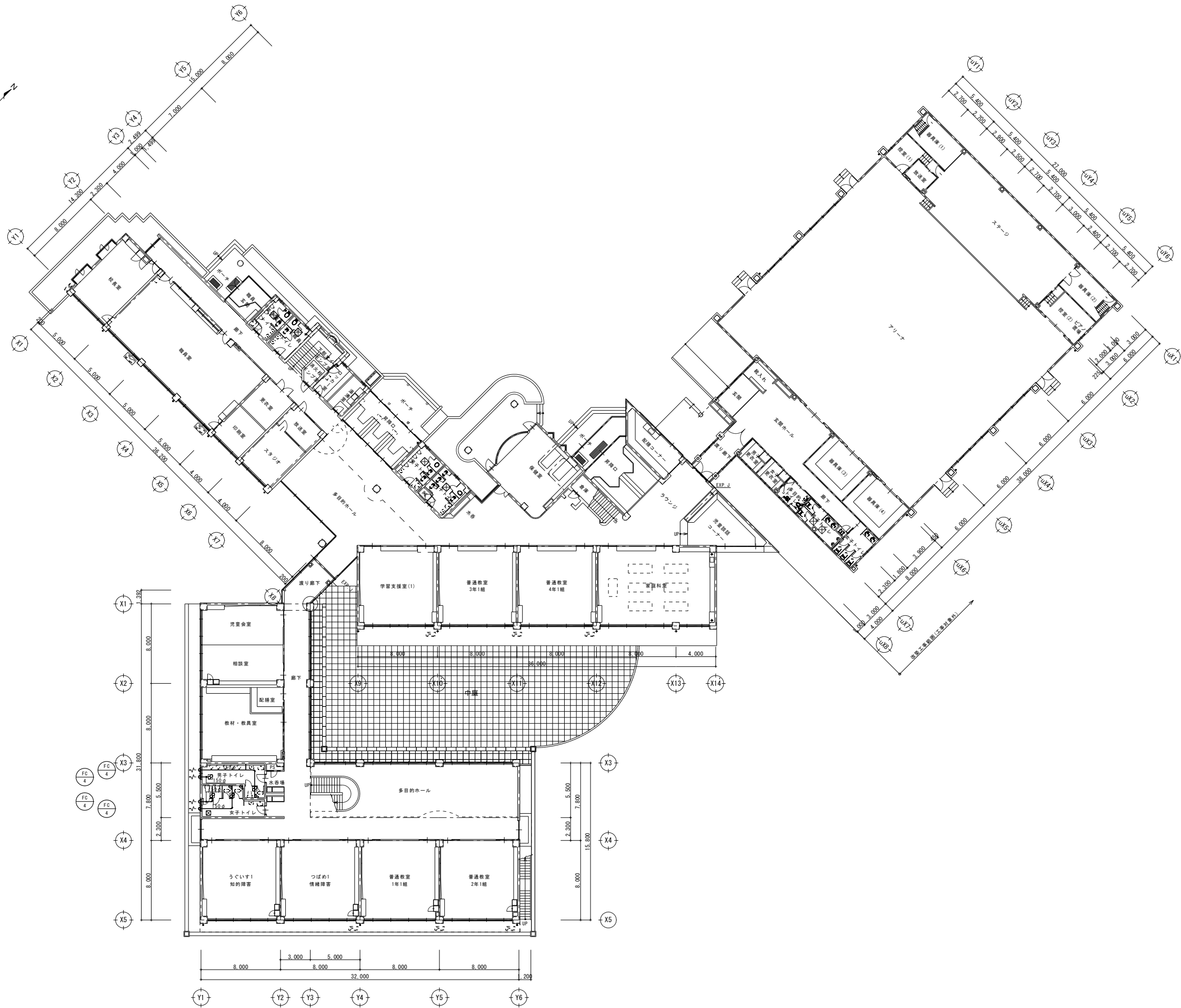
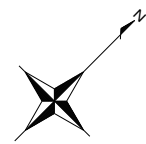
注記  
1. 図示の暖房・換気機器類、換気用ダクト等を新設する。



特記

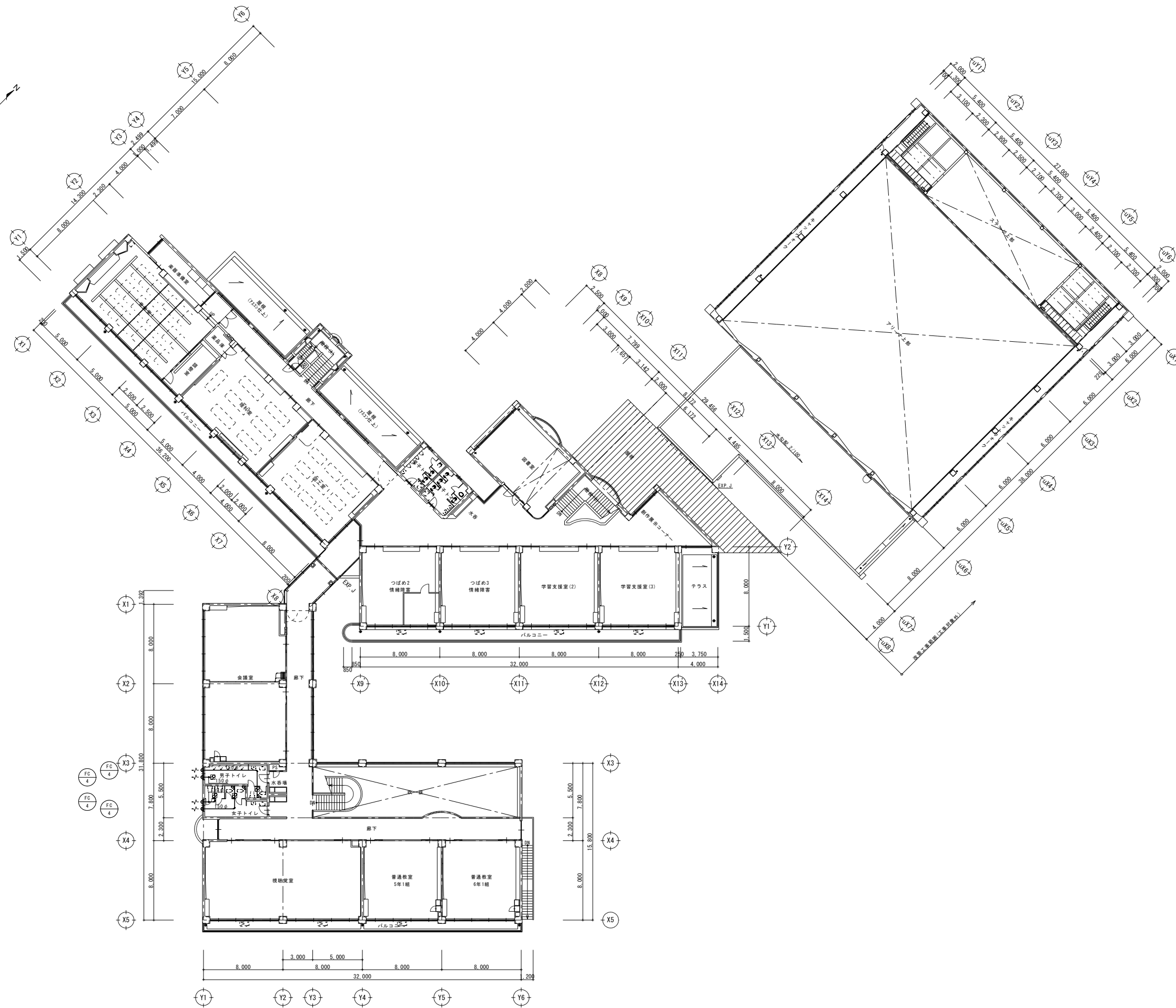
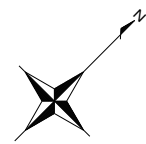
凡例





1階平面図 S=1/200



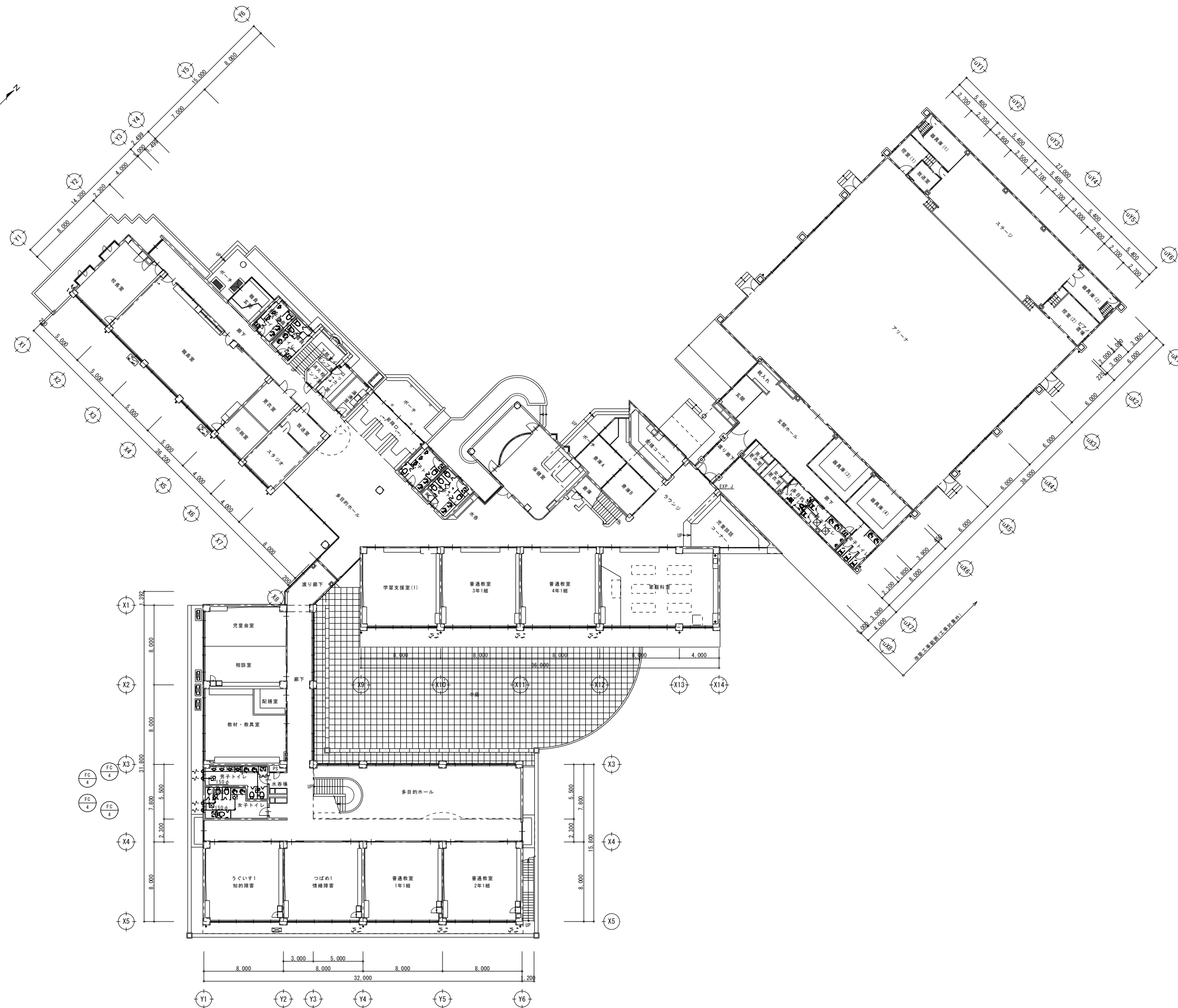
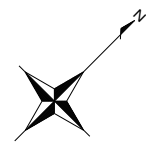


2階平面図 S=1/200



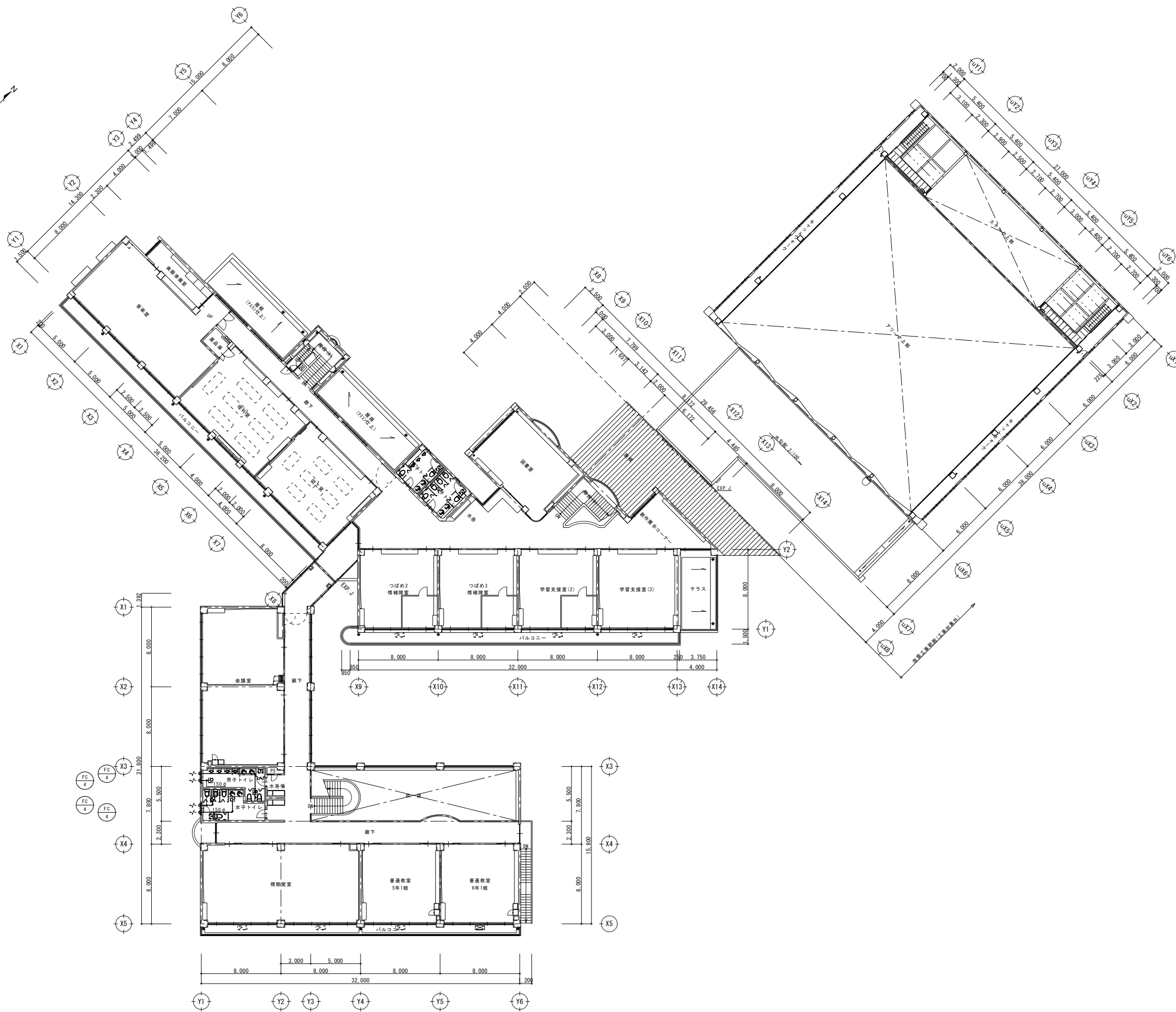
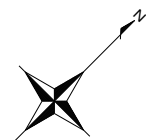
特記	凡例





1階平面図 S=1/200

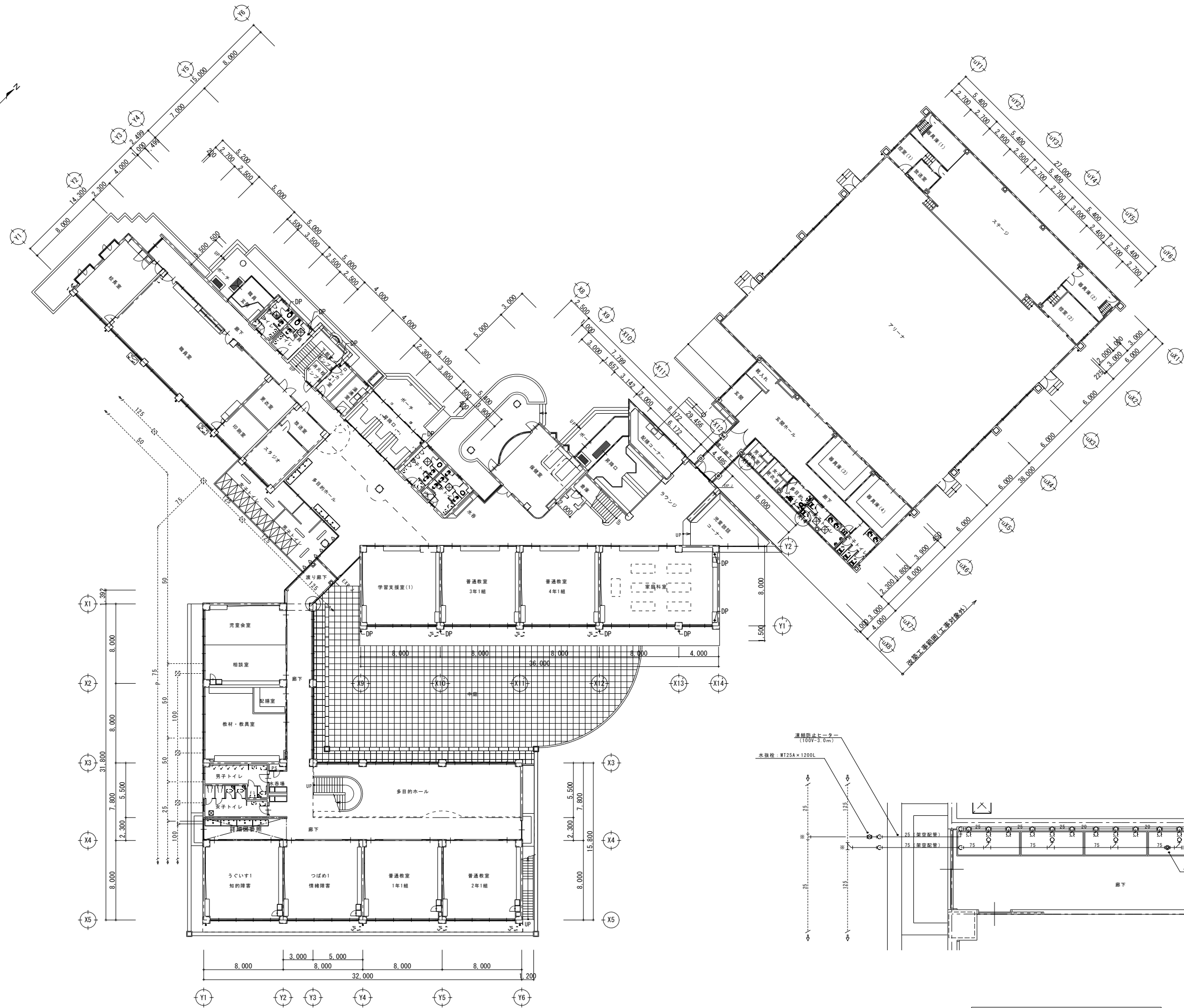
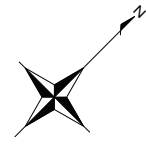




2階平面図 S=1/200



改修前



1階平面図 S=1/200

平面詳細図 S=1/50



特記	
凡例	

縮尺	1/200
縮尺	1/50